



## パック②組立ガイド

ステージ⑥オイルサンプ・エンジンブラケット  
ステージ⑦ギアボックス・シフターリンケージ  
ステージ⑧ベルハウジング・スターターモーター  
ステージ⑨シリンダーヘッドほか  
ステージ⑩エアメーター

ステージ⑪インテークマニホールド・フューエルパイプほか  
ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか  
ステージ⑬スパークプラグ&ケーブル・ケーブルシールド  
ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか  
ステージ⑮左コントロールアーム

### ● 組み立て前の注意点 ●

- ①開梱したパーツには、あとのステージで使用するパーツも含まれます。使用しないパーツやネジは、紛れないようにタグなどを付けて保管しておいてください。
- ②予備ネジが付属しています（必要本数+1個が予備）。
- ③異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山や部品が破損することがあります。
- ④複数のネジで部品を固定する際、最初に各ネジを緩く締め付け、部品が正しく取り付けられているかを確認してから、各ネジを増し締めしてください（締めすぎないように注意）。
- ⑤ドライバーの金属部分を磁石でこすると磁化され、先端でネジを保持しやすくなり、組み立てが楽になります。
- ⑤金属部品を留めるネジがきつい場合、無理に入れると頭やネジ山が破損します。ネジの先に機械オイルなどの潤滑剤をほんの少し付ければ、スムーズに締められます。
- ⑥右・左の表記は、着座ドライバーから見た左右となります。

● 厳重注意 ● 一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

GeneralMotors商標は、Premium&CollectiblesTradingCo.からAGORAMODELSがライセンスの許諾を受けて、使用しています。

**AGORA**  
MODELS

## ステージ⑥オイルサンプ・エンジンブラケット

オイルサンプを組み立て、エンジンを取り付けるためのブラケットを設置します。



### ステージ⑥パーツリスト

| 名称            |
|---------------|
| オイルサンプ        |
| アウトレット六角ネジ    |
| オイルサンプカバー     |
| ドライブプーリー (内側) |
| ドライブプーリー (外側) |
| エンジンブロック (L)  |
| エンジンブロック (R)  |
| エンジンマウント (L)  |
| エンジンマウント (R)  |
| Lブラケット        |
| DMネジ×8        |
| EMネジ×4        |
| EPネジ×2        |



オイルサンプ



アウトレット六角ネジ



オイルサンプカバー



ドライブプーリー (内側)



ドライブプーリー (外側)



エンジンブロック (L)



エンジンブロック (R)



エンジンマウント (L)



エンジンマウント (R)



Lブラケット



DM×8

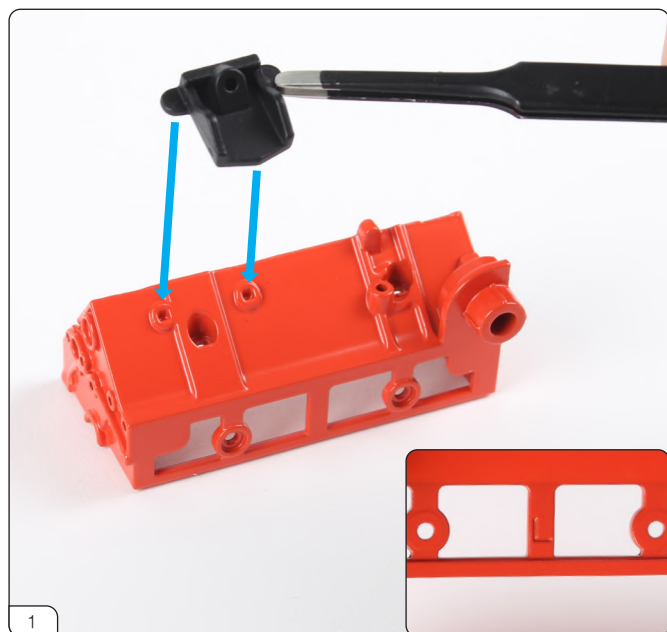


EM×4

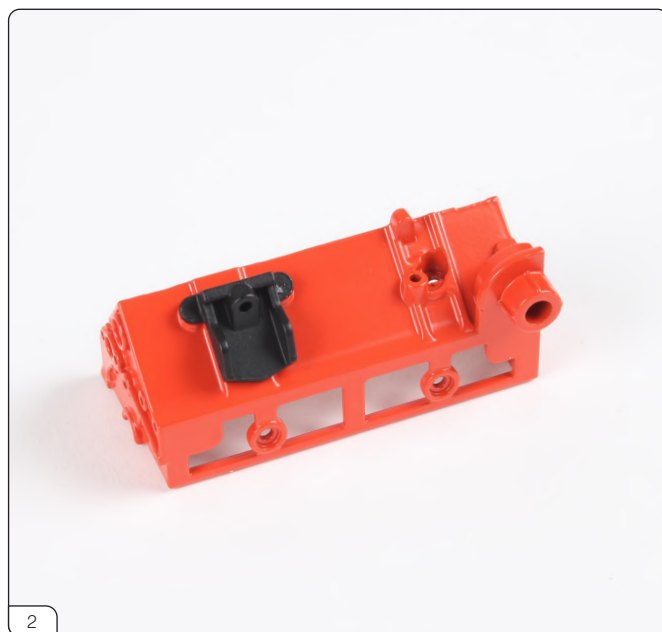


EP×2

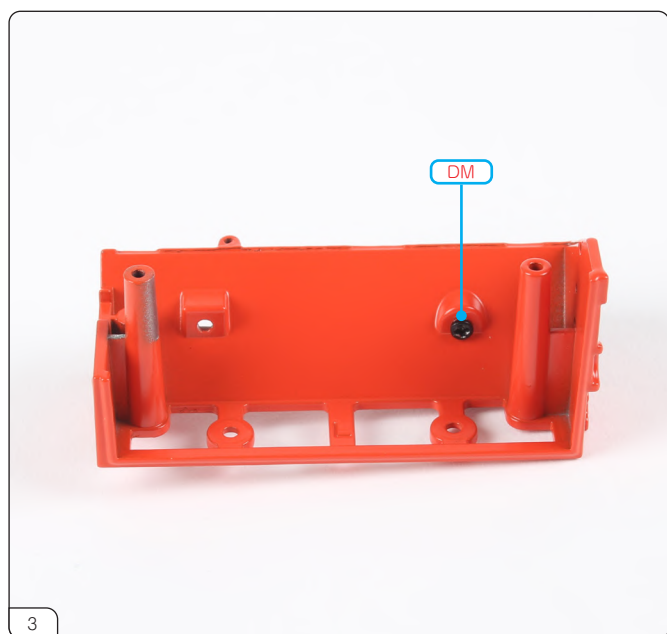
## ステージ⑥オイルサンプ・エンジンブラケット



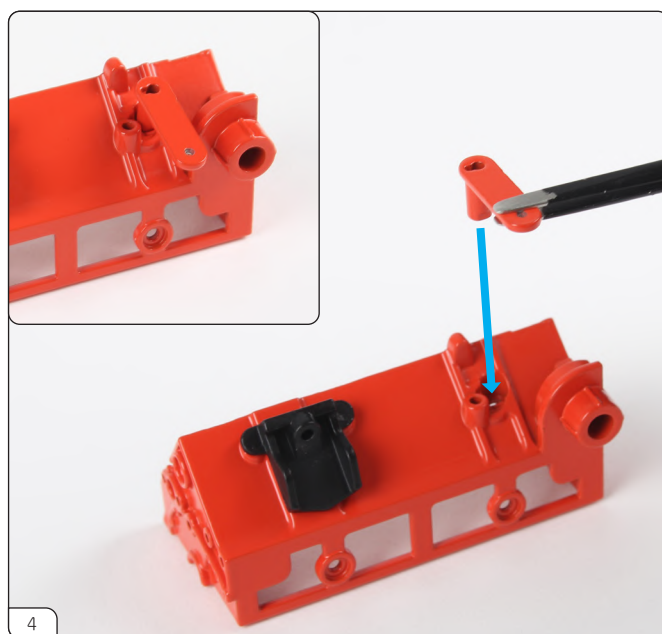
エンジンマウント (L) の突起を、エンジンブロック (L) の穴に合わせます。



エンジンマウントを押し込みます。

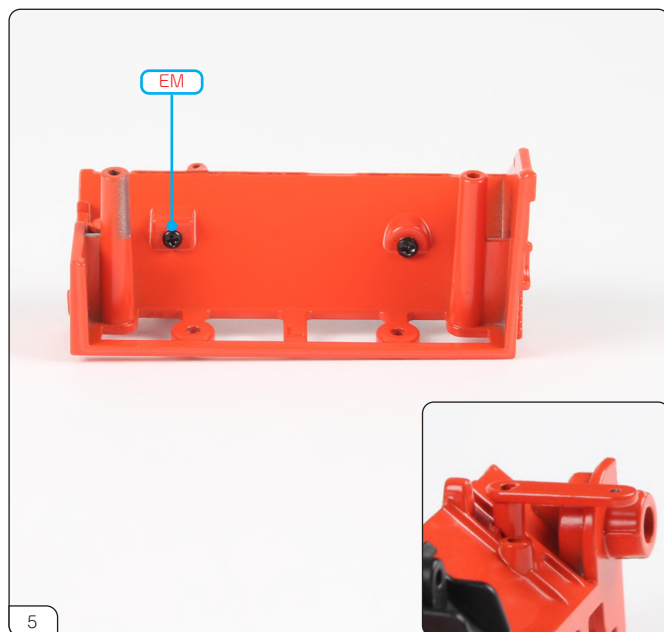


DMネジで固定します。

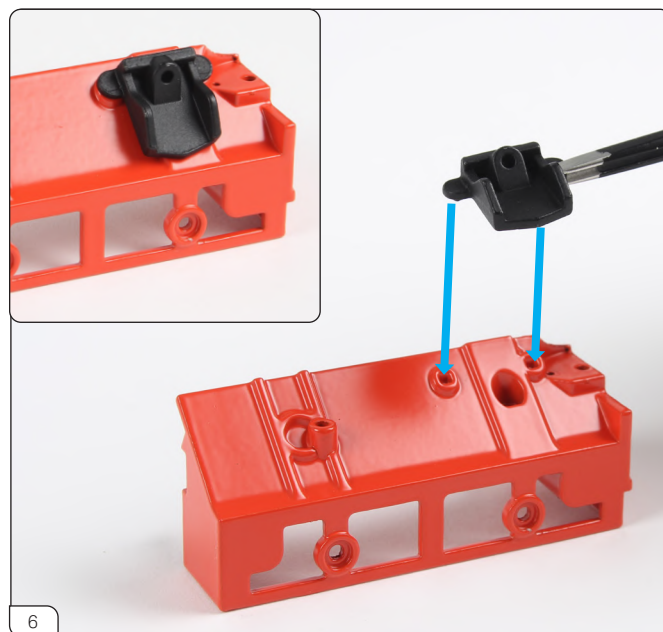


Lブラケットをエンジンブロック (L) に合わせ (青矢印)、はめ込みます。左上写真が、はめ込まれた状態です。

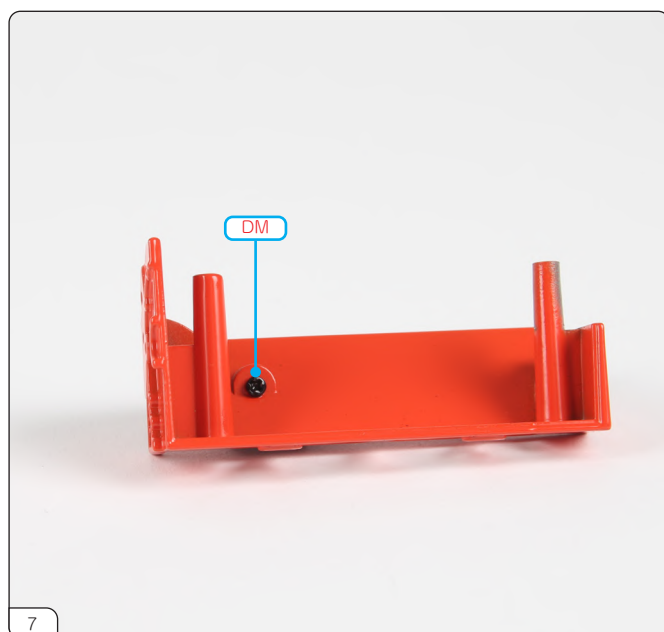
## ステージ⑥オイルサンプ・エンジンブラケット



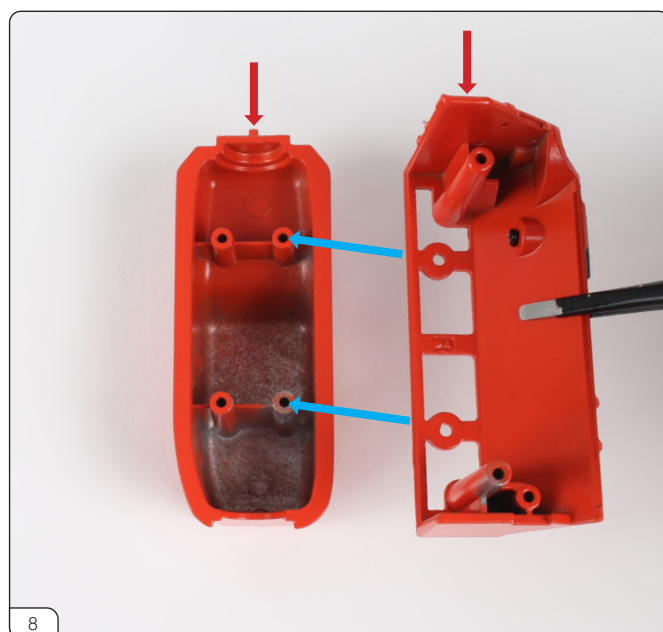
LブラケットをEMネジで固定します。右下写真が固定された状態です。



エンジンマウント (R) の突起を、エンジンブロック (R) の穴に合わせて押し込みます。

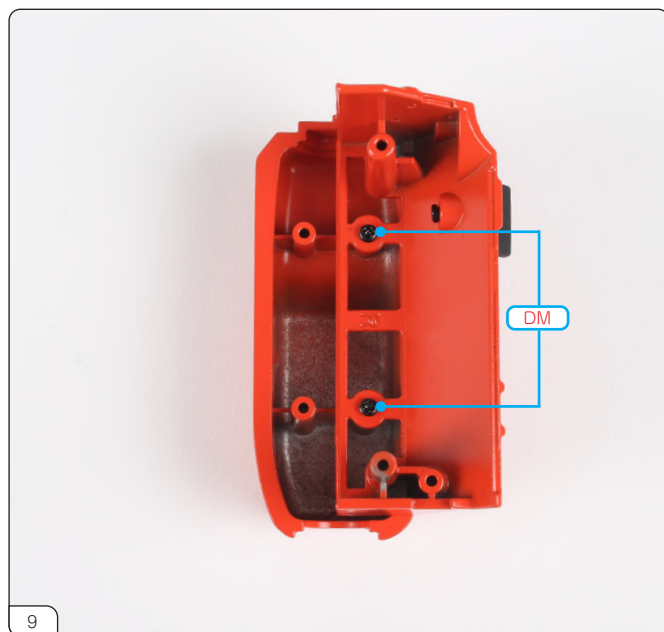


DMネジで固定します。

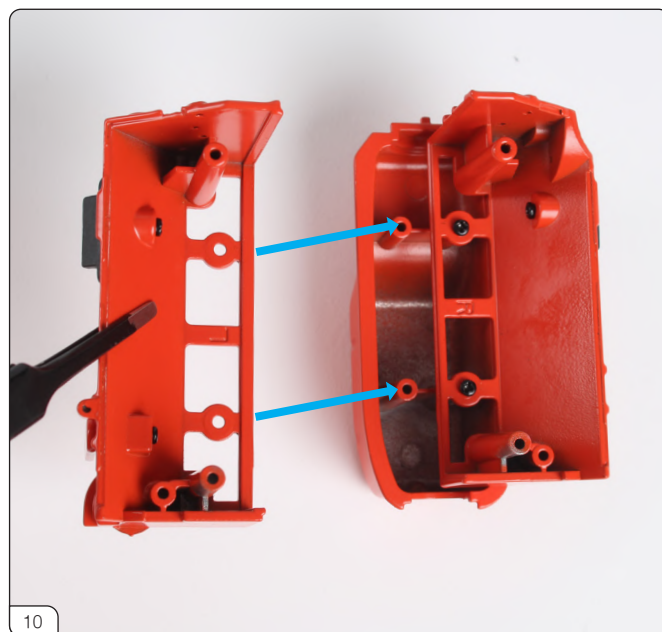


エンジンブロック (R) の2つの穴とオイルサンプの穴 (青矢印) を合わせます。部品の向きに注意してください (赤矢印)。

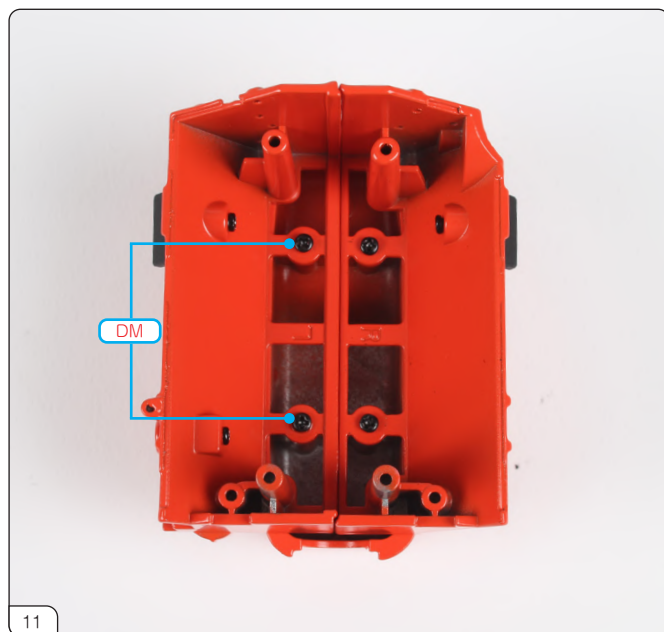
## ステージ⑥オイルサンプ・エンジンブラケット



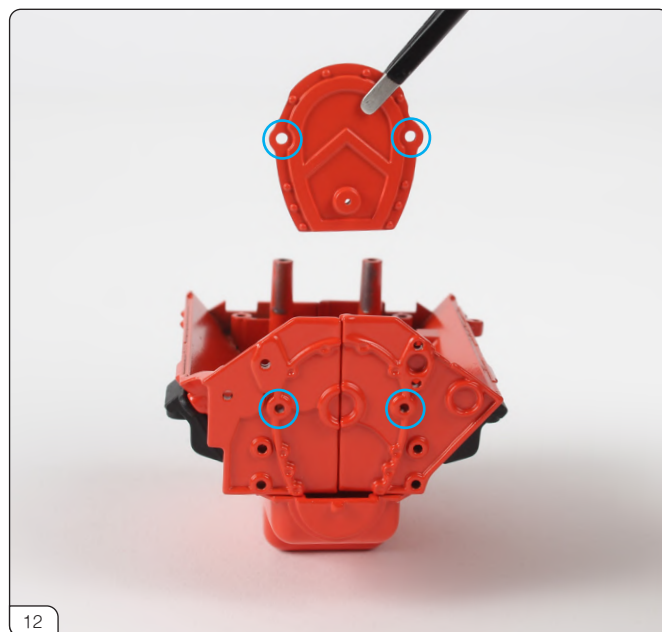
2つのパーツをDMネジ2本で固定します。



エンジンブロック (L) の2つの穴とオイルサンプの穴 (青矢印) を合わせます。

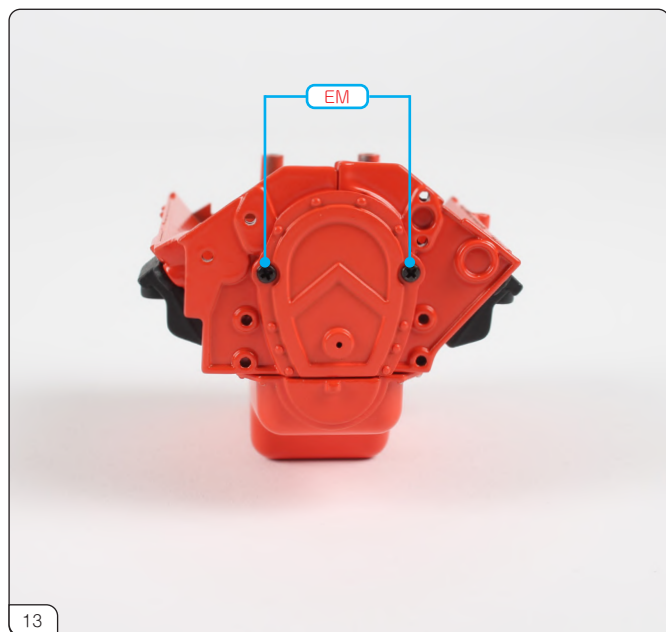


2つのパーツをDMネジ2本で固定します。



オイルサンプカバーのネジ穴を、エンジンブロックの2つのネジ穴 (青丸印) に合わせます。

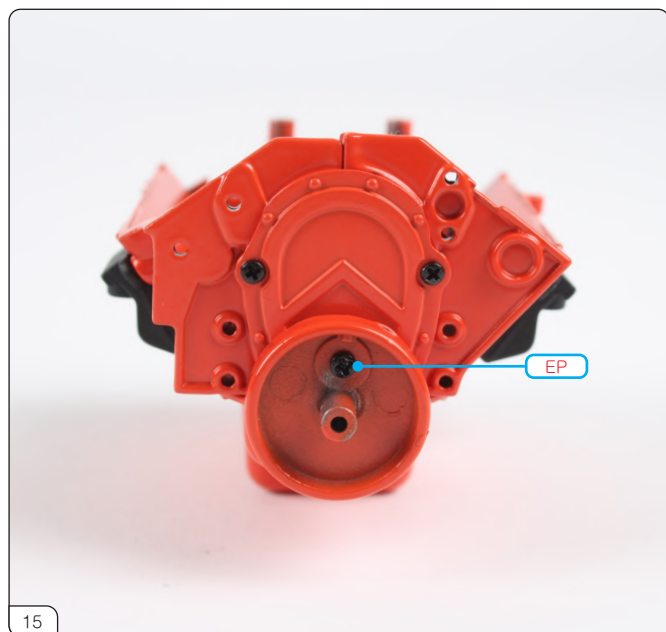
## ステージ⑥オイルサンプ・エンジンブラケット



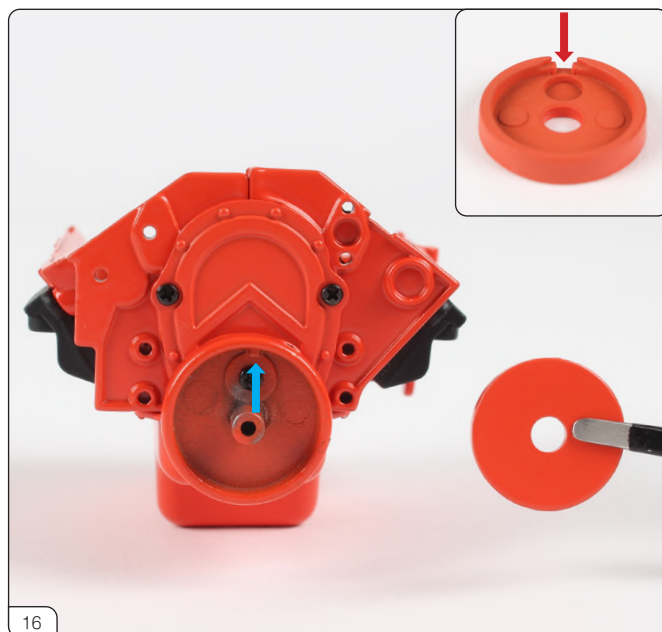
EMネジ2本で固定します。



ドライブプーリー（内側）の穴をオイルサンプカバーの小さな穴（青丸印）に合わせます。



EPネジで固定します。ネジがきつければ、ネジの先にオイルをごく少量つけて固定してください。

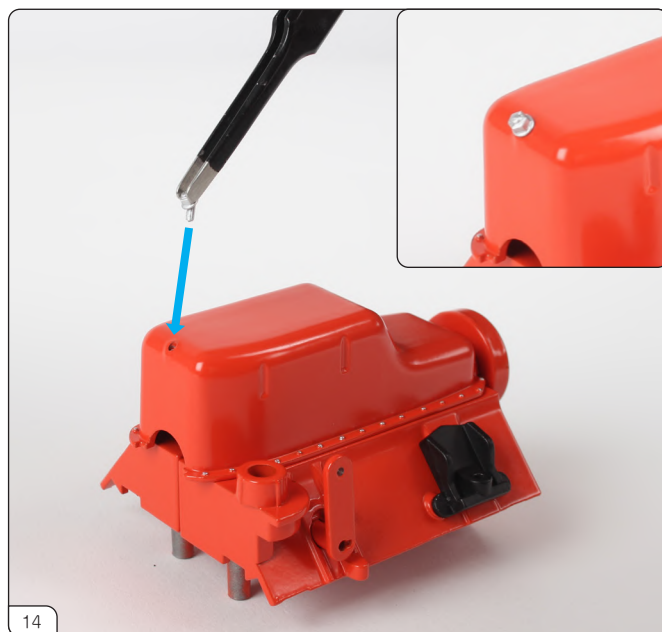


ドライブプーリー（外側）とドライブプーリー（内側）を合わせます。ドライブプーリー（外側）には切り欠き（右上写真）があり、ドライブプーリー（内側）の突起（青矢印）と噛み合います。

## ステージ⑥オイルサンプ・エンジンブラケット

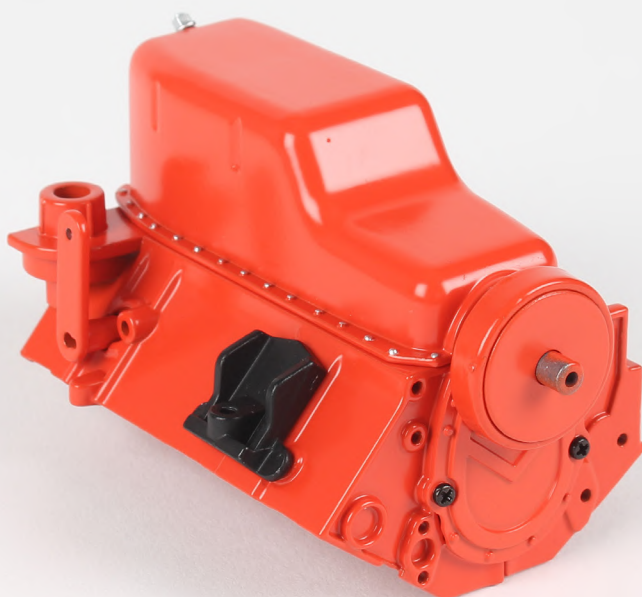


ドライブプーリー（外側）とドライブプーリー（内側）をしっかりと押し付けます。



オイルサンプの小さな穴にアウトレット六角ネジをしっかりと押し込みます（青矢印）。

### ステージ⑥の完了



## ステージ⑦ギアボックス・シフターリンケージ

ギアボックスを組み立てます。

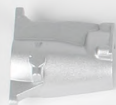


### ステージ⑦パーツリスト

| 名称            |
|---------------|
| ギアボックス (リア)   |
| ギアボックス(アッパー)  |
| アボックス (ボトム)   |
| シャフトカバー       |
| シフターリンケージ (1) |
| シフターリンケージ (2) |
| シフタープレート      |
| DMネジ×5        |



ギアボックス (リア)



ギアボックス (アッパー)



ギアボックス(ボトム)



シャフトカバー



シフターリンケージ (1)



シフターリンケージ (2)

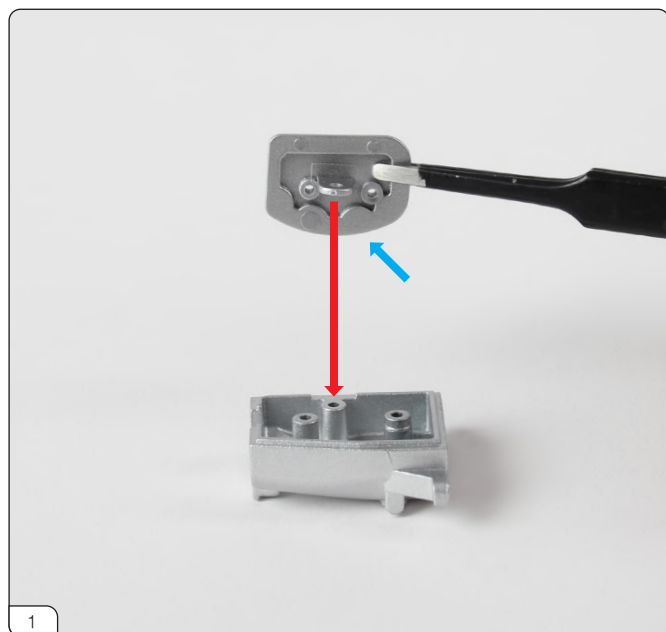


シフタープレート

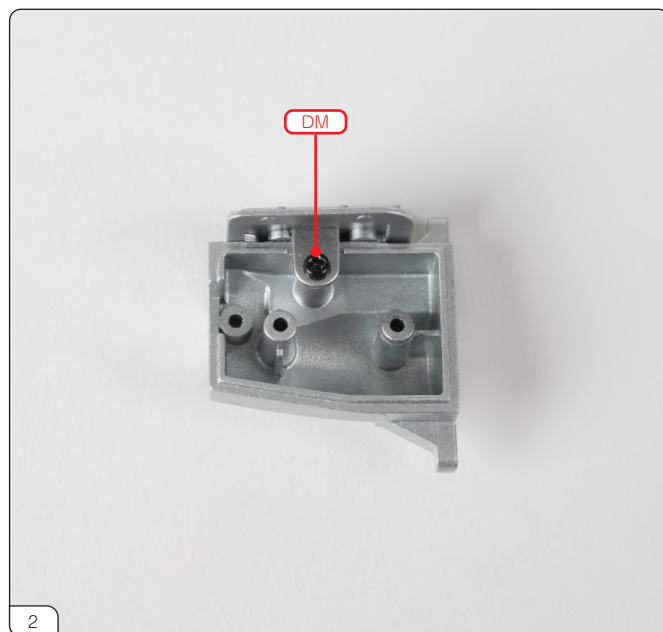


DM×5

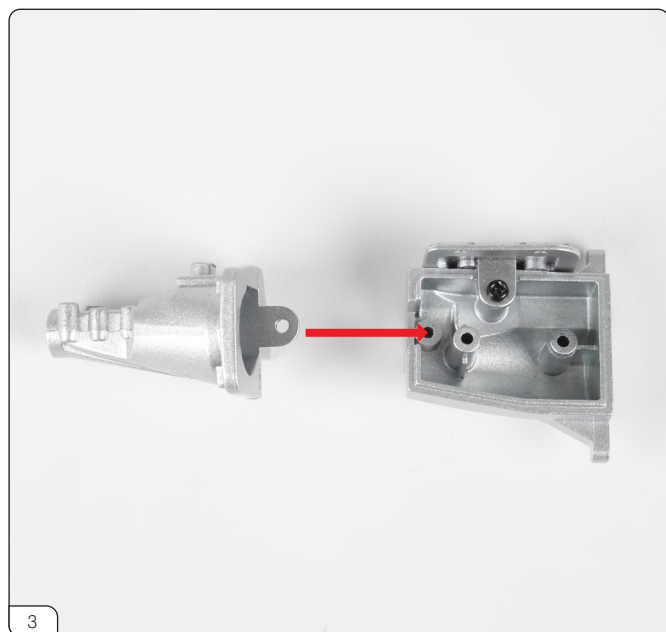
## ステージ⑦ギアボックス・シフターリンケージ



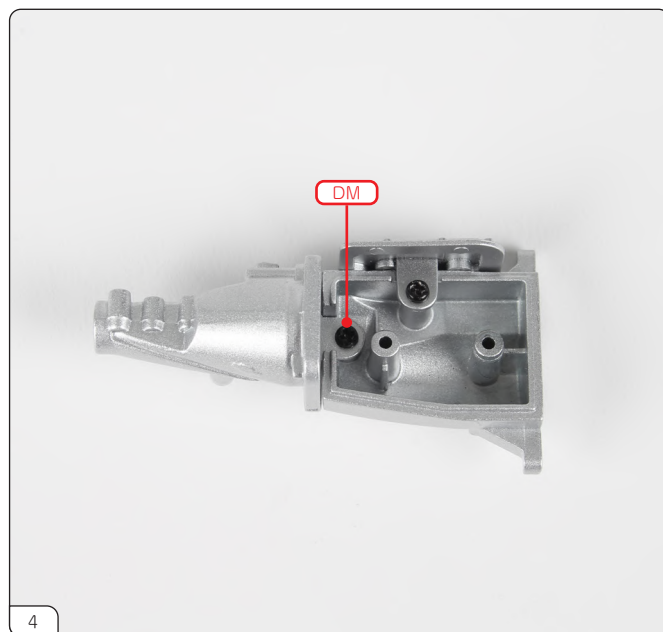
画像のようにシャフトカバーとギアボックス（アッパー）を合わせます（赤矢印）。カーブするエッジが、下向きになります（青矢印）。



タブをネジ穴に合わせてDMネジで固定します。

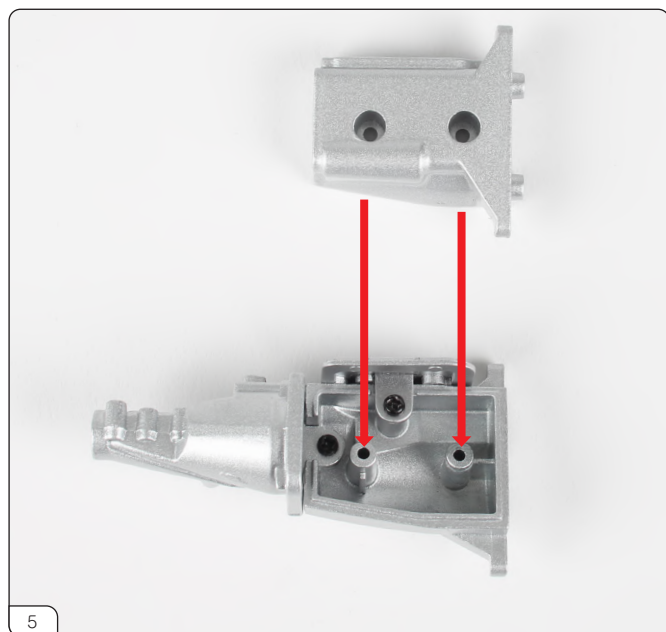


ギアボックス（リア）を画像のようにに合わせます。

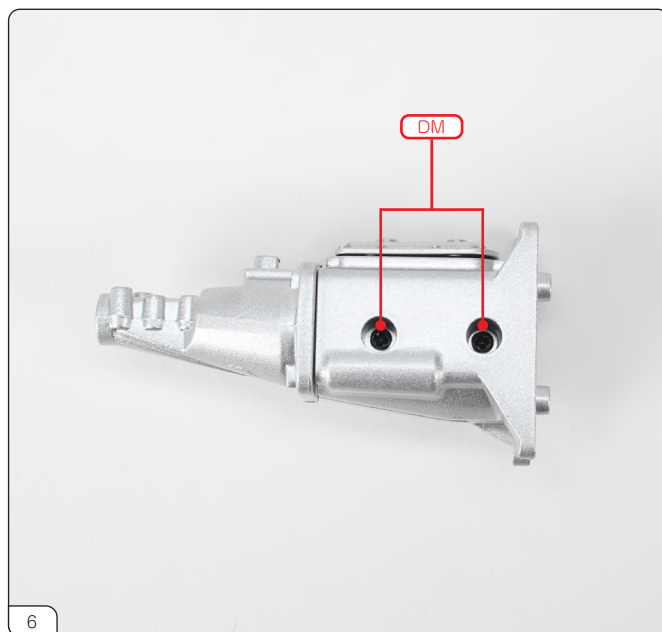


タブをネジ穴に合わせてDMネジで固定します。

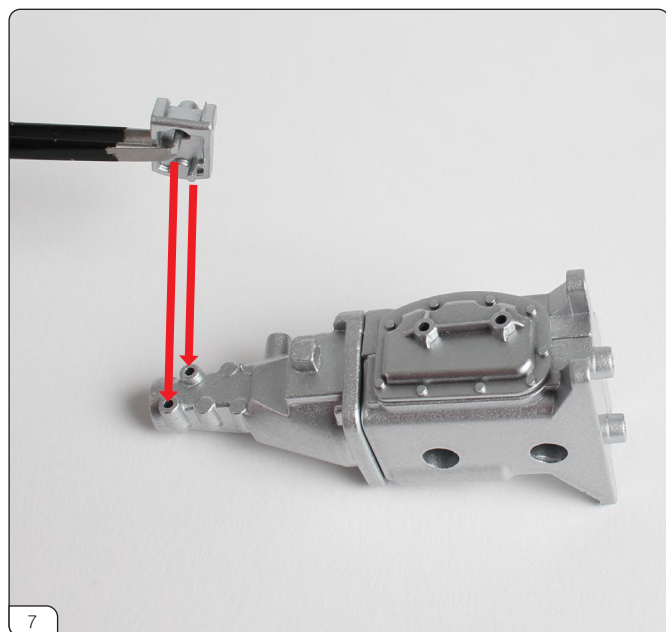
## ステージ⑦ギアボックス・シフターリンケージ



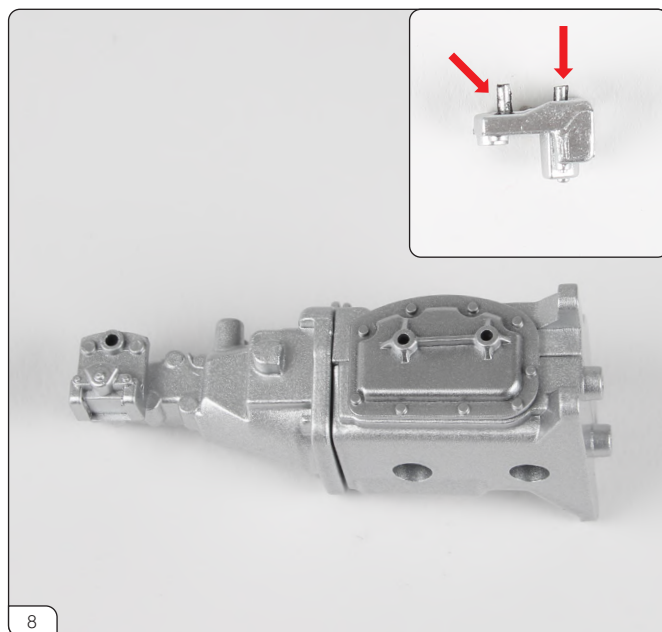
ギアボックス（ボトム）を画像のように合わせます。



ネジ穴を合わせて、DMネジ2本で固定します。

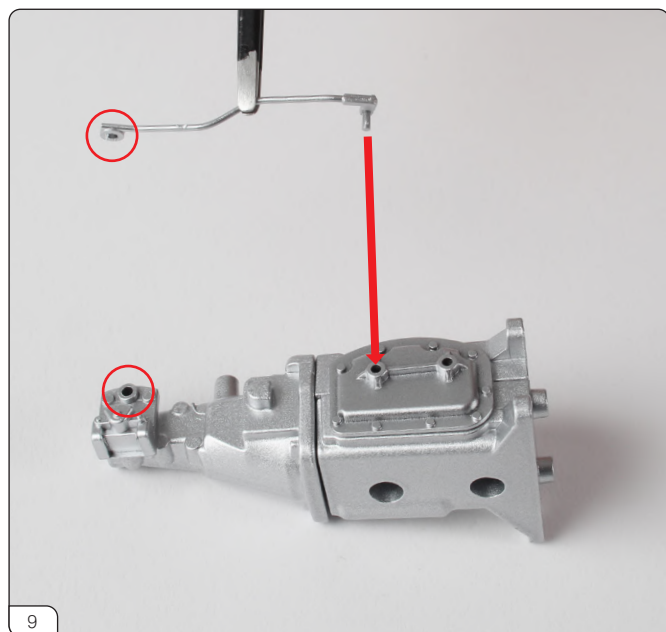


赤矢印のようにシフタープレートをギアボックスに合わせます。

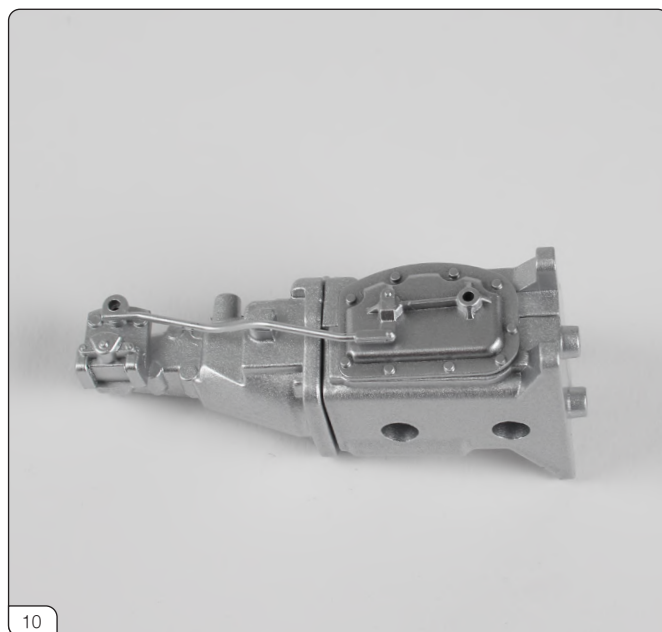


シフタープレートをテストフィットしてみます。うまくフィッティングしない場合は、必要に応じて突起部分から余分な塗料を削ります（右上写真の赤矢印）。フィッティングしたらシフタープレートをしっかりと押し込みます。

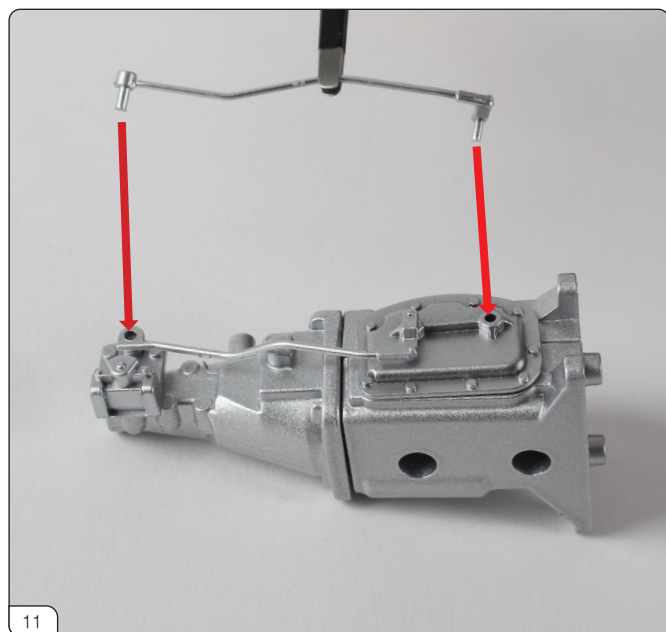
## ステージ⑦ギアボックス・シフターリンケージ



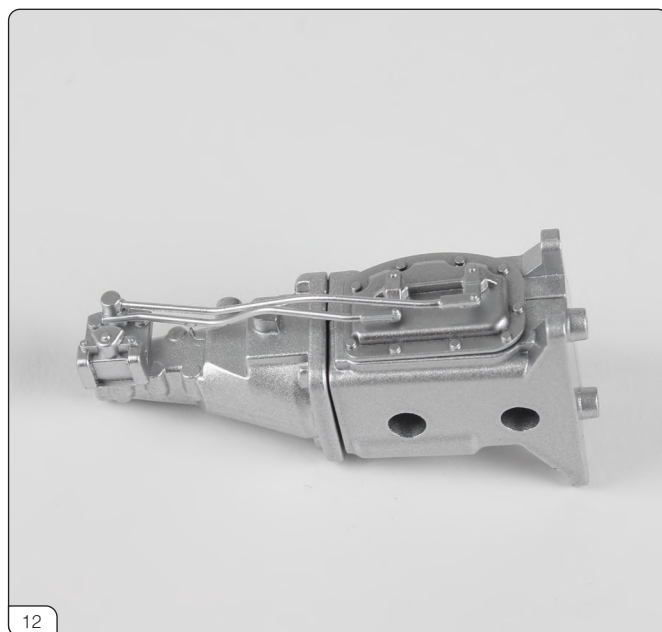
短いほうのシフターリンケージ (2) をギアボックスに合わせます。赤矢印と赤丸印を合わせます。



シフターリンケージ (2) をしっかりと押し込みます。



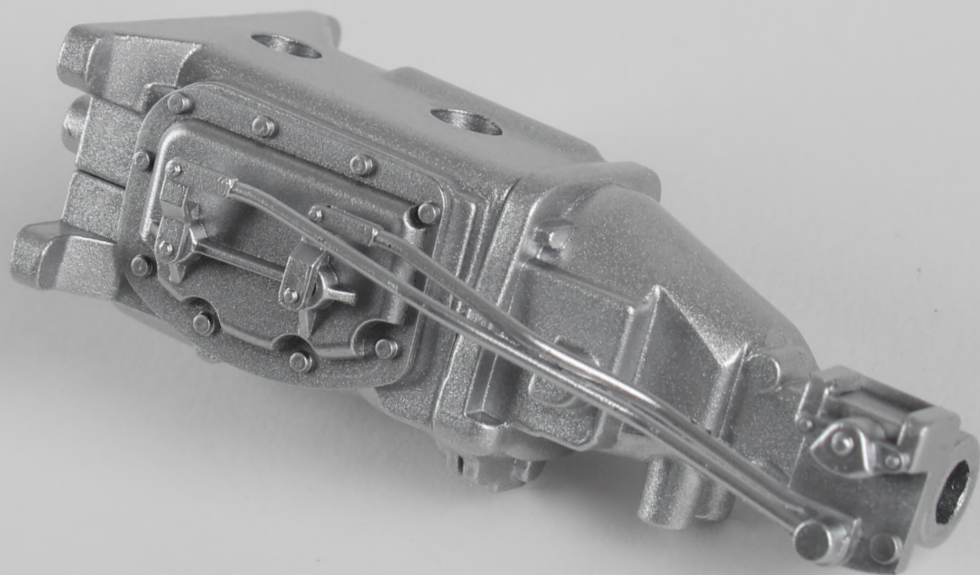
長いほうのシフターリンケージ (1) を、赤矢印のようにギアボックスに合わせます。



シフターリンケージ (1) をしっかりと押し込みます。

## ステージ⑦ギアボックス・シフターリンケージ

ステージ⑦の完了



## ステージ⑧ベルハウジング・スターターモーター

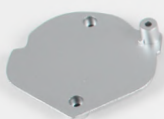
ベルハウジングとスターターモーターを組み立て、フューエルポンプとオイルフィルターを取り付けます。



### ステージ⑧パーツリスト

| 名称            |
|---------------|
| ベルハウジングカバー    |
| ベルハウジング       |
| スターターモーター (1) |
| フューエルポンプブラケット |
| フューエルポンプ      |
| オイルフィルター      |
| スターターモーター (2) |
| スターターコイル      |
| リンケージブラケット    |
| リンケージ         |
| ホースコネクター      |
| APネジ×2        |
| DMネジ×8        |

ベルハウジングカバー



ベルハウジング



スターターモーター (1)



フューエルポンプブラケット

フューエルポンプ



オイルフィルター



スターターモーター (2)



スターターコイル



リンケージブラケット



リンケージ



ホースコネクター



AP×2



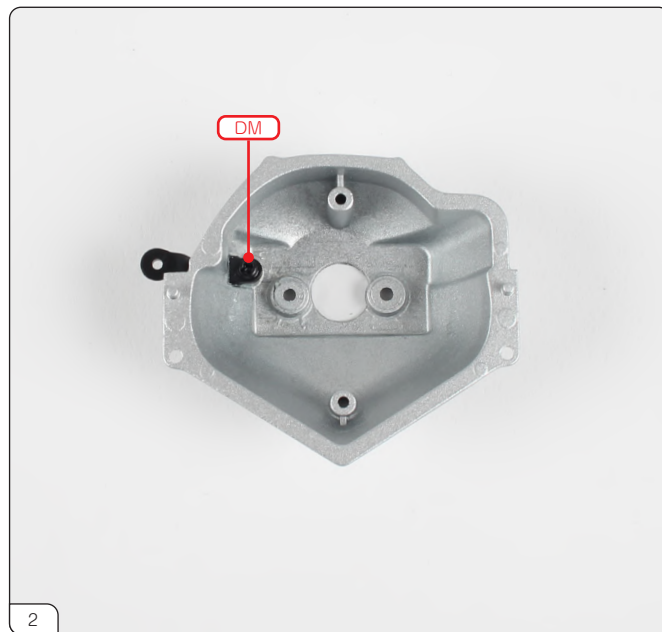
DM×8



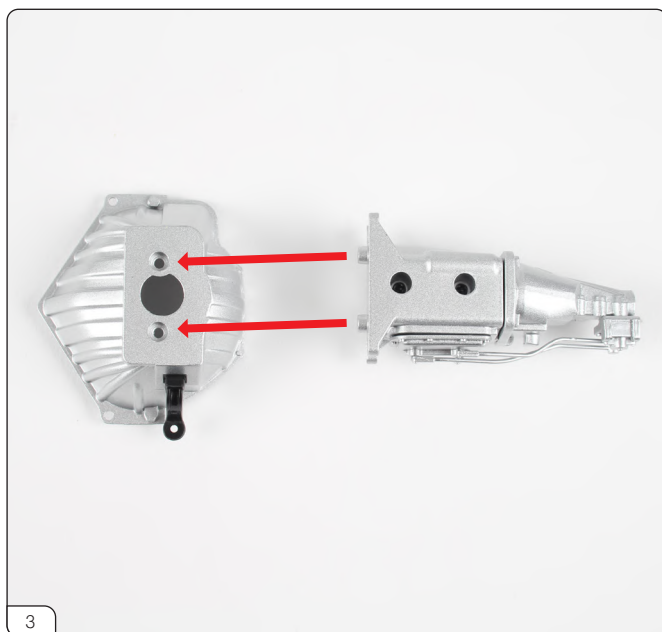
## ステージ⑧ベルハウジング・スターターモーター



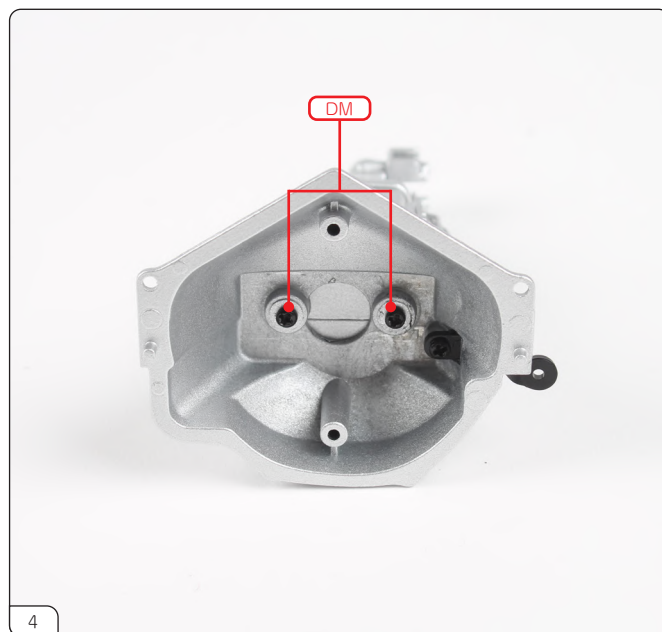
ネジ穴が開いたリンクージブラケットのタブを、ベルハウジングのスロットに差し込みます (赤矢印)。



裏側からDMネジで固定します。



ステージ⑦で組み立てたギアボックスを、画像のようにベルハウジングに合わせます (赤矢印)。

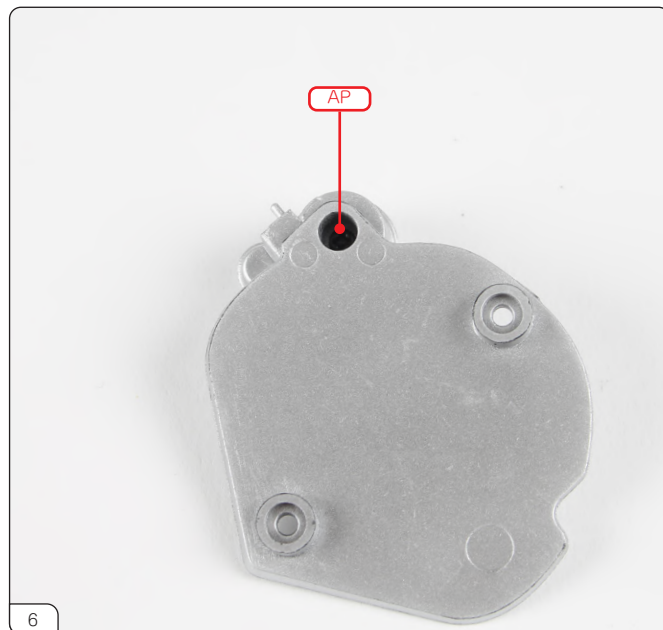


ベルハウジングの裏側からDMネジ2本で固定します。

## ステージ⑧ベルハウジング・スターターモーター



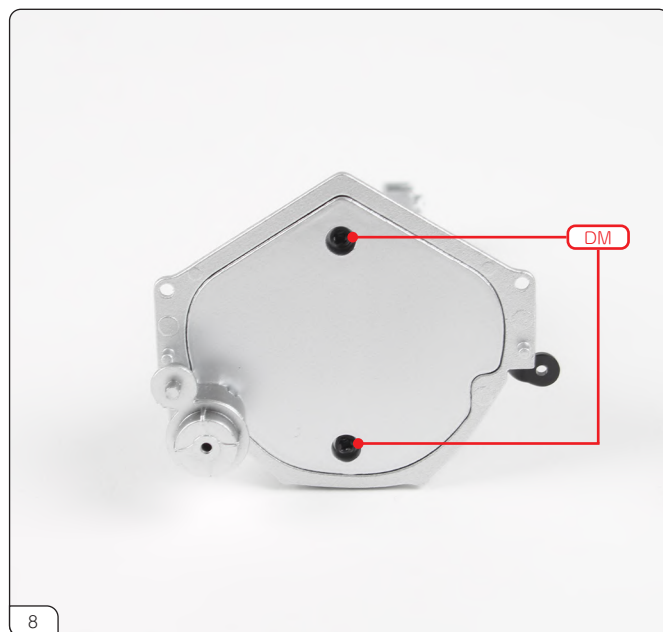
スターターモーター (1) をベルハウジングカバーに合わせます。スターターモーター (1) の切り欠きと、ベルハウジングカバーの突起が合うように差し込みます。



裏側からAPネジで固定します。

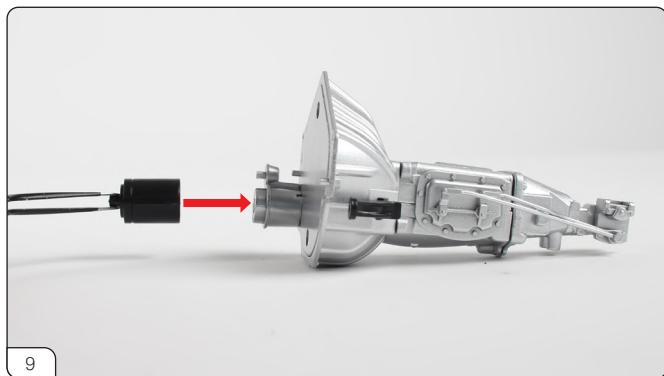


ベルハウジングカバーのネジ穴を、ベルハウジングのネジ穴に合わせます (赤丸印)。

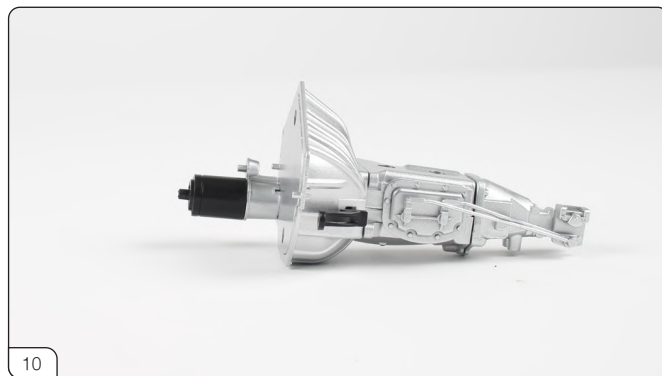


DMネジ2本で固定します。

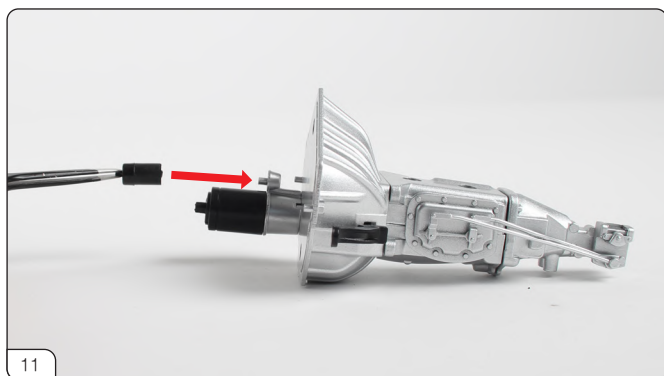
## ステージ⑧ベルハウジング・スターターモーター



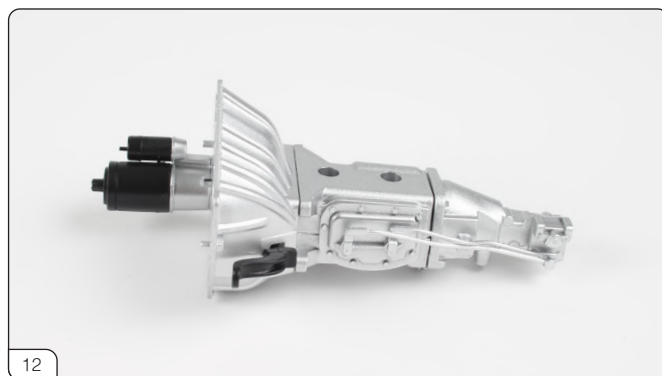
スターターモーター (2) をスターターモーター (1) に合わせます (赤矢印)。



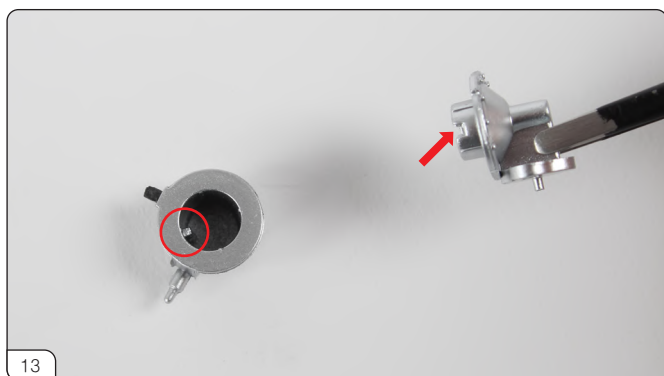
しっかりと押し込みます。



スターターコイルをスターターモーター (1) の突起に合わせます (赤矢印)。



スターターコイルをしっかりと押し込みます。

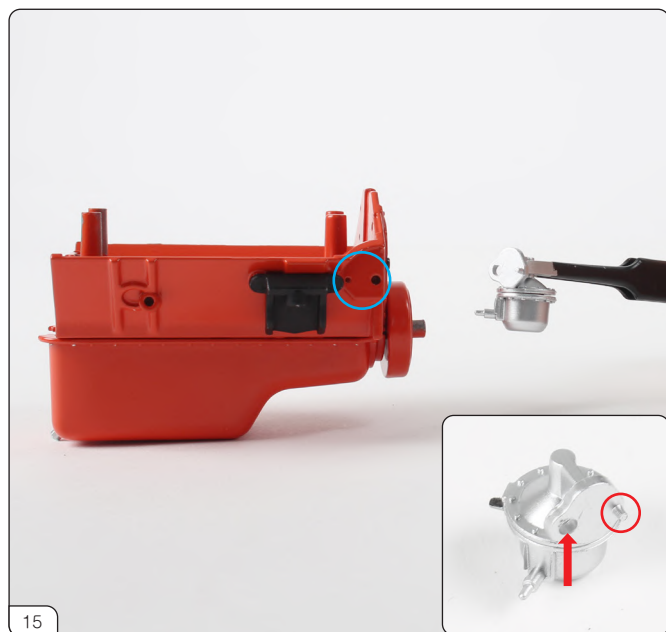


フューエルポンプを組み立てます。フューエルポンプブラケットの切り欠きと、燃料ポンプの突起を合わせてください。

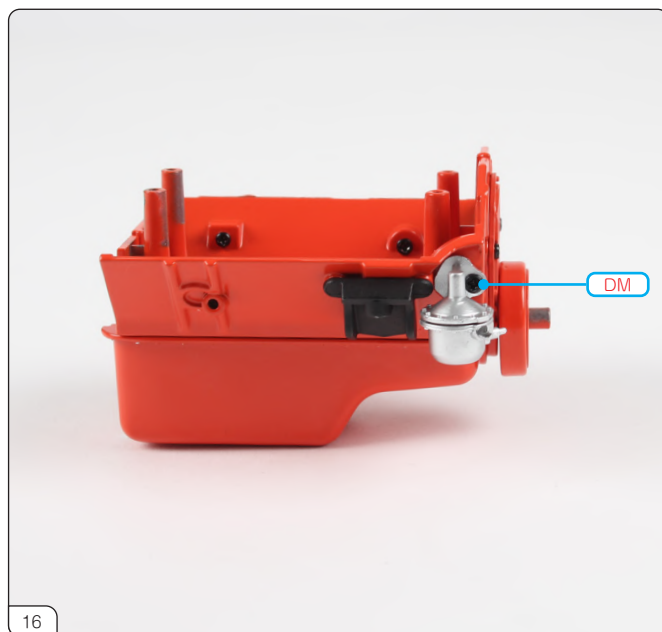


2つのパーツをしっかりと押し付けます。

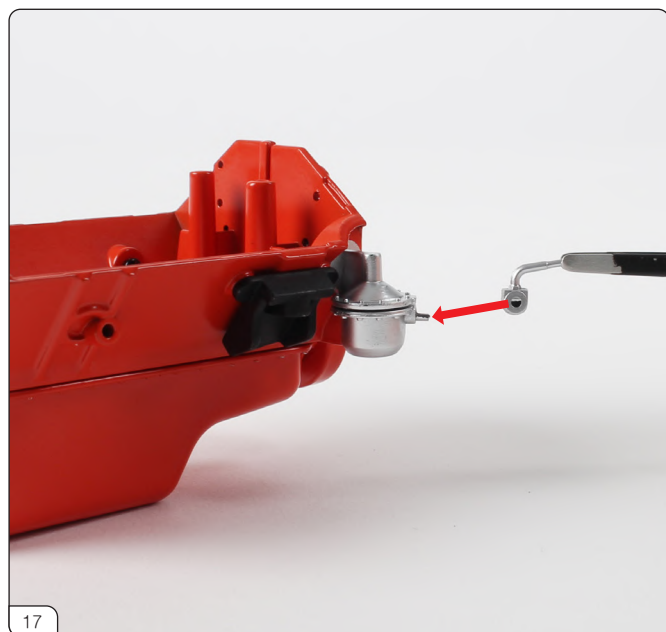
## ステージ⑧ベルハウジング・スターターモーター



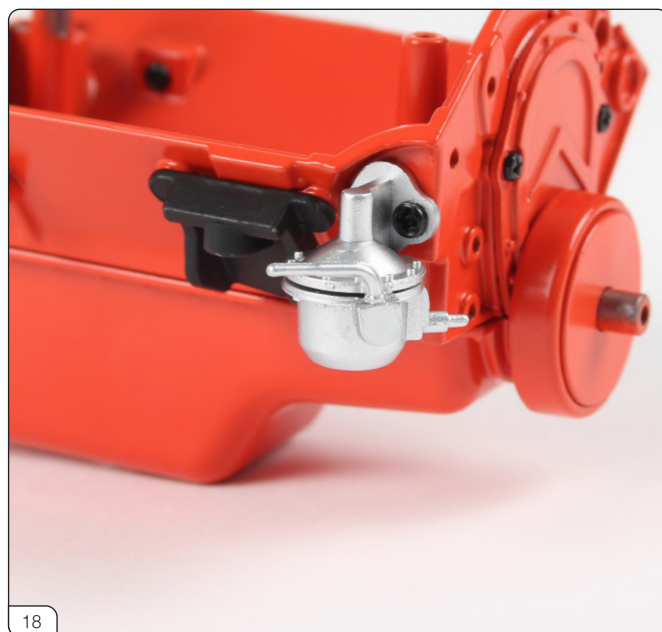
フューエルポンプブラケットをステージ⑥で組み立てたオイルサンプに取り付けます。オイルサンプの突起(青丸印)にフューエルパイプブラケットの穴(赤矢印)を差し込みます。このときフューエルパイプブラケットの突起(赤丸印)をオイルサンプの穴に入れてください。



フューエルパイプブラケットをDMネジで固定します。



ホースコネクタのD型穴をフューエルポンプのピン(矢印)に合わせる。



ホースコネクタが取り付けられた状態です。

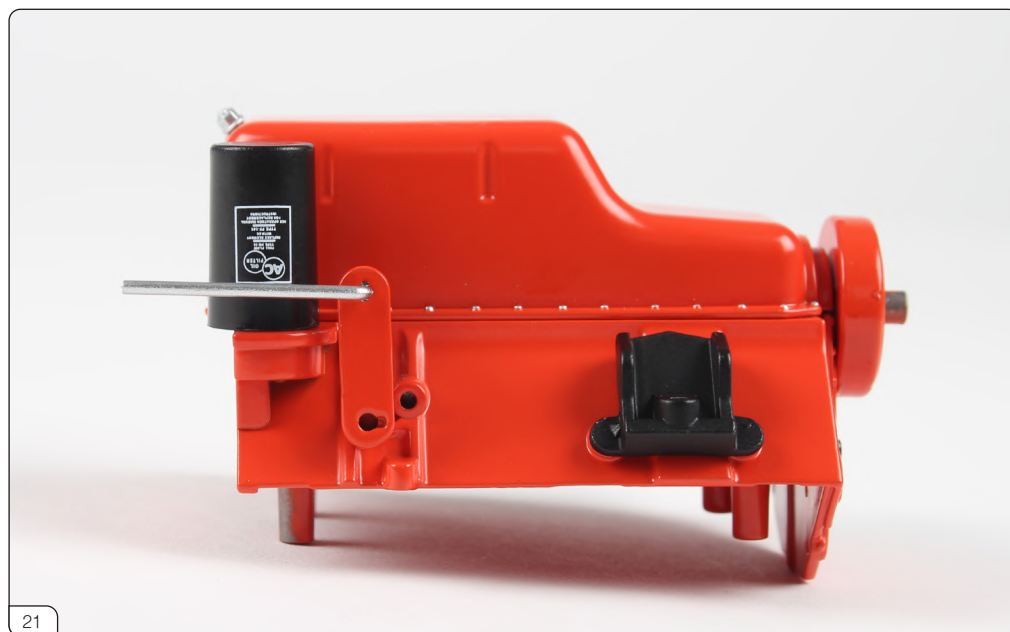
## ステージ⑧ベルハウジング・スターターモーター



オイルフィルターの文字が外側を向くようにして、オイルサンプにはめ込みます。右上の写真がはめ込んだ状態です。



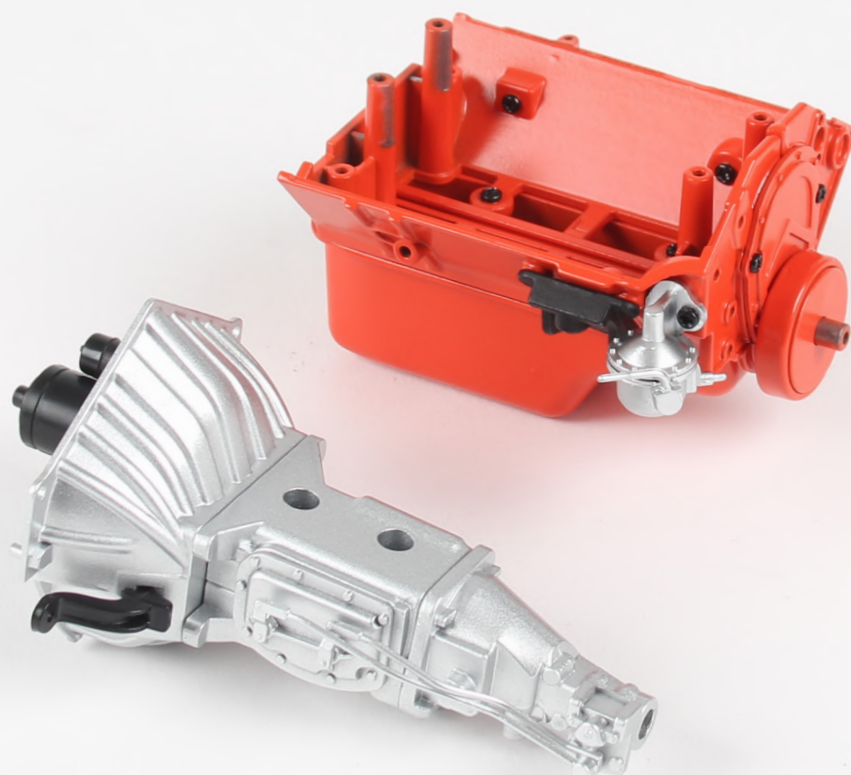
画像のようにリンクージをオイルサンプに合わせます（青矢印）。



リンクージを穴に押し込んで、画像の角度に調整してください。

## ステージ⑧ベルハウジング・スターターモーター

ステージ⑧の完了



## ステージ⑨シリンダーヘッドほか

エンジンの左右シリンダーヘッド、エキゾーストマニホールド、オイルディップスティックなどを取り付けます。



### ステージ⑨パーツリスト

| 名称               |
|------------------|
| エンジンブロックトップカバー   |
| オイルディップスティック     |
| ロアブラケット          |
| ホース              |
| シリンダーヘッド (L)     |
| シリンダーヘッド (R)     |
| バルブカバー (L)       |
| バルブカバー (R)       |
| エキゾーストマニホールド (L) |
| エキゾーストマニホールド (R) |
| EPネジ×10          |
| FPネジ×3           |
| DMネジ×5           |

エンジンブロックトップカバー



オイルディップスティック



ロアブラケット



ホース



シリンダーヘッド (L)



シリンダーヘッド (R)



バルブカバー (L)



バルブカバー (R)



エキゾーストマニホールド (L)



エキゾーストマニホールド (R)



EP×10



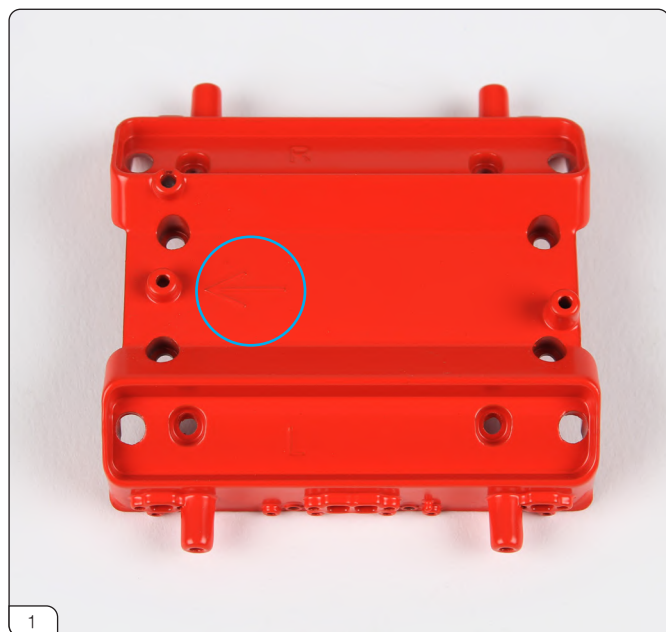
FP×3



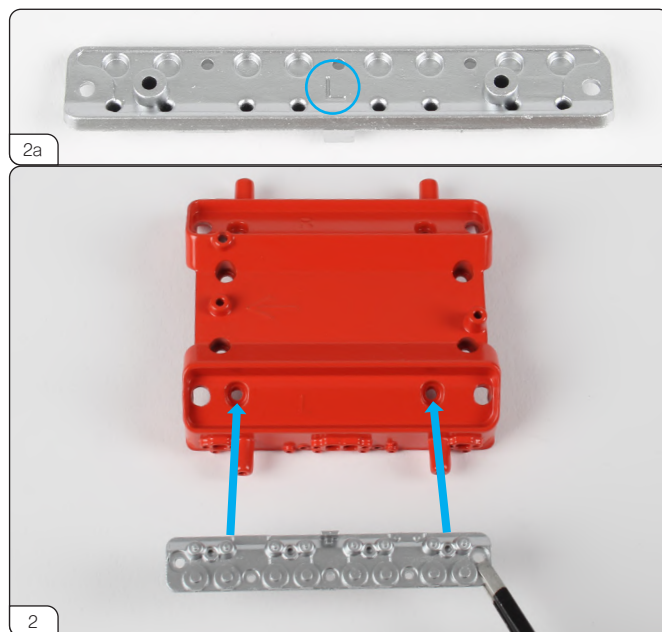
DM×5



## ステージ⑨ シリンダーヘッドほか



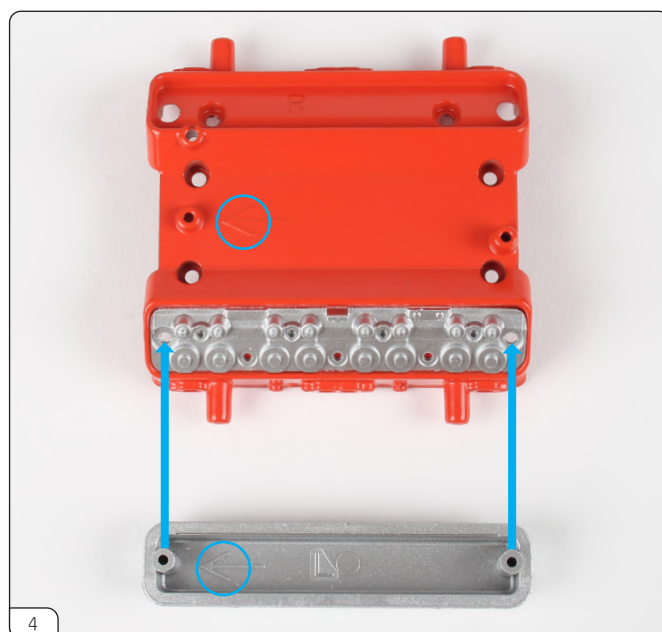
エンジンブロックトップカバーを、矢印（青丸印）が左を向くように作業台に置きます。



エンジンブロックトップカバーに、青矢印のようにシリンダーヘッド（L）を合わせます。パーツには、2a写真のように「L」マークが刻んであります。

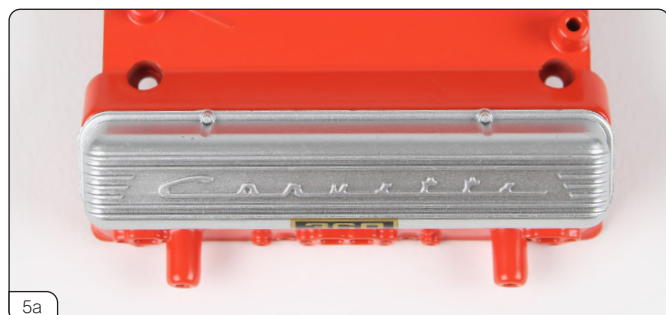


上写真3aのようにシリンダーヘッド（L）を取り付け、裏側からEPネジ2本で固定します。

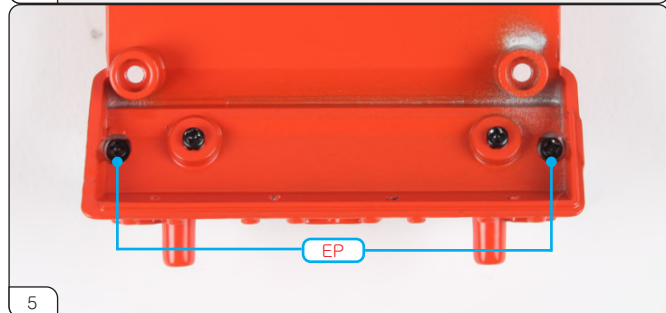


バルブカバー（L）の内側にある矢印と、エンジンブロックカバーにある矢印（青丸印）を合わせて、シリンダーヘッドにはめ込みます（青矢印）。

## ステージ⑨ シリンダーヘッドほか



5a



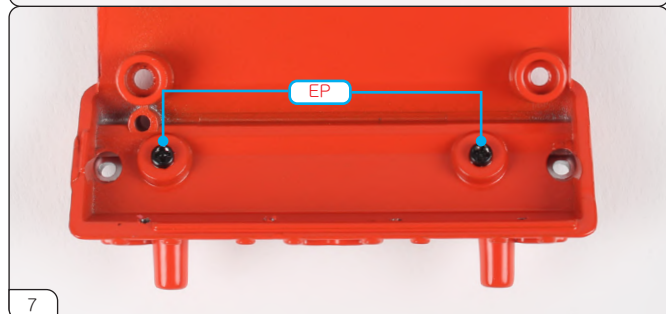
5

上写真5aはバルブカバー (L) が配置された状態です。裏側からEPネジ2本で固定します。



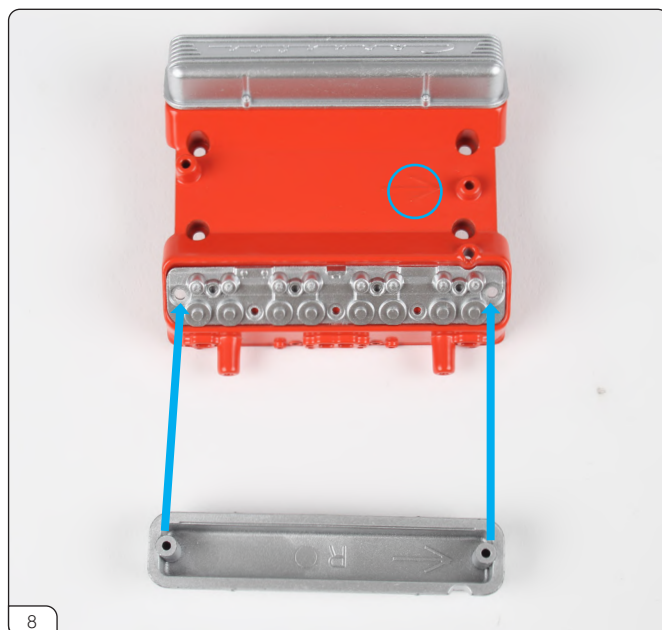
6

エンジンブロックトップカバーを、矢印 (青丸印) が右を向くように作業台に置きます。シリンダーヘッド (R) を合わせます (青矢印)。



7

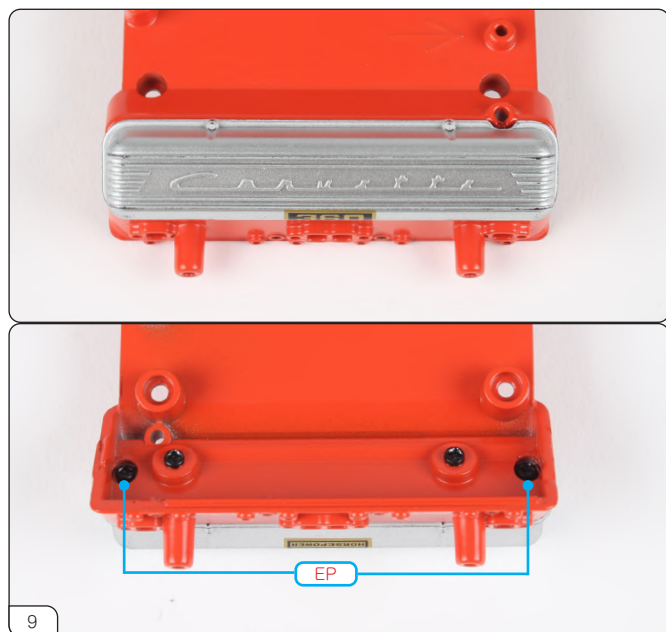
裏側からEPネジ2本で固定します。



8

バルブカバー (R) の内側にある矢印と、エンジンブロックカバーにある矢印 (青丸印) を合わせて、シリンダーヘッドにはめ込みます (青矢印)。

## ステージ⑨シリンダーヘッドほか



裏側からEPネジ2本で固定します。



エンジンブロックトップカバーを、矢印（青丸印）が左を向くように作業台に置きます。エキゾーストマニホールド(L)の穴（赤矢印）とエンジンブロックトップカバーのネジ穴（青矢印）を合わせます。



エキゾーストマニホールド(L)を取り付け、DMネジ2本で固定します。



エンジンブロックトップカバーを、矢印（青丸印）が右を向くように作業台に置きます。前工程と同じようにエキゾーストマニホールド(R)を取り付けます（赤矢印）。

## ステージ⑨シリンダーヘッドほか



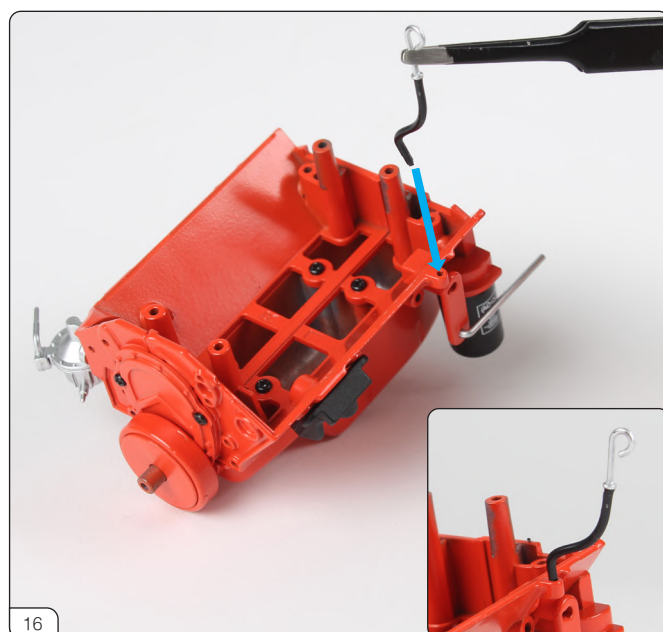
エキゾーストマニホールド (R) をDMネジ2本で固定します。



赤矢印のように、にロアブラケットをエキゾーストマニホールド (R) に合わせます。



FPネジ2本で固定します。このときロアブラケットのタブは、上を向いています (赤矢印)。



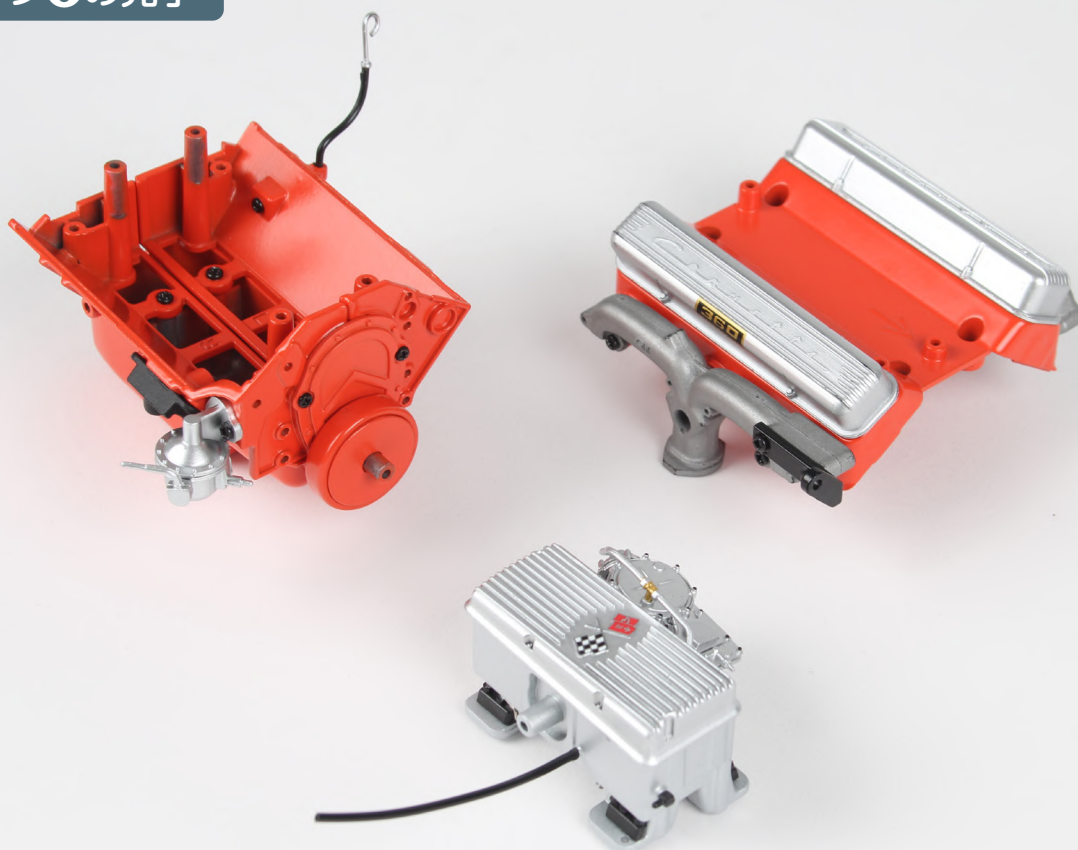
ステージ⑧で組み立てたオイルサンプの穴に、オイルディプスティックを差し込みます (青矢印)。

## ステージ⑨シリンダーヘッドほか



ステージ⑤で組み立てたフューエルインジェクションユニットにホースを取り付けます（赤矢印）。

## ステージ⑨の完了



## ステージ⑩エアメーター

エンジンに供給する空気の流量を測定する  
エアメーターを組み立て、フューエルイン  
ジェクションユニットに取り付けます。

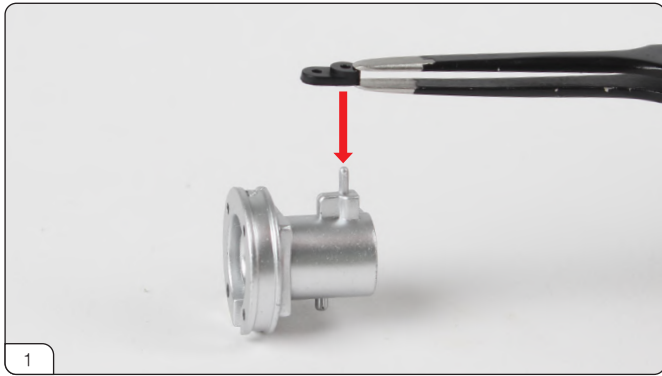


### ステージ⑩パーツリスト

| 名称               |
|------------------|
| エアメーター本体         |
| ディフューザーコーン       |
| チョークバルブ          |
| エアメーターリンケージ      |
| スロットルアジャスターリンケージ |
| フューエルパイプ (ロング)   |
| フューエルパイプ (ショート)  |
| ブラケット            |
| ホース (ロング)        |
| ホース (ショート)       |
| ピンセット            |
| AMネジ×2           |



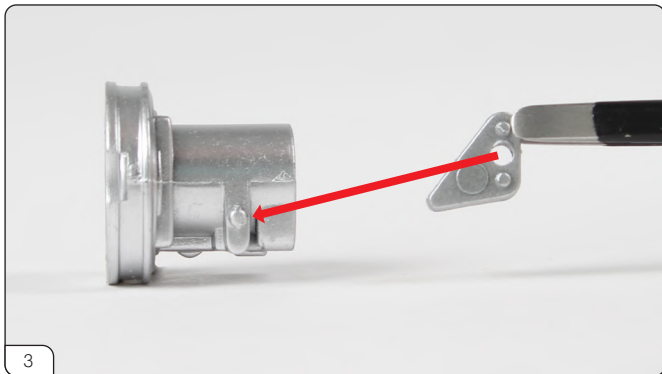
## ステージ⑩エアメーター



画像のようにブラケットをエアメーター本体に差し込みます (赤矢印)。



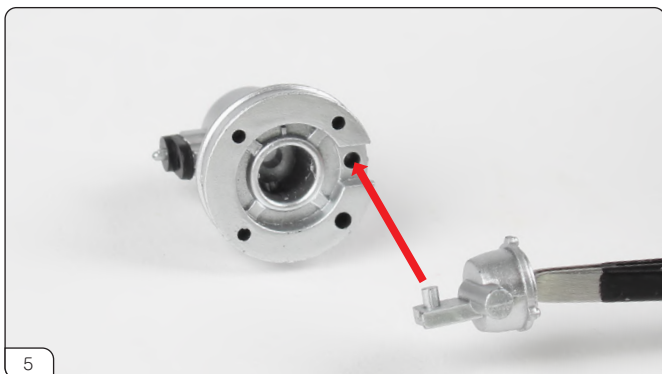
ブラケットをしっかりと押し込みます。



エアメーターリンケージをエアメーター本体の突起に合わせます。



エアメーターリンケージをしっかりと押し込みます。



チョークバルブの突起をエアメーター本体の凹部の穴に合わせます。



チョークバルブをしっかりと押し込みます。

## ステージ⑩エアメーター



ステージ⑨で組み立てたフューエルインジェクションユニットに、エアメーター本体を合わせます (赤矢印)。



しっかりと差し込み、AMネジで固定します。



ディフューザーコーンをエアメーター本体に合わせます。1つの穴と突起が太くなっているなので、ここを合わせて正しく配置します (赤矢印)。



突起を穴にはめ込んで、しっかりと押し込みます。

## ステージ⑩エアメーター



スロットルアジャスターリンケージを、フューエルインジェクションユニットに合わせて差し込みます (赤矢印)。



スロットルアジャスターリンケージにあるピンをブラケットの穴 (青丸印) に押し込み、スロットルリターンピンをフューエルインジェクションユニットの緑矢印の穴に差し込みます。

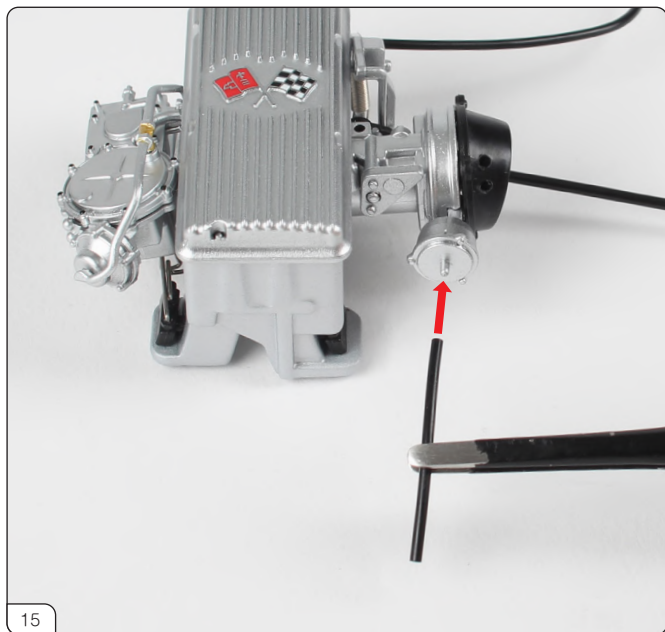


ホース (ロング) をフューエルインジェクションユニットの黒い突起に合わせます (赤矢印)。



ホース (ロング) をしっかりと差し込みます。

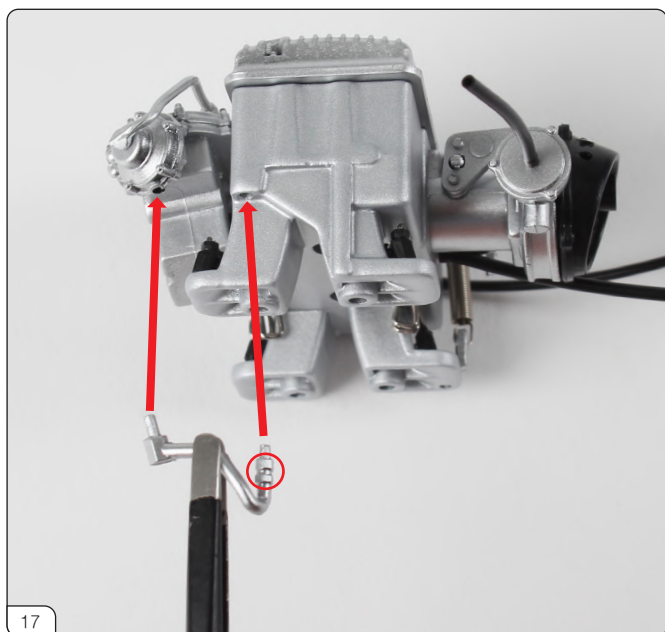
## ステージ⑩エアメーター



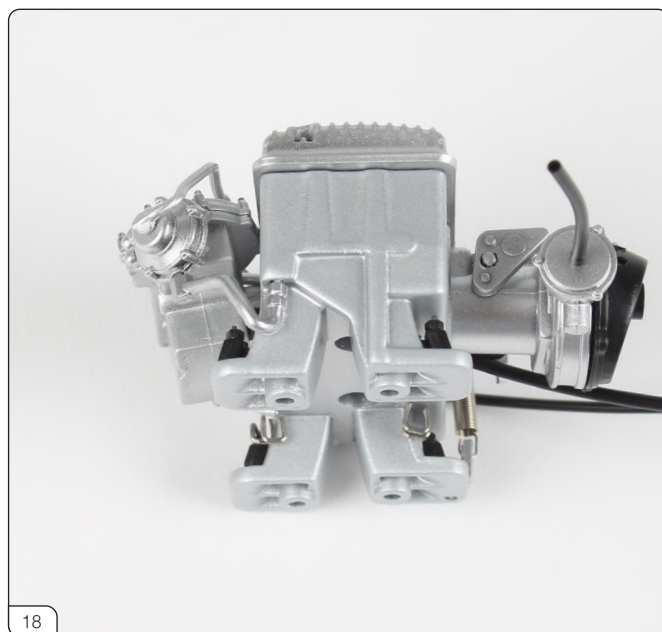
ホース (ショート) をチョークバルブの突起に合わせます (赤矢印)。



ホース (ショート) ををしっかりと差し込みます。

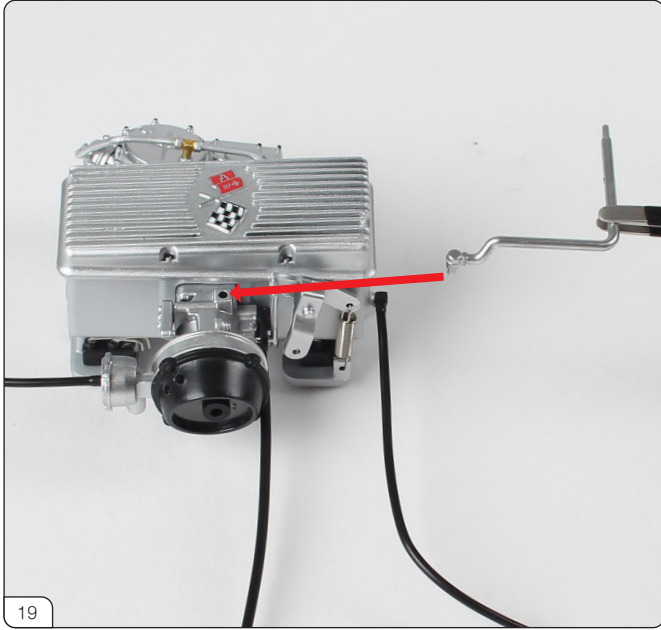


フューエルパイプ (ショート) をフューエルインジェクションユニットにある  
の2つの穴に合わせます (矢印)。六角ボルトが右にあることを確認してく  
ださい (赤丸印)。



フューエルパイプ (ショート) をしっかりと押し込みます。

## ステージ⑩エアメーター



フューエルパイプ(ロング)の突起を、画像のようにエアメーター本体に差し込みます (赤矢印)。



フューエルパイプ(ロング)が装着された状態です。

## ステージ⑩の完了



## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか

エンジンブロックカバーにパーツを追加していきます。

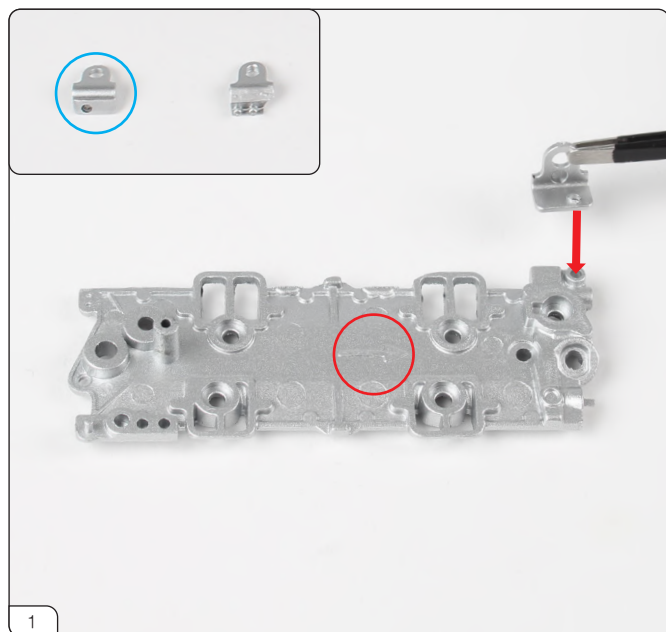


### ステージ⑪ パーツリスト

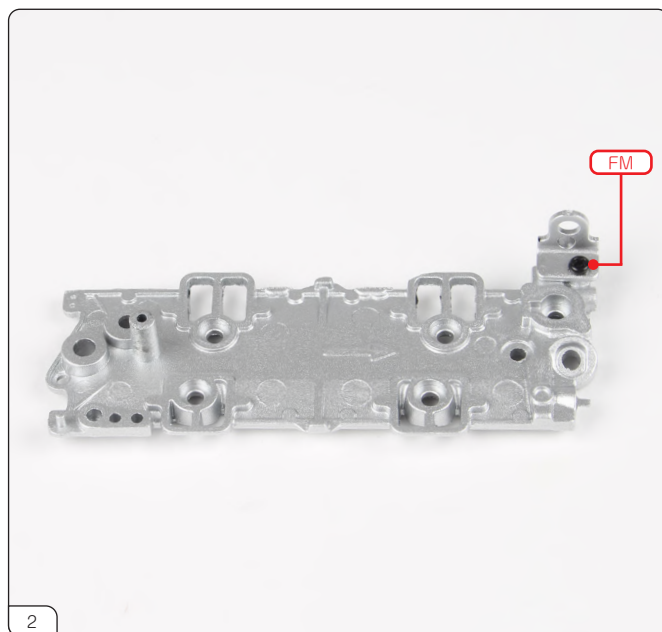
| 名称                 | 名称              |
|--------------------|-----------------|
| インテークマニホールド        | フューエルフィルターチューブ  |
| フューエルホース           | ラグ (1)          |
| フューエルフィルター         | ラグ (2)          |
| イグニッションコイル (1)     | フューエルホース (54mm) |
| フィルター              | フューエルホース (42mm) |
| フューエルパイプ (ショート)    | フューエルホース (37mm) |
| フューエルパイプ (ロング)     | フューエルホース (31mm) |
| イグニッションコイル (2)     | EPネジ×3          |
| インジェクションディストリビューター | DMネジ×5          |
| ウォーターポンプ           | FMネジ×2          |



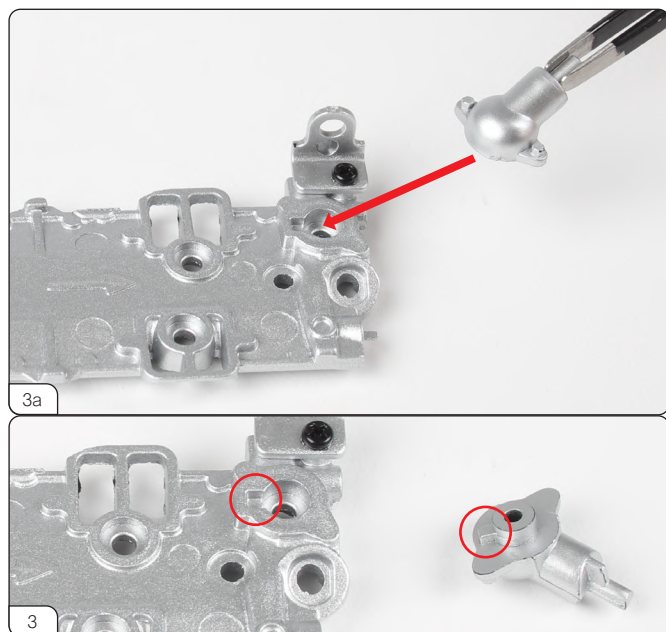
## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか



矢印が右になるようにインテークマニホールドを置き、左上写真で青丸印のラグ(1)をインテークマニホールドの赤矢印に合わせます。



ラグ(1)を押し込んで、FMネジで固定します。

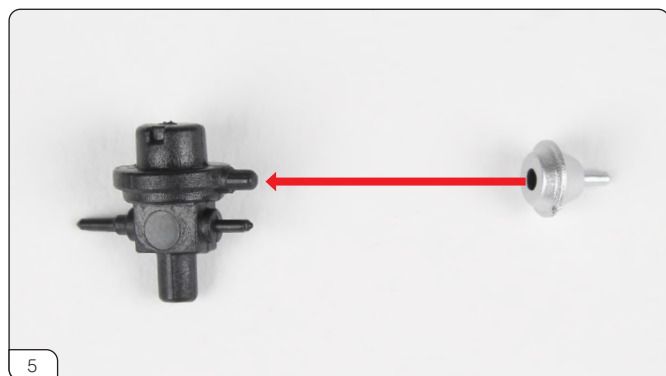


インテークマニホールドにウォーターポンプを取り付けます。切り欠きを合わせて押し込みます(赤丸印)。



裏側からEPネジで固定します。

## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか



インジェクションディストリビューターとフィルターを画像のように合わせます。



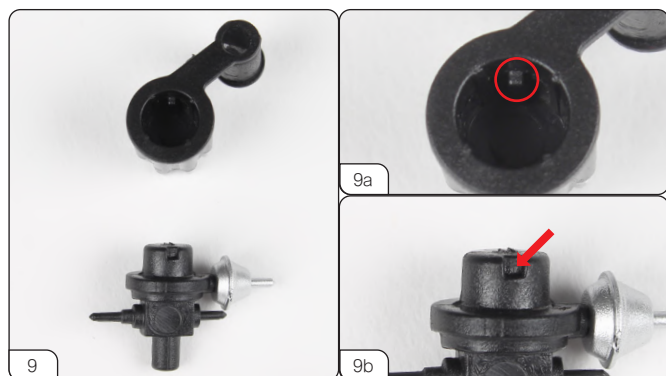
2つのパーツをしっかりとめ込みます。



イグニッションコイル (1) と (イグニッションコイル2) を画像のように合わせます。



2つのパーツをしっかりとめ込みます。

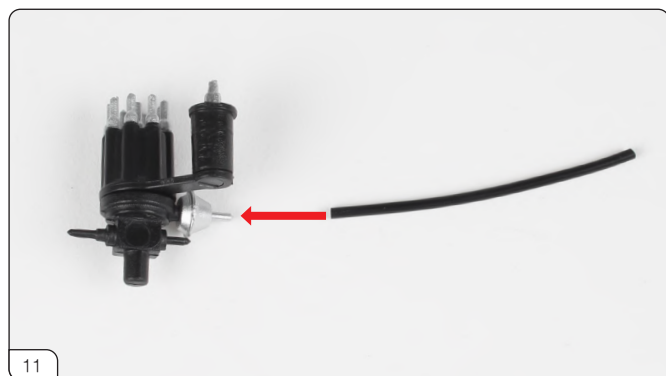


イグニッションコイルの内部には突起があります (右上写真9aの赤丸)。これがインジェクションディストリビューター上部の凹部と合致します (右下写真9bの赤矢印)。

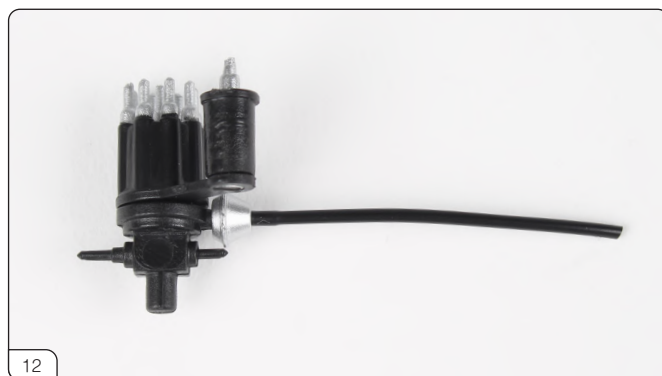


イグニッションコイルをインジェクションディストリビューターに押し込みます。

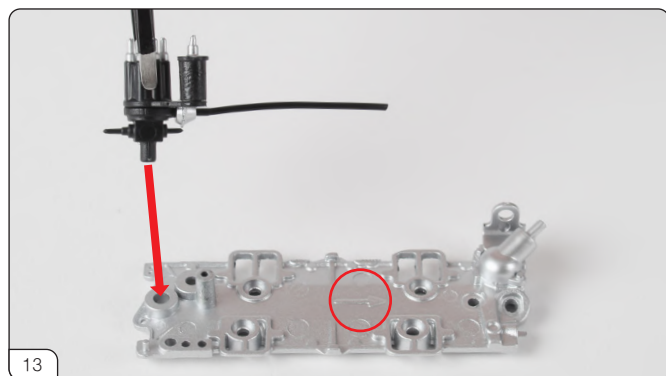
## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか



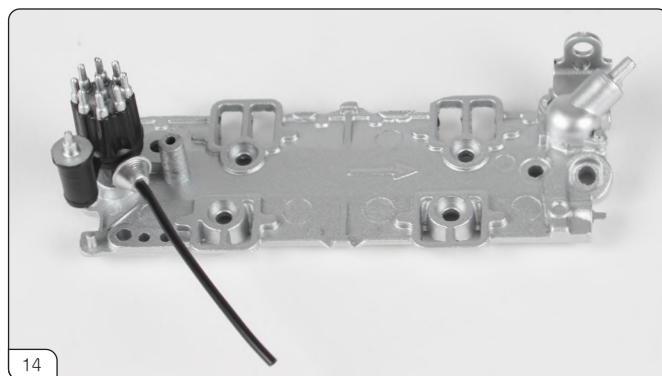
11  
フューエルホース (31mm) をインジェクションディストリビューターの突起に合わせます。



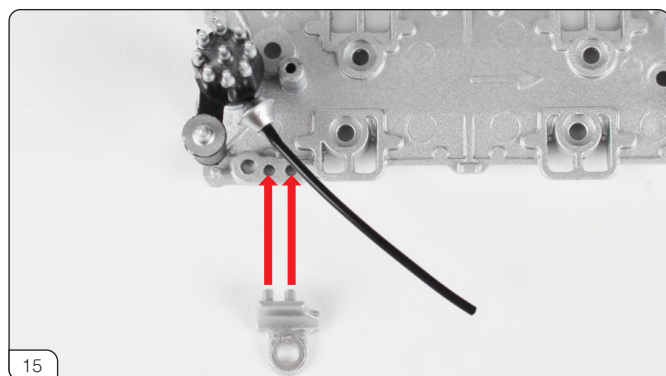
12  
フューエルホース (31mm) を差し込みます。



13  
矢印が右になるようにインテークマニホールドを置き (赤丸印)、インジェクションディストリビューターを取り付けます (赤矢印)。



14  
インジェクションディストリビューターを押し込みます。

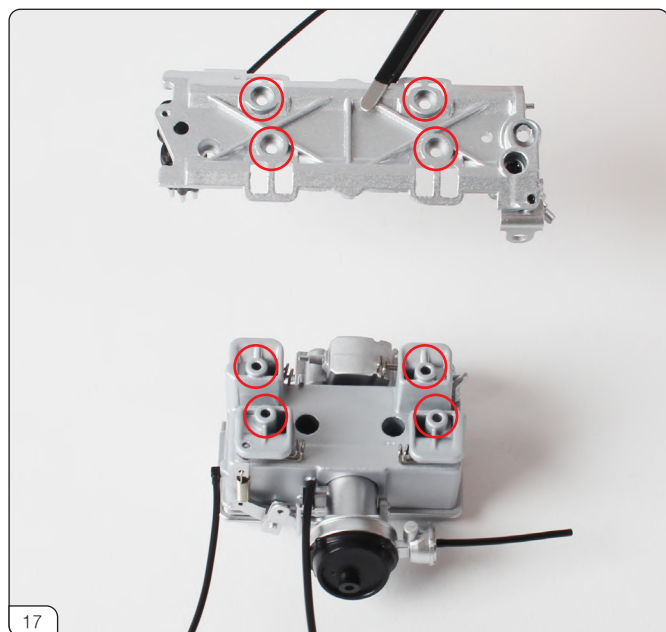


15  
ラグ (2) をインジェクションディストリビューター横の2つの穴 (赤矢印) に合わせます。

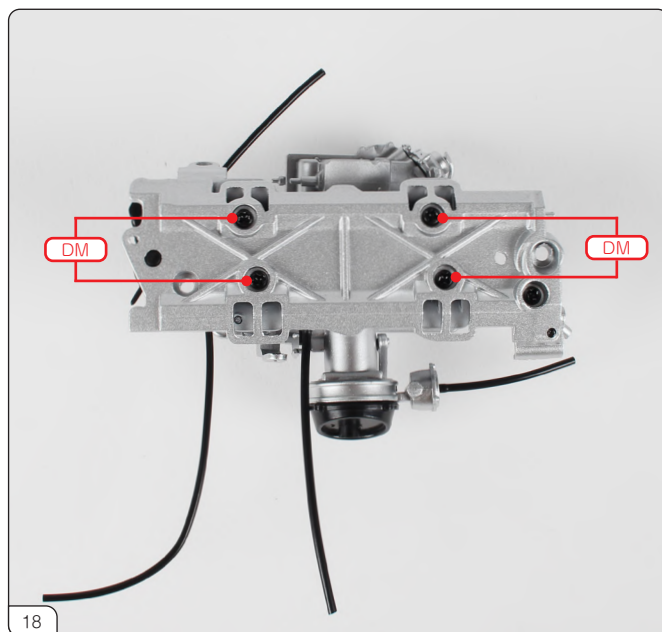


16  
ラグ (2) を押し込みます。

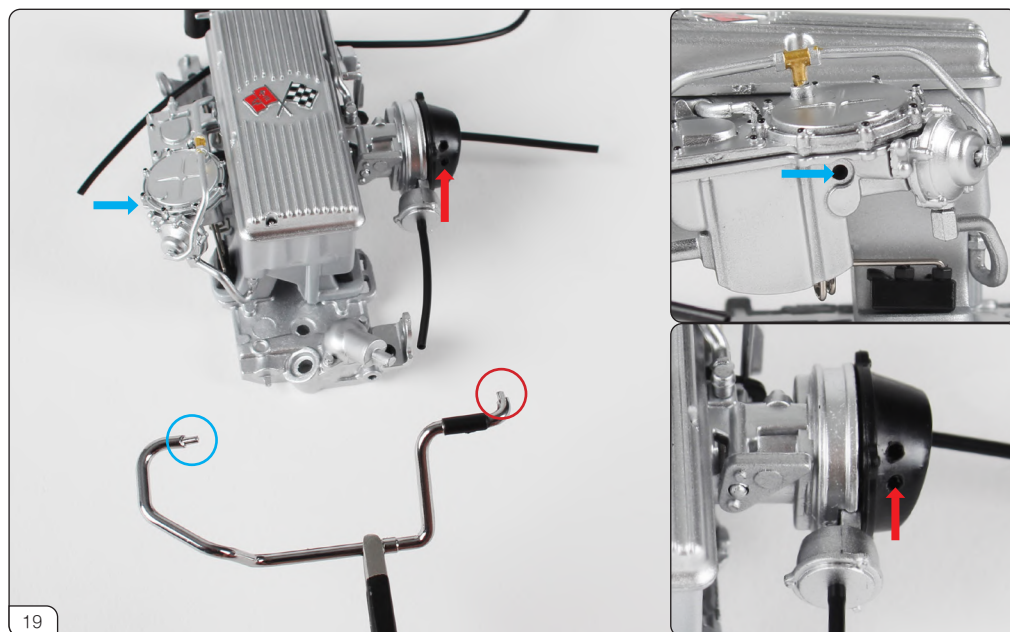
## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか



インテークマニホールドとフューエルインジェクションユニットを合わせます。赤丸印がネジで固定するポイントです。



インテークマニホールドとフューエルインジェクションユニットを合わせて、DMネジ4本で固定します。

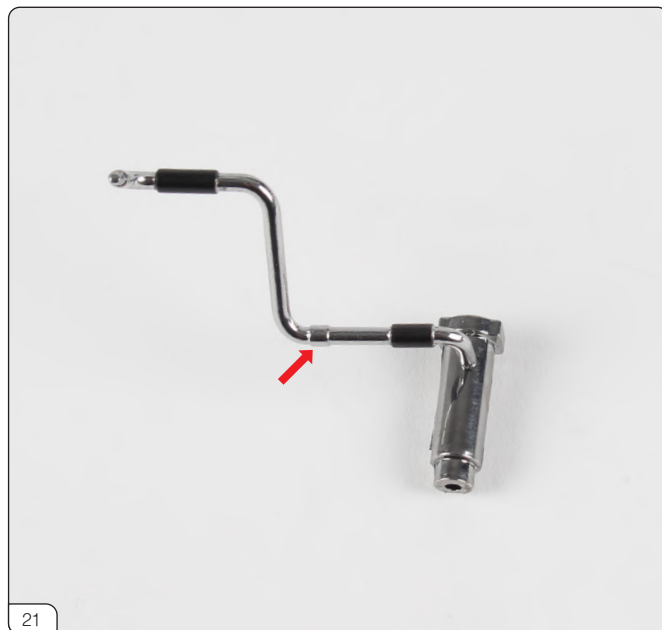


フューエルパイプ (ロング) を取り付けます。パイプの突起をそれぞれ対応する穴に差し込みます。赤丸印→赤矢印、青丸印→青矢印です。

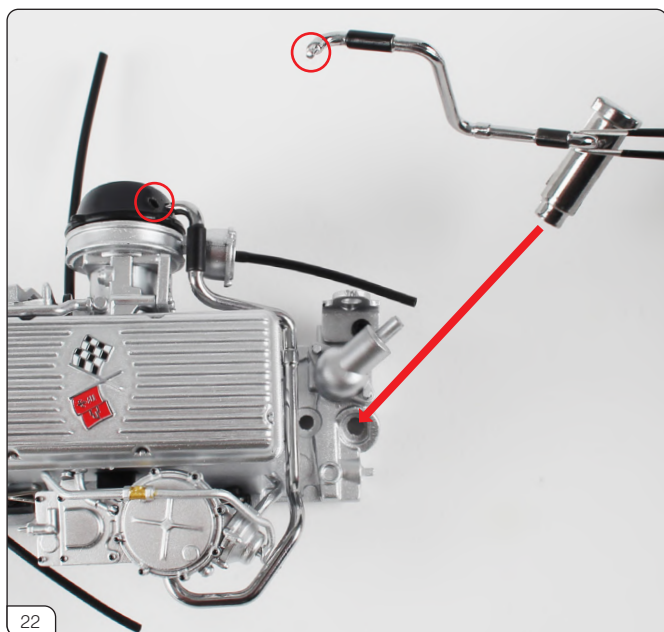
## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか



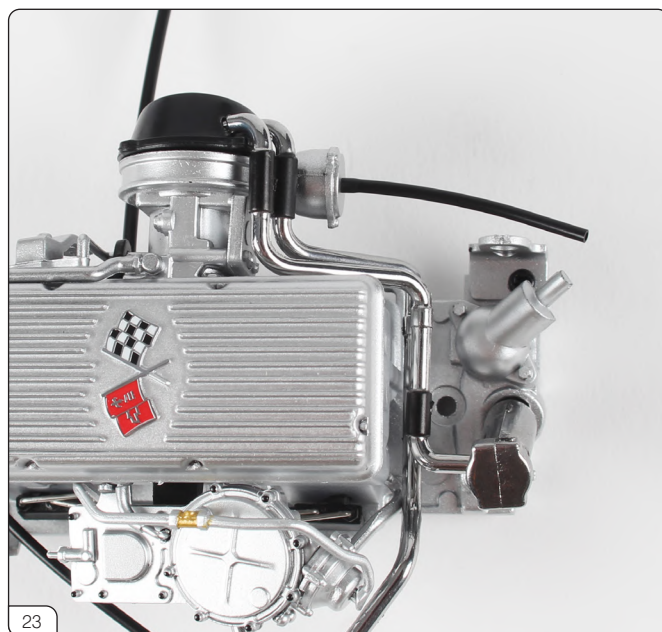
フューエルパイプ (ロング) が取り付けられた状態です。



フューエルパイプ(ショート) とフューエルフィルターチューブを画像のように合わせます。パイプの赤矢印部分が、チューブに近いように取り付けます。

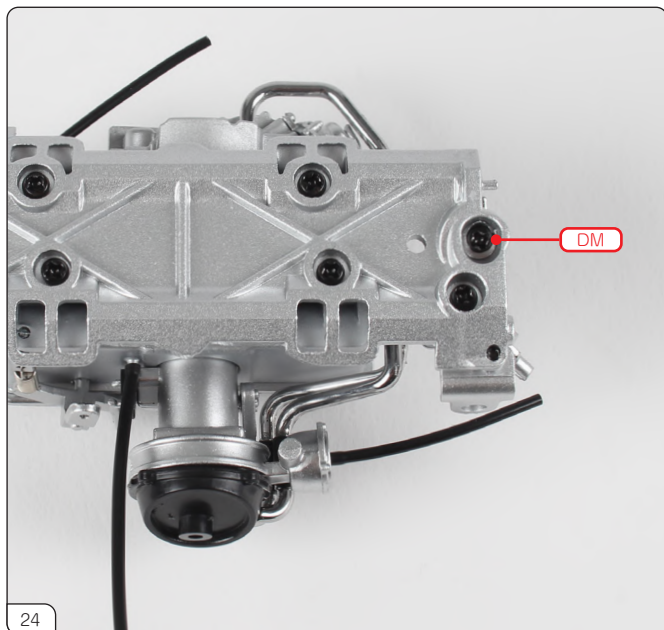


フューエルインJECTIONユニットにフューエルフィルターチューブを取り付けます。フューエルフィルターチューブは赤矢印、フューエルパイプ(ショート) の末端は赤丸印に押し込みます。

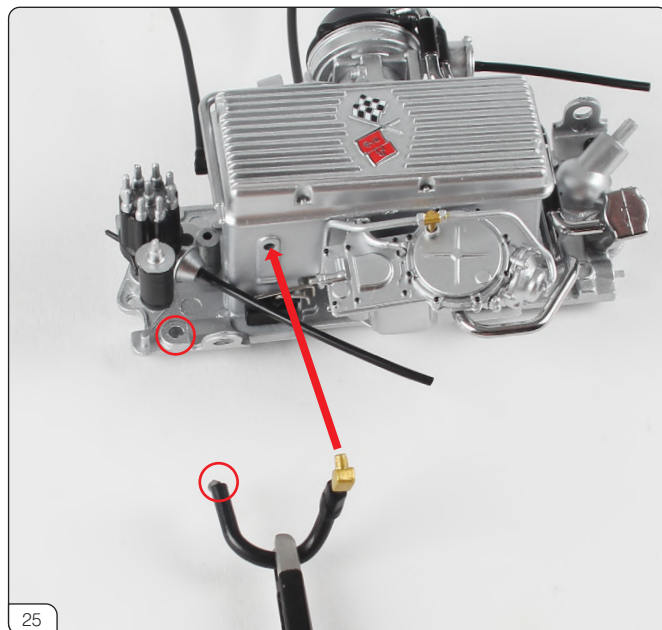


フューエルパイプ(ショート) とフューエルフィルターチューブが取り付けられた状態です。

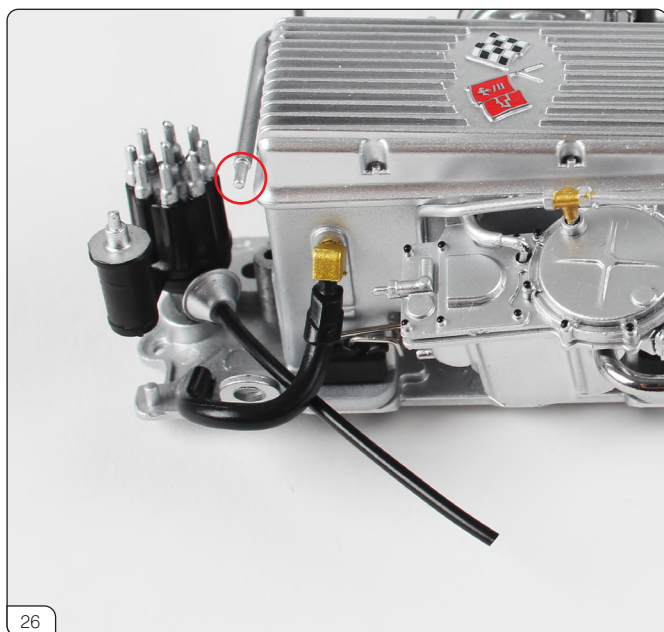
## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか



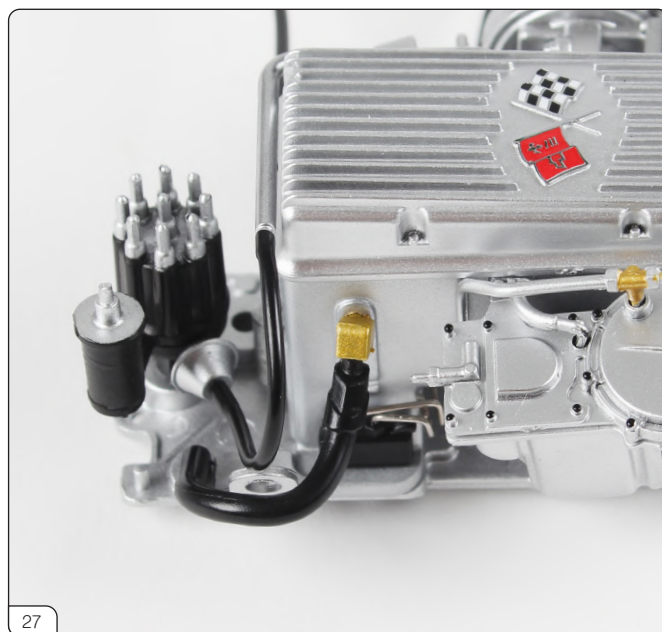
裏側からフューエルフィルターチューブをDMネジで固定します。



フューエルホースを取り付けます。金の突起はフューエルインジェクションユニットの穴（赤矢印）に、黒の突起はインテークマニホールドの穴（赤丸印）に差し込みます。

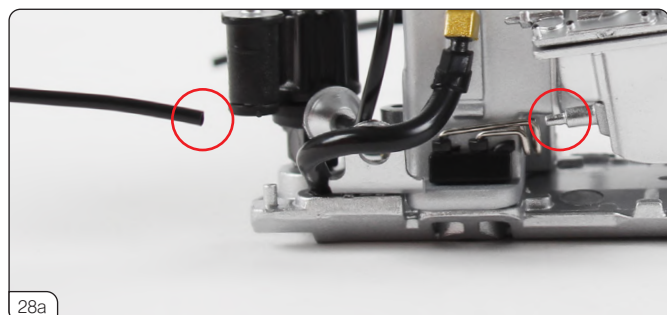


フューエルホースが取り付けられた状態です。続いてフリーとなっているフューエルホースの端を、上部の突起に差し込みます（赤丸印）。

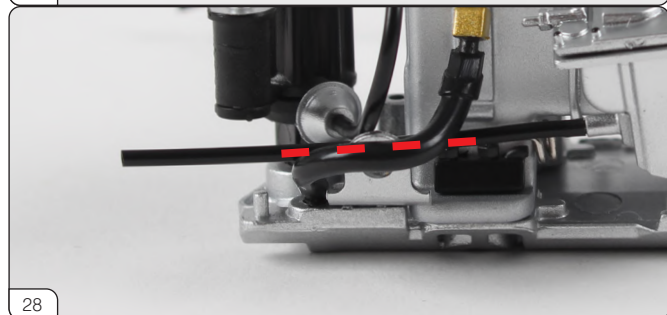


フリーとなっていたフューエルホースが配管された状態です。

## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか

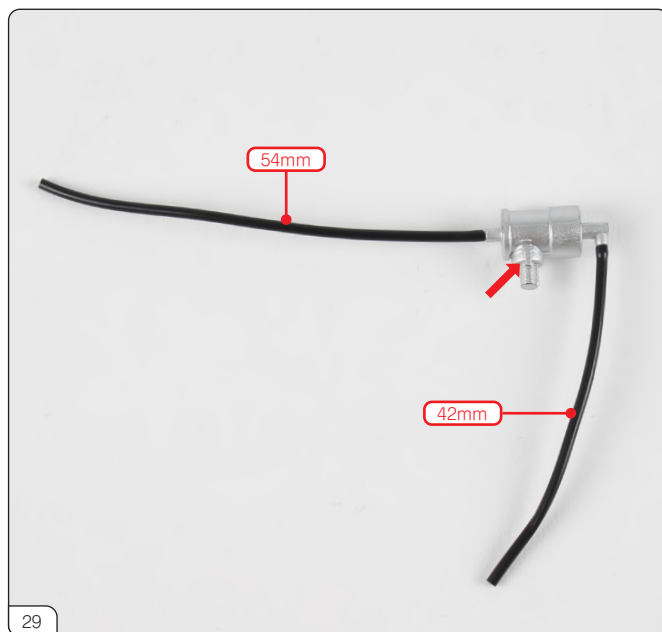


28a



28

フューエルホース (37mm) を差し込みます (上写真28aの赤丸印)。太いホースの後方に配管します (赤破線)。



29

残りのフューエルホース54mmと42mmを、フィルターの突起に差し込みます。フィルターの突起との位置関係に注意してください (赤矢印)。



30

エンジンブロックを矢印が左を向くように置きます (青丸印)。盛り上がったネジ穴 (左上写真) の切り欠き (青矢印) に注意してください。

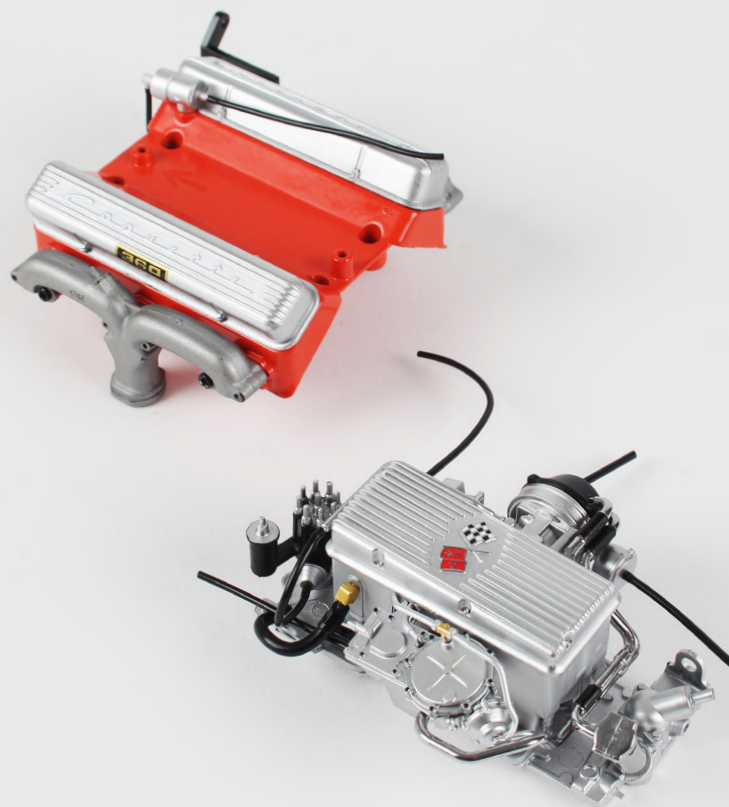


31

切り欠きをガイドにして、フィルターを差し込みます。

## ステージ⑪ インテークマニホールド・フューエルパイプほか

### ステージ⑪の完了



## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか

エンジンブロックのパーツを組み立てていきます。



### ステージ⑫パーツリスト

| 名称            | 名称          |
|---------------|-------------|
| 冷却ファン         | ホースコネクター    |
| エンジンブロック (リア) | ホース (ショート)  |
| ウォーターポンプ      | ホース (115mm) |
| ファンクラッチ (内側)  | APネジ×3      |
| ファンクラッチ (外側)  | DMネジ×12     |
| ファンモーター       | FMネジ×4      |
| プーリー (2)      |             |
| プーリー (3)      |             |
| プーリー (4)      |             |
| プーリー (5)      |             |
| プーリー (6)      |             |



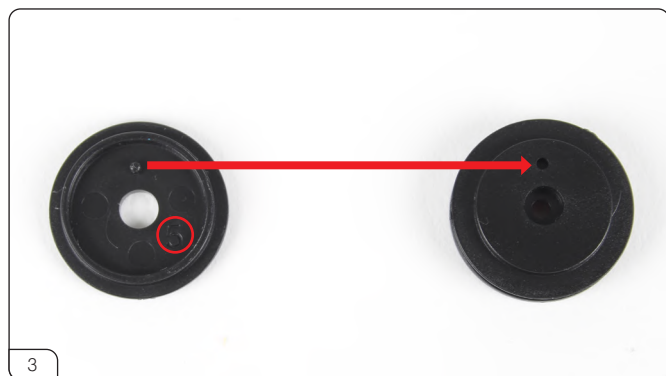
## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか



赤丸印の「6」と「4」と記されたプーリーを合わせます。「4」には「6」の突起（赤矢印）にはまる穴があります。



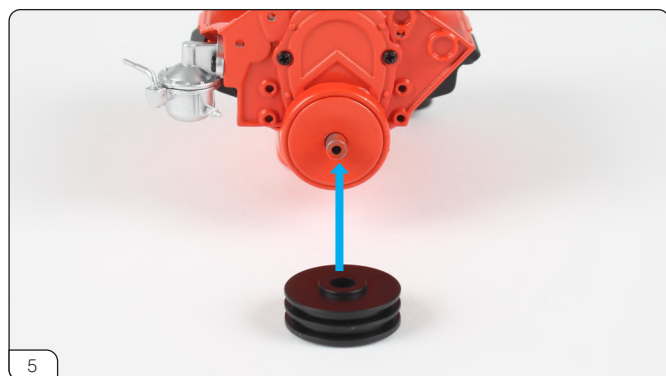
2つのパーツをしっかりとめ込みます。



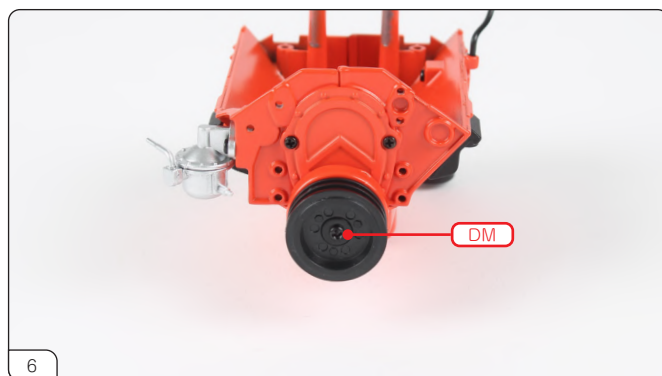
さらに赤丸印に「5」と記されたプーリーを合わせます。「5」の突起が「6」の穴にはまります（赤矢印）。



2つのパーツをしっかりとめ込みます。

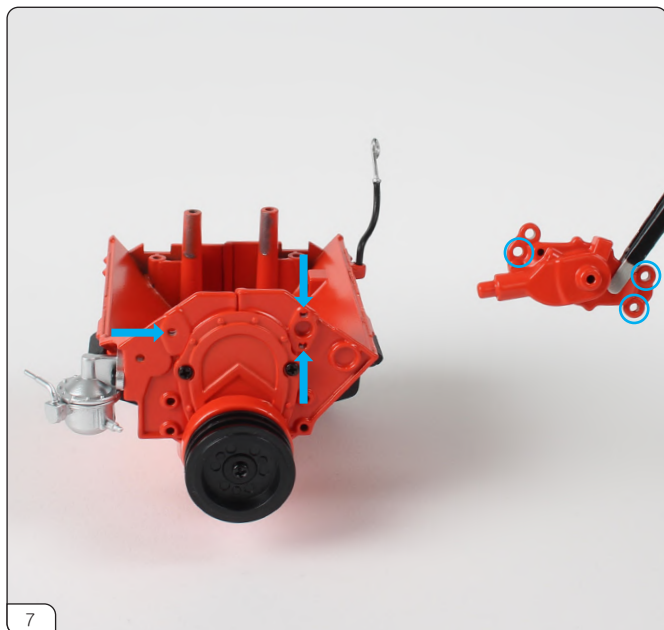


「5」を上向きにして、ステージ⑨で組み立てたエンジンブロックに合わせます。

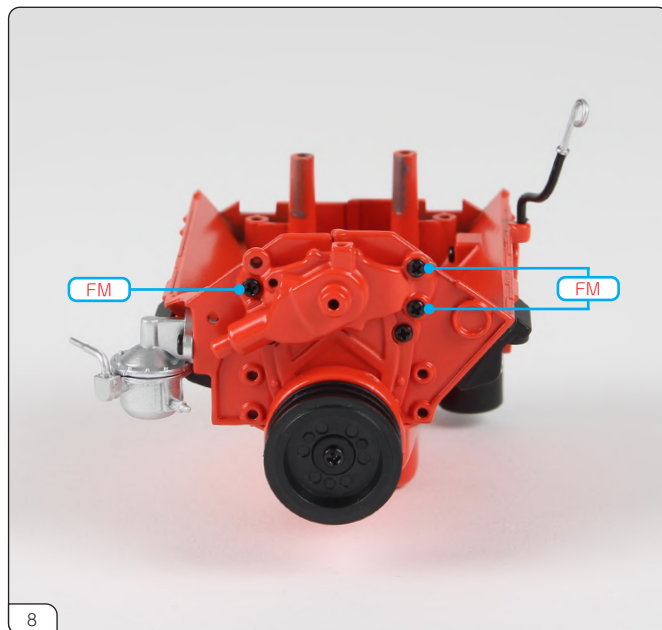


DMネジで固定します。

## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか



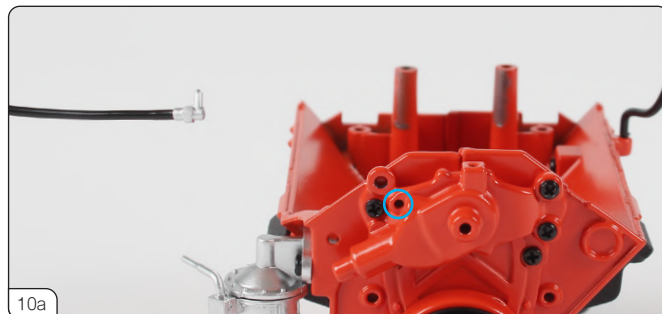
ウォーターポンプを取り付けます。青丸印を合わせてください。



ウォーターポンプをFMネジ3本で固定します。

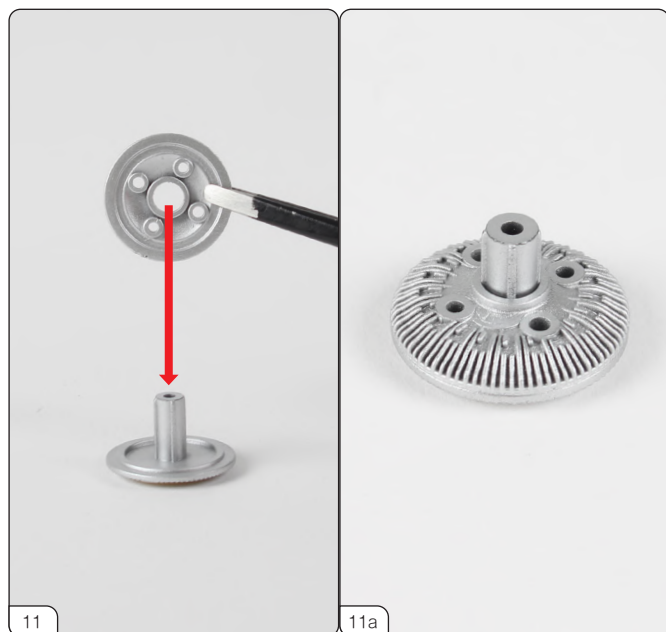


ホースコネクターをホース（115mm）にはめ込みます（赤矢印）。



ウォーターポンプの穴（上写真10aの青丸印）に、ホースコネクターを差し込みます。

## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか



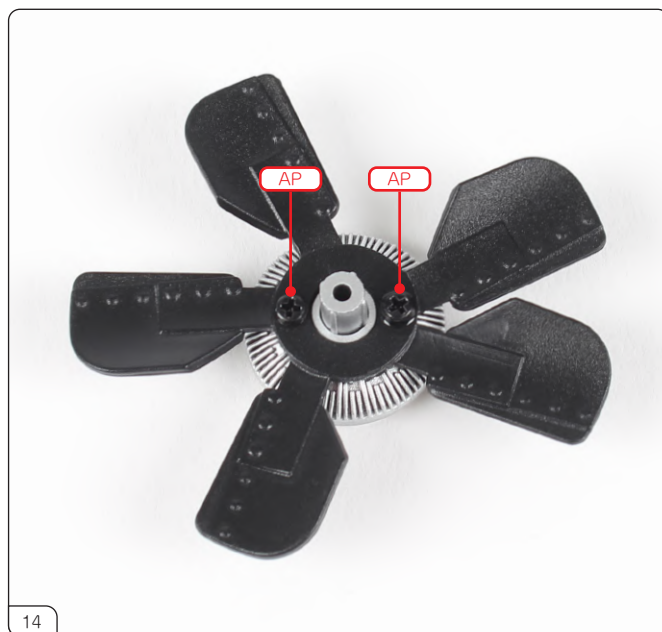
ファンラッチ (内側) とファンラッチ (外側) を、画像のように合わせます (赤矢印)。



冷却ファンの畝部分 (赤矢印) を上に向けて置きます。

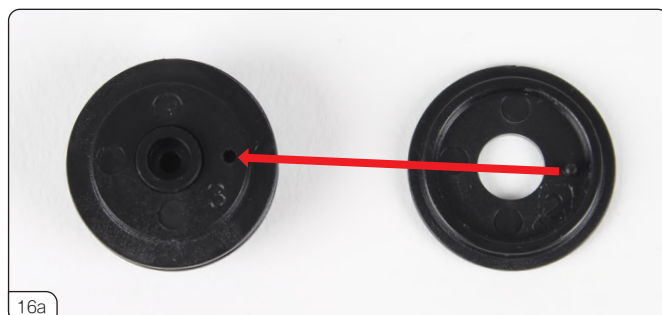


冷却ファンの2本の突起 (赤丸印) を、ファンラッチの穴 (赤矢印) に合わせます。



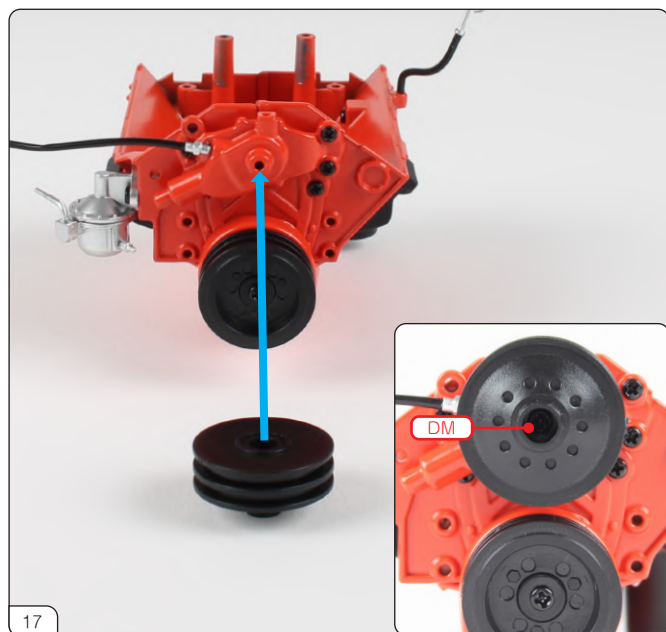
2つのパーツをAPネジ2本で固定します。

## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか

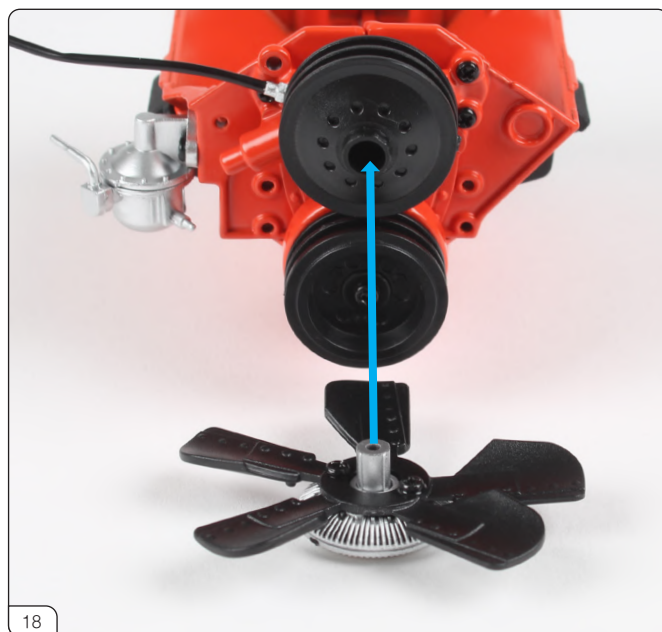


「1」「3」と記されたプーリーを合わせます。写真15aの赤丸印の突起と穴を合わせます。

さらに「2」と記されたプーリーを合わせます。写真16aの赤矢印の突起と穴を合わせます。

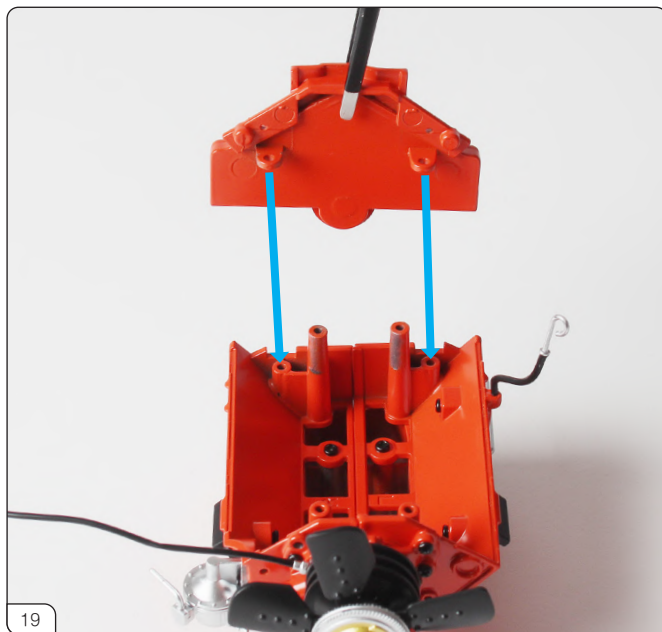


画像のように組み立てたプーリーをウォーターポンプのネジ穴（青矢印）に合わせ、DMネジで固定します。

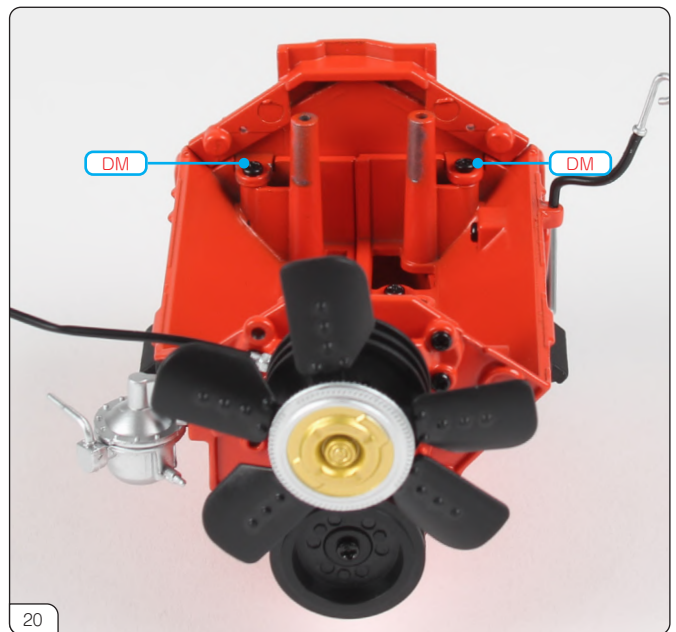


ファンクラッチをプーリーの中央に押し込みます。

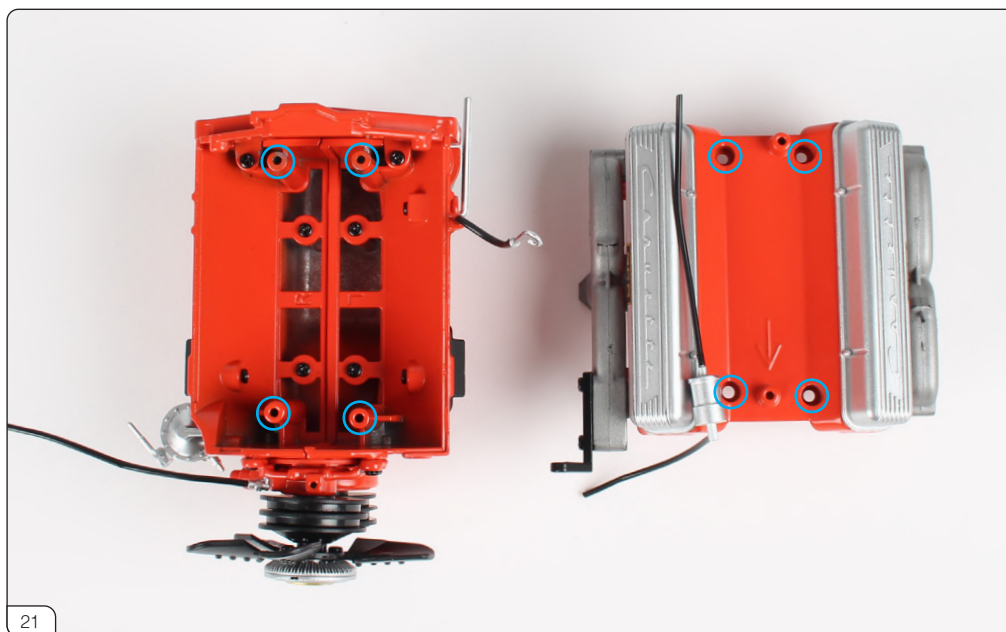
## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか



エンジンブロック (リア) のタブをネジ穴に合わせます。

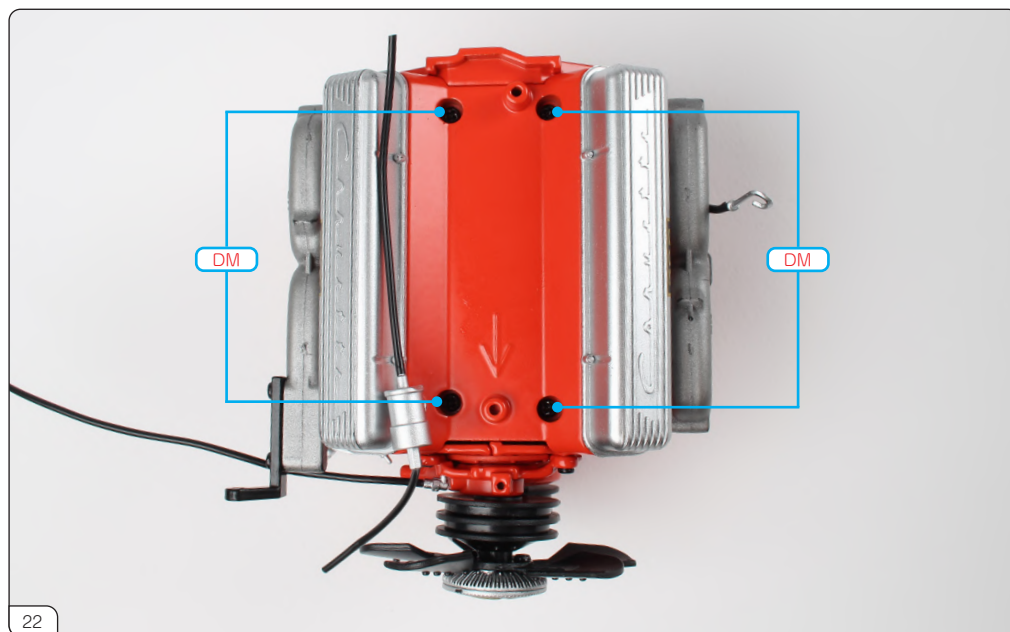


DMネジ2本で固定します。



ステージ⑪で組み立てたエンジンブロックの上部を合わせます。青丸印がネジを固定するネジ穴です。

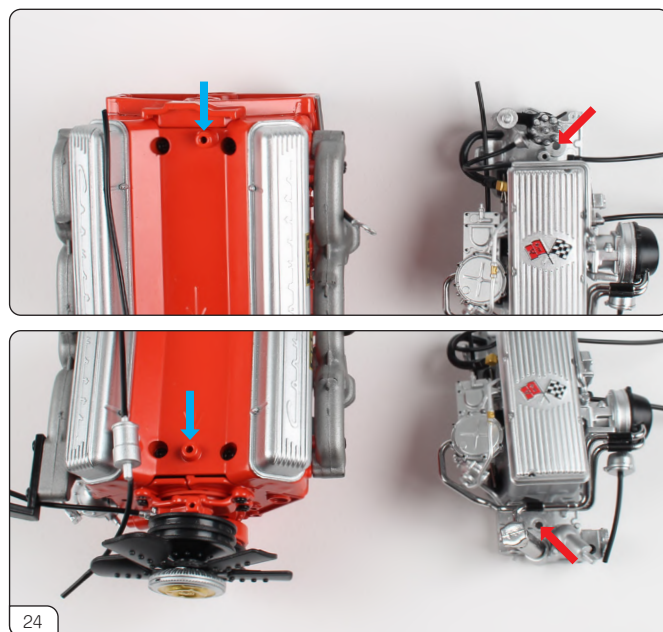
## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか



画像のようにDMネジ4本で固定します。

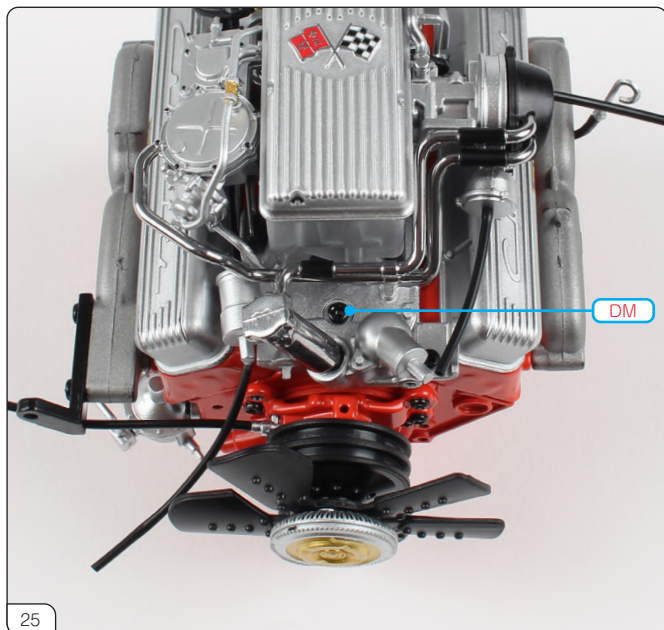


ステージ⑪で組み立てたのフューエルインJECTIONユニットをエンジンブロックに合わせます。エンジンブロックの青丸印が、フューエルインJECTIONユニットを取り付けるネジ穴です。

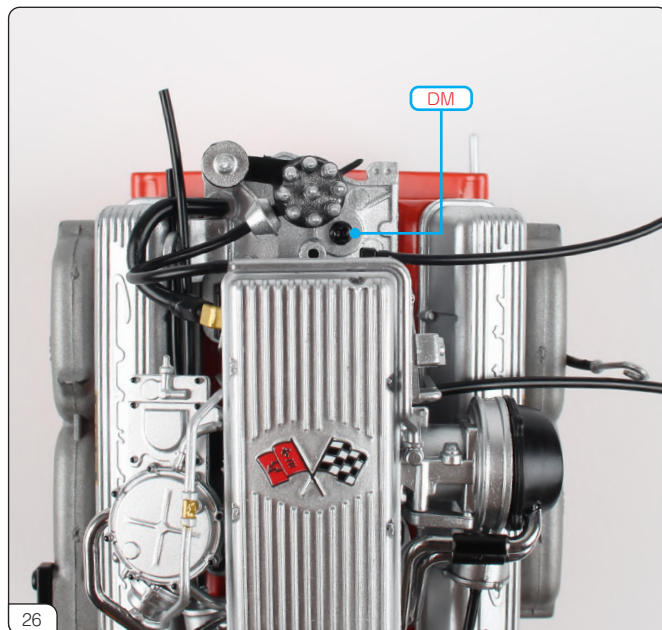


エンジンブロックカバーの2つの穴(赤矢印)を、エンジンブロックのネジ穴に合わせます。

## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか



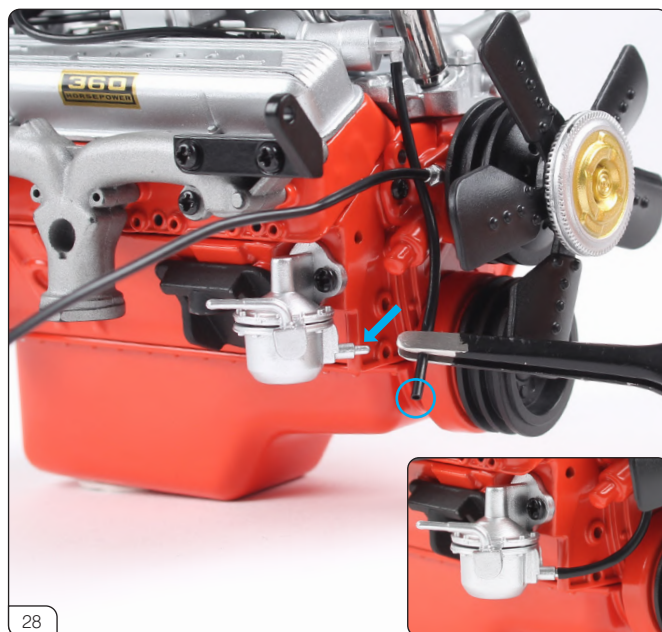
フロント部分をDMネジで固定します。



続いてリア部分をDMネジで固定します。



フューエルフィルターに接続されている長いホースの端（赤丸印）を、エアメーターの突起（赤矢印）に差し込みます。



フューエルフィルターに接続されている短いホースの端（青丸印）を、燃料ポンプの突起（青矢印）に差し込みます。

## ステージ⑫エンジンブロック・プーリー・ファンモーターほか



ホース（ショート）は、冷却ファンの裏側にある2つの穴（青丸印）にはめ込みます。



ホース（ショート）がはめ込まれた状態です。

## ステージ⑫の完了



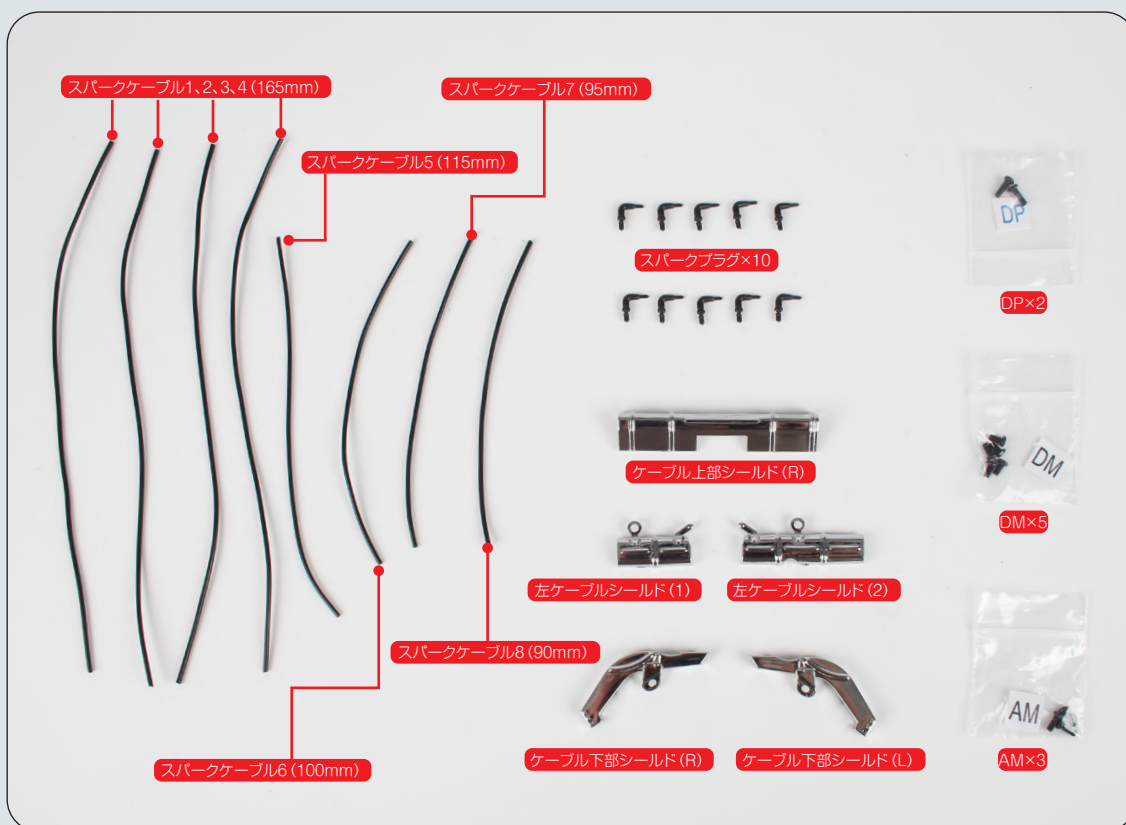
## ステージ⑬スパークプラグ&ケーブル・ケーブルシールド

エンジンブロックにスパークプラグとスパークケーブルを取り付け、保護シールドを装着します。



### ステージ⑬パーツリスト

| 名称                | 名称             |
|-------------------|----------------|
| スパークケーブル1 (165mm) | 左ケーブルシールド (1)  |
| スパークケーブル2 (165mm) | 左ケーブルシールド (2)  |
| スパークケーブル3 (165mm) | ケーブル下部シールド (R) |
| スパークケーブル4 (165mm) | ケーブル下部シールド (L) |
| スパークケーブル5 (115mm) | DPネジ×2         |
| スパークケーブル6 (100mm) | DMネジ×5         |
| スパークケーブル7 (95mm)  | AMネジ×3         |
| スパークケーブル8 (90mm)  |                |
| スパークプラグ×10        |                |
| ケーブル上部シールド (R)    |                |



## ステージ⑬スパークプラグ&ケーブル・ケーブルシールド



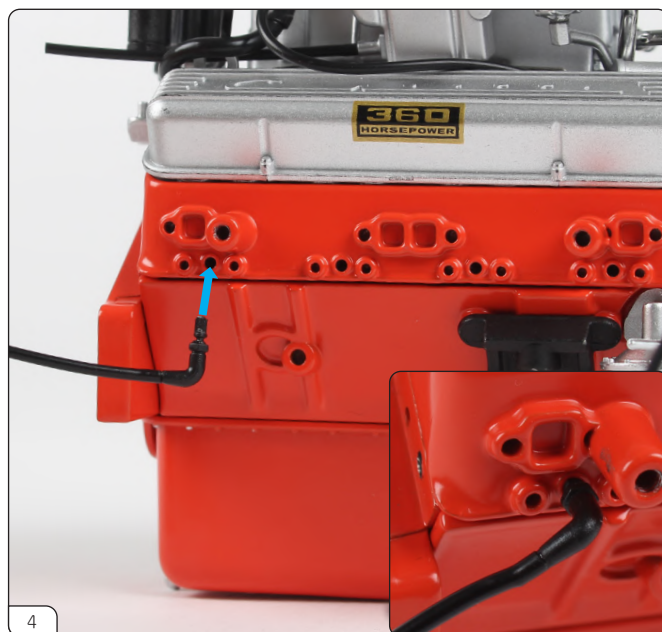
1 エンジンブロックに取り付けたエキゾーストマニホールド (R) からDMネジを外します。



2 エキゾーストマニホールド (R) を取り外します。スパークプラグを取り付ける4つの穴に注意してください (青矢印)。



3 スパークプラグの細い突起に瞬間接着剤を少量塗布して、スパークケーブル8 (90mm) に差し込みます。

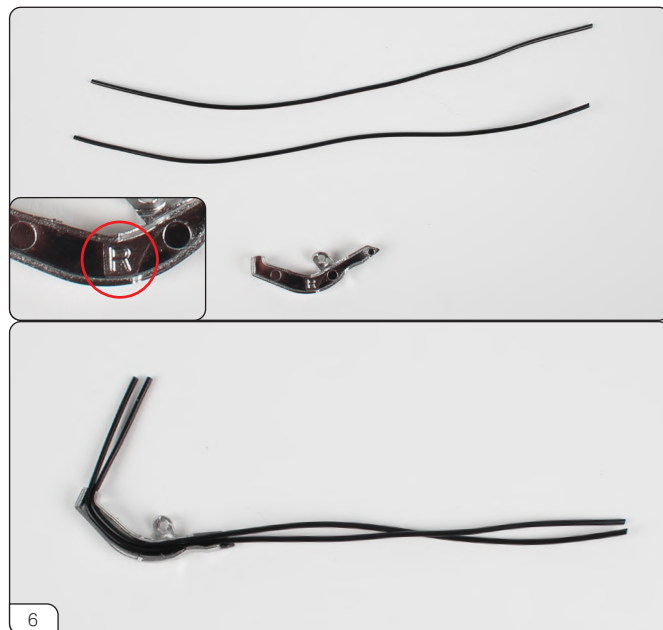


4 スパークプラグの太い突起を左端の穴 (青矢印) に押し込み、右下写真の向きに回します。

## ステージ⑬スパークプラグ&ケーブル・ケーブルシールド



同様にスパークプラグをスパークケーブル6 (100mm) に差し込み、青矢印の穴に押し込みます。



スパークケーブル1 (165mm) とスパークケーブル2 (165mm) を束ねます。これを画像のように赤丸印の付いたケーブル下部シールド (R) の凹んだ側 (下図) に押し込みます。



ケーブル下部シールド (R) のタブを、画像のようにエンジンブロックに合わせます (青矢印)。



ケーブル下部シールド (R) をDMネジで固定します。

## ステージ⑬スパークプラグ&ケーブル・ケーブルシールド



スパークプラグを青矢印の穴に差し込みます。



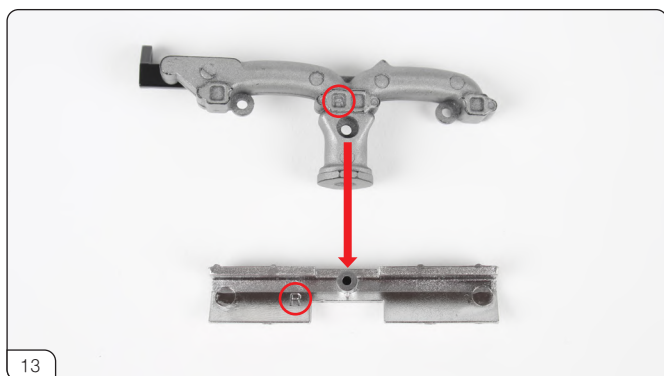
スパークプラグを青丸印の穴に差し込み、工程9と本工程のプラグを画像の向きに回します。



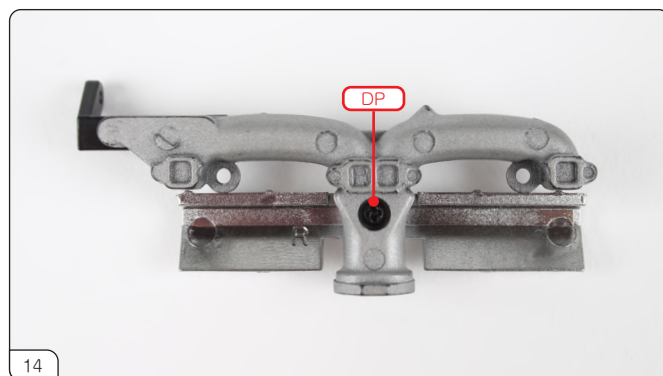
内側に出ているスパークケーブル（青矢印）の端を、3番目のスパークプラグ（青丸印）に差し込みます。



外側に出ているスパークケーブル（青矢印）の端を、4番目のスパークプラグ（青丸印）に差し込みます。

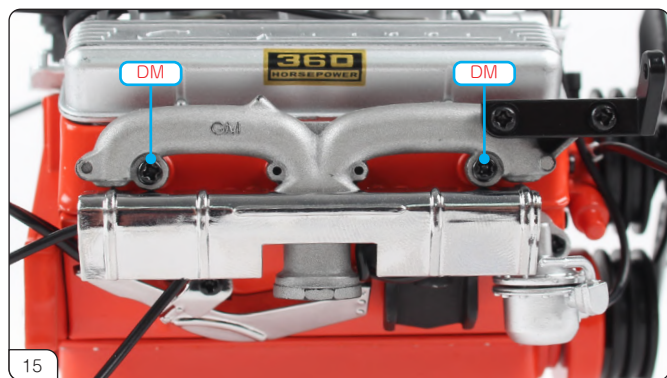


エキゾーストマニホールド(R)とケーブル上部シールド(R)を画像のように合わせます(赤矢印)。



2つのパーツをDPネジで固定します。

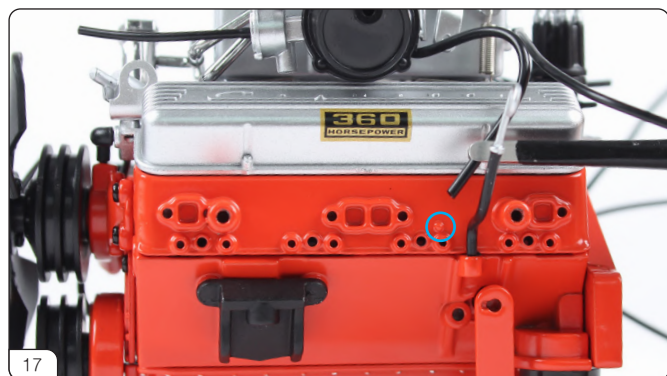
## ステージ⑬スパークプラグ&ケーブル・ケーブルシールド



工程1で取り外したDMネジ2本で、エキゾーストマニホールド (R) をエンジンブロックに固定します。



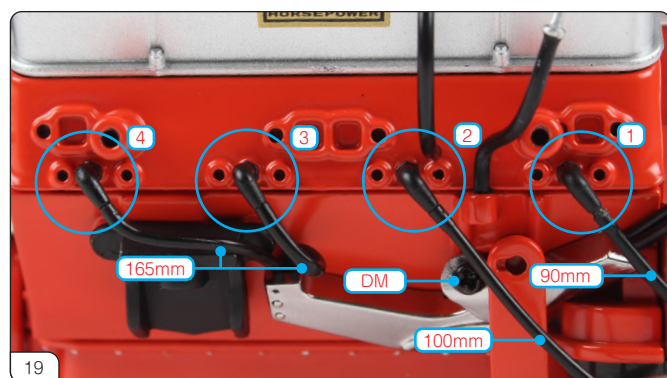
続いてエンジンブロックの反対側にスパークケーブルなどを取り付けます。エキゾーストマニホールド (L) を固定しているの2本のDMネジを外し、エキゾーストマニホールド (L) を取り外します。



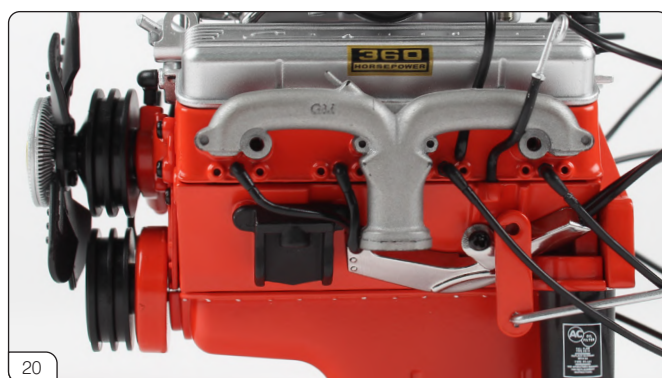
フューエルインジェクションユニットから出ているケーブルの端を、小さな突起 (赤丸印) にはめ込みます。



これまでの工程と同様に、スパークプラグとスパークケーブルを4つの穴に取り付けていきます (青矢印)。

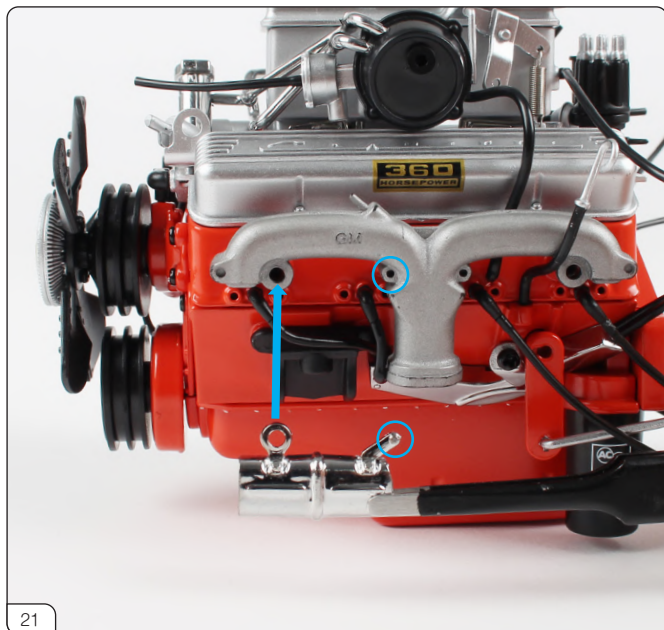


工程3～12を繰り返して、4本のスパークプラグケーブル (青丸印) とケーブル下部シールド (L) を取り付けます。

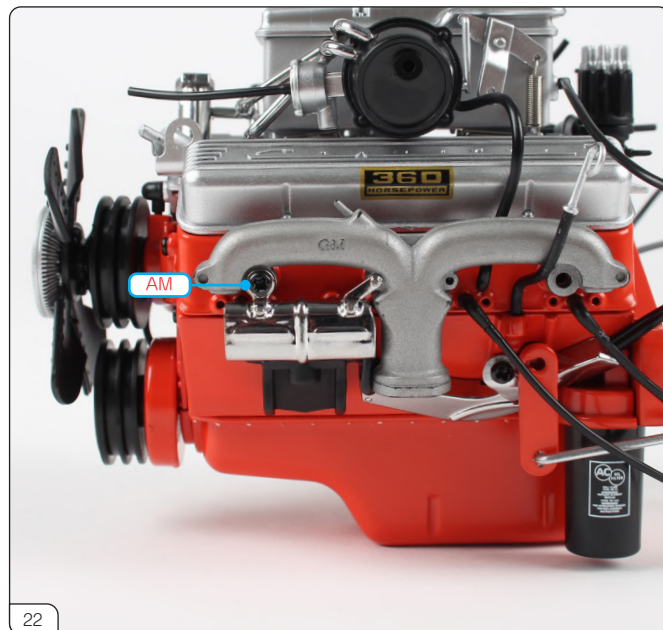


エキゾーストマニホールド (L) を元の位置に取り付けます。

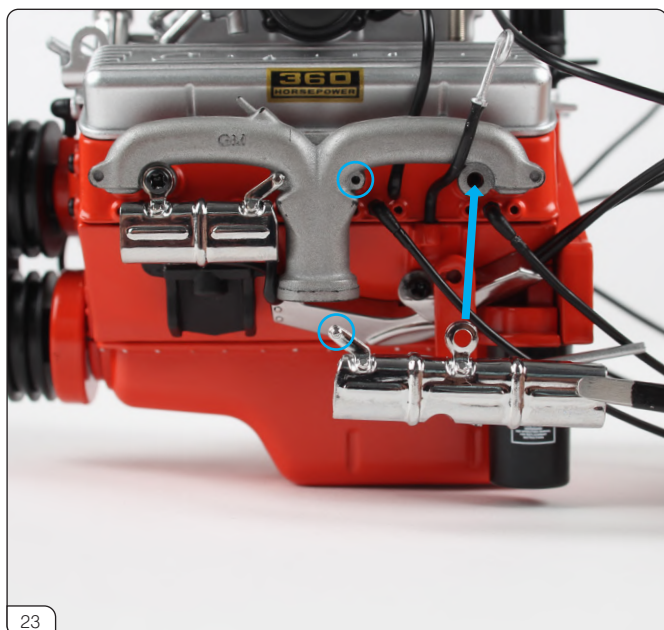
## ステージ⑬スパークプラグ&ケーブル・ケーブルシールド



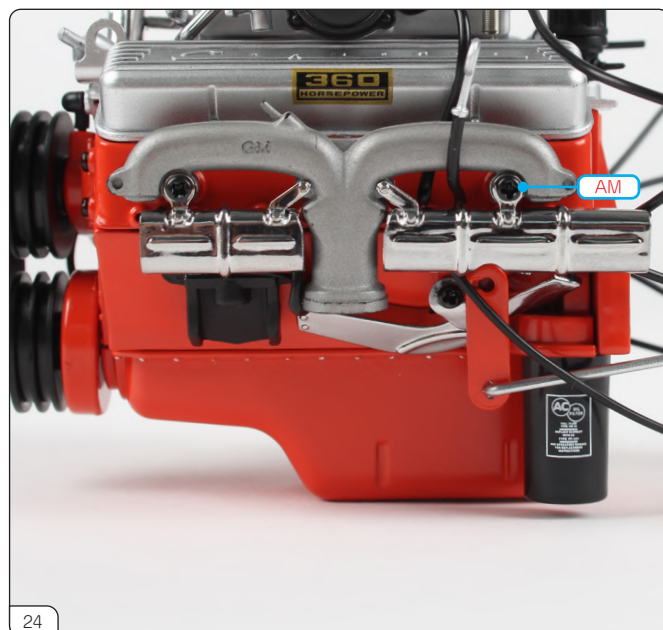
左ケーブルシールド (1) を取り付けます。ネジ穴 (青矢印) と突起 (青丸印) をエキゾーストマニホールド (L) に合わせます。



左ケーブルシールド (1) をAMネジで固定します。



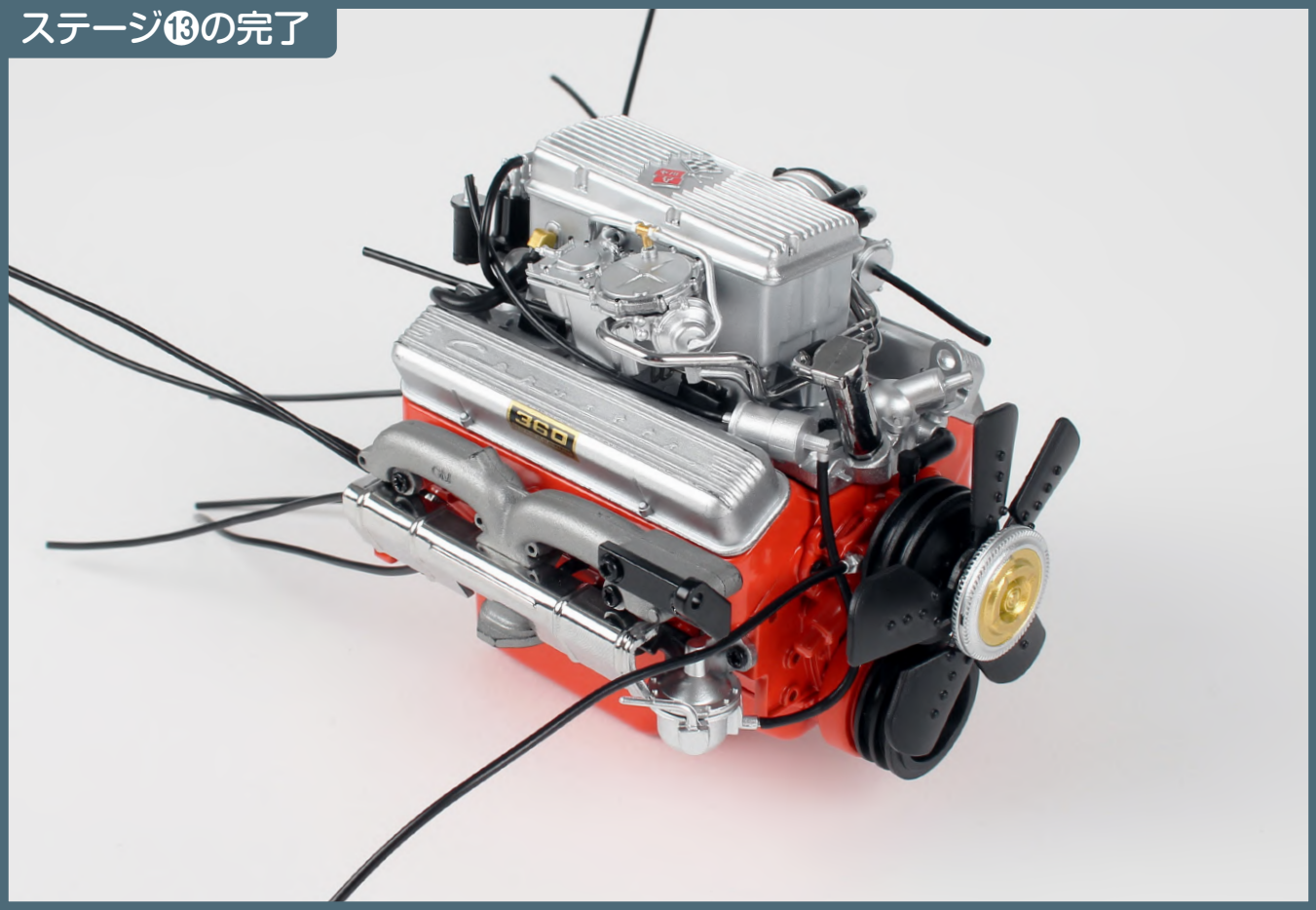
左ケーブルシールド (2) をエキゾーストマニホールド (L) に合わせます。



左ケーブルシールド (2) をAMネジで固定します。

## ステージ⑬スパークプラグ&ケーブル・ケーブルシールド

ステージ⑬の完了



## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか

オルタネーターを取り付け、スパークケーブルをイグニッションコイルに接続。  
ギアボックスとエンジンブロックもセッ  
トします。

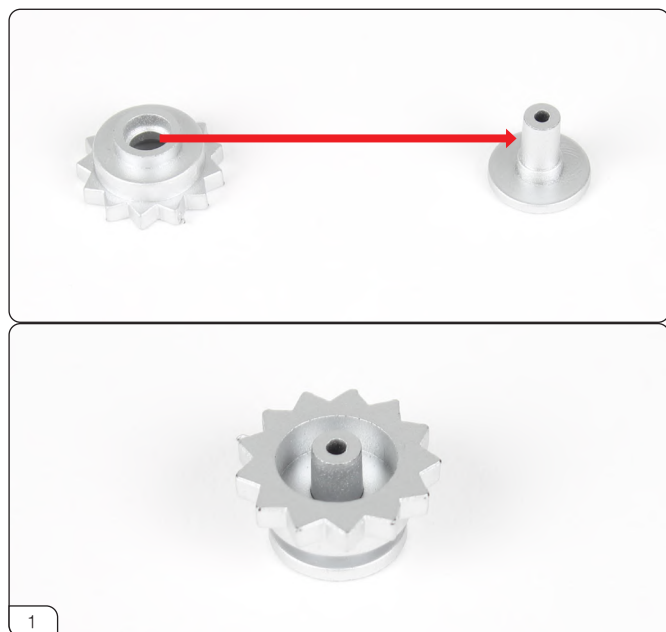


### ステージ⑭パーツリスト

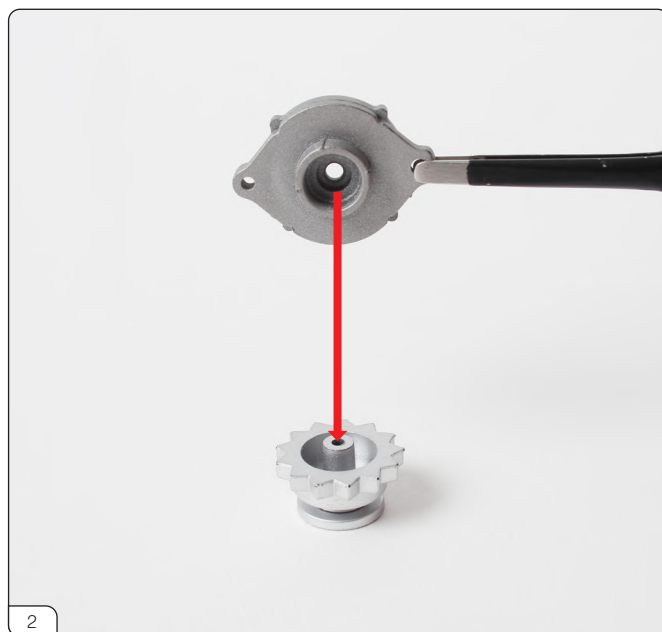
| 名称             | 名称         |
|----------------|------------|
| トップケーブルシールド    | プーリー (2)   |
| 左ケーブルシールド      | コイルカバー     |
| 右ケーブルシールド      | ホース (26mm) |
| オルタネーター (リア)   | ベルト (大)    |
| オルタネーター (フロント) | ベルト (小)    |
| ステアリングポンプキャップ  | APネジ×3     |
| ステアリングポンプブラケット | EPネジ×3     |
| ステアリングポンプカバー   | FPネジ×2     |
| オルタネーターブラケット   | DMネジ×6     |
| ギアボックスステッカー    | FMネジ×2     |
| コイル            | GMネジ×3     |
| プーリー (1)       |            |



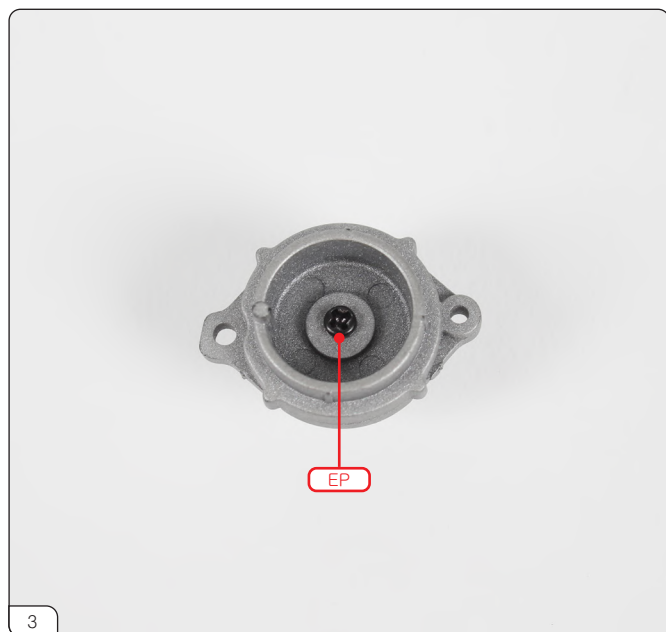
## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



画像のようにコイルをコイルカバー中央の穴にはめ込みます。



オルタネーター（フロント）をコイルの支柱に合わせて押し込みます。



2つのパーツをEPネジで固定します。

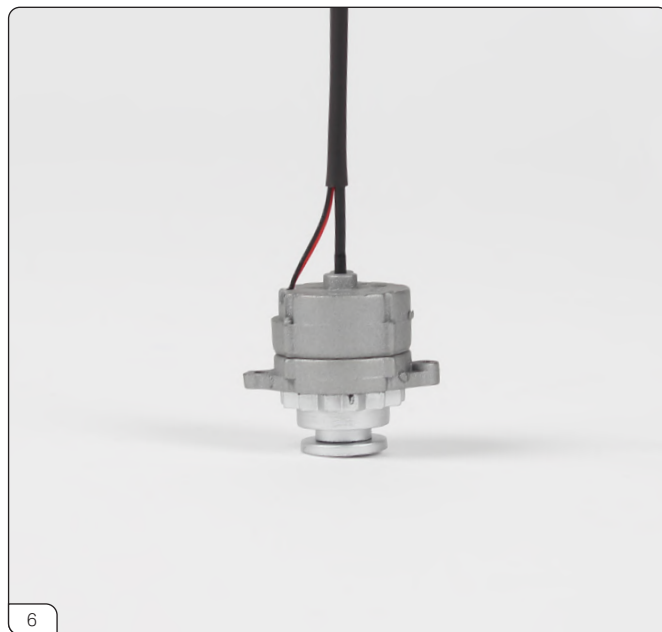


オルタネーター（リア）の裏側にある穴（赤丸印）を、赤矢印の突起（矢印）に合わせてます。

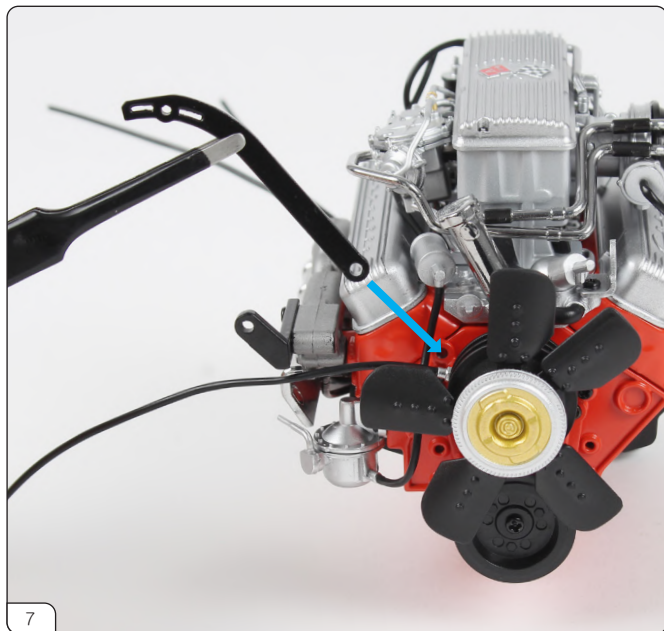
## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



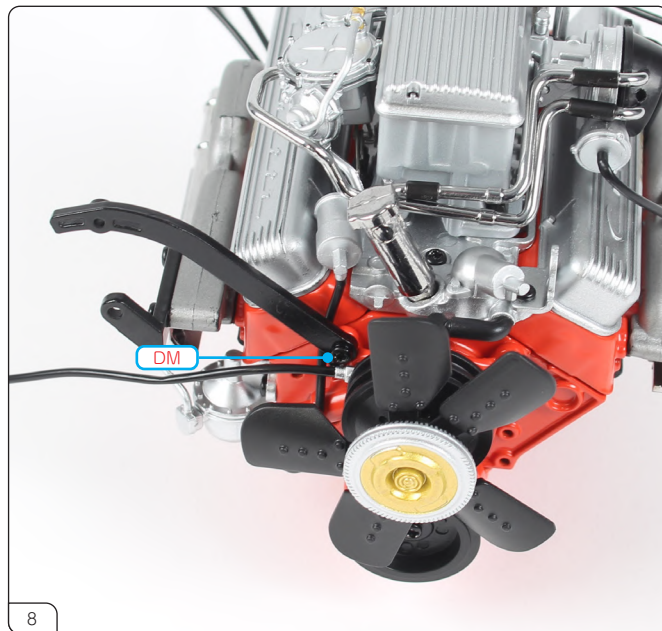
横から見た状態です。



しっかりと押し込みます。

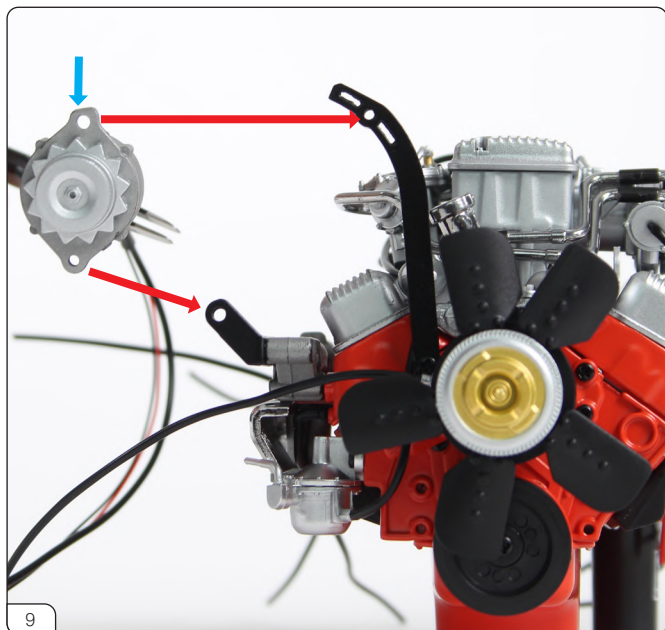


エンジンブロックにオルタネーターブラケットを取り付けます。オルタネーターブラケットを冷却ファン後方の穴（青矢印）に合わせます。

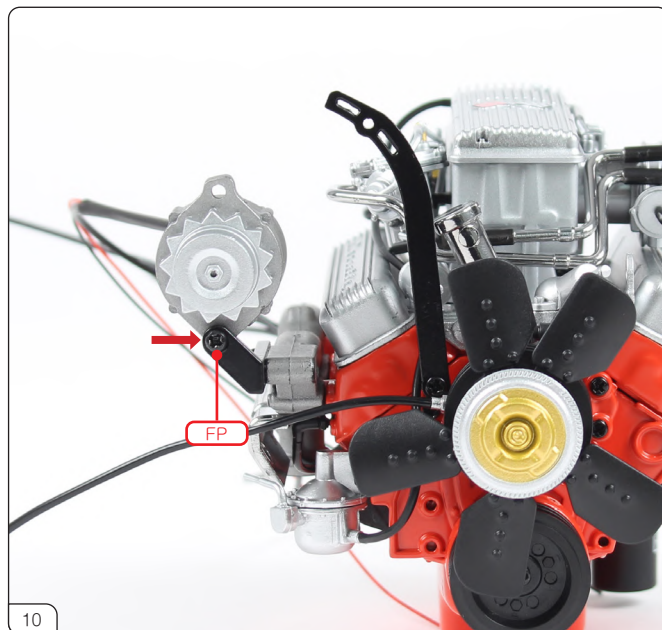


DMネジで固定します。

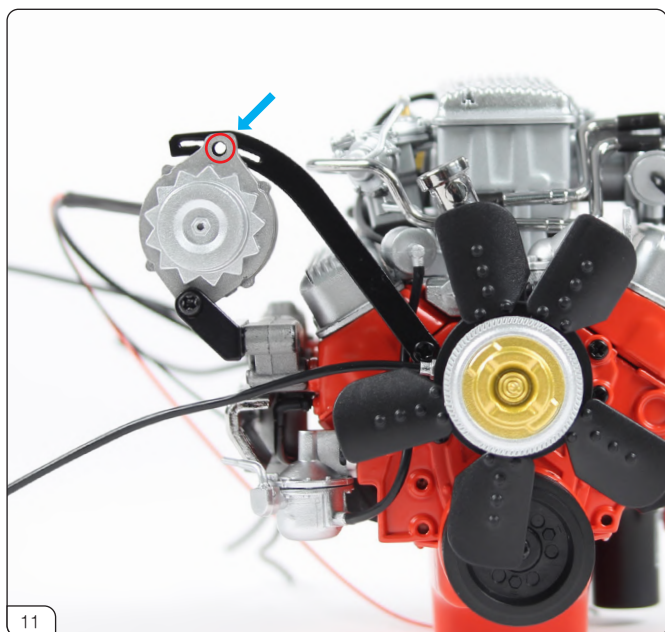
## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



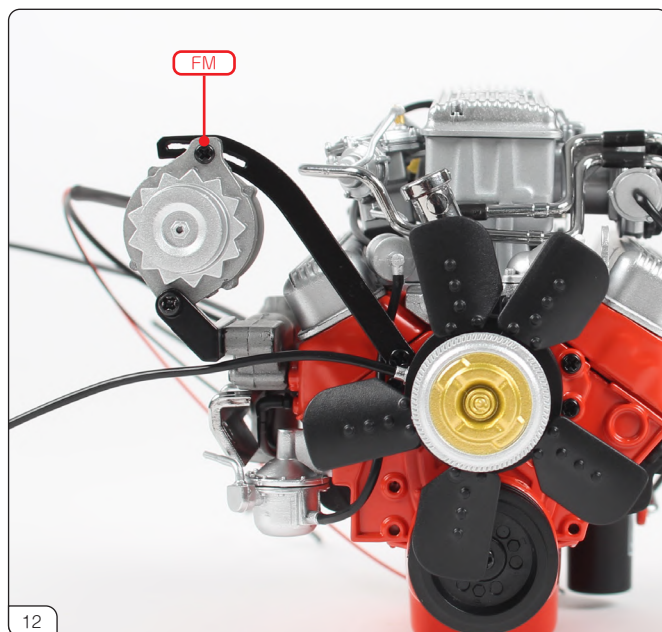
オルタネーターブラケットを垂直に持ち上げます。赤矢印のネジ穴で固定する作業です。オルタネーターの向きに注意してください。ネジ穴の頭部がフラットなほうを上に向けます（青矢印）。



まず、下方のタブにFPネジで固定します。

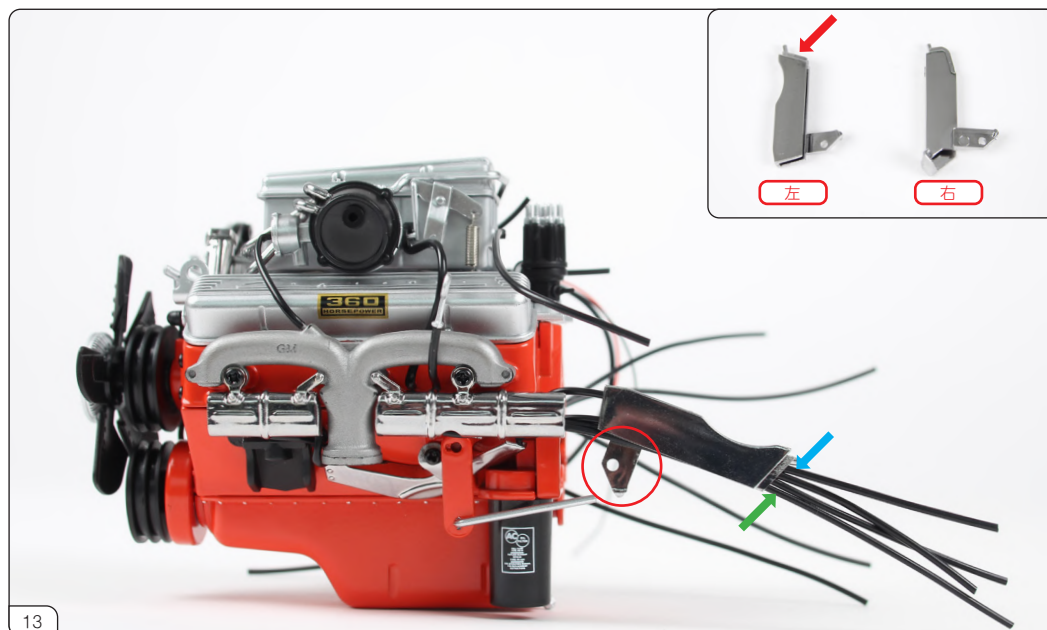


オルタネーターブラケットを下げて（青矢印）。ネジ穴を合わせます（赤丸印）。

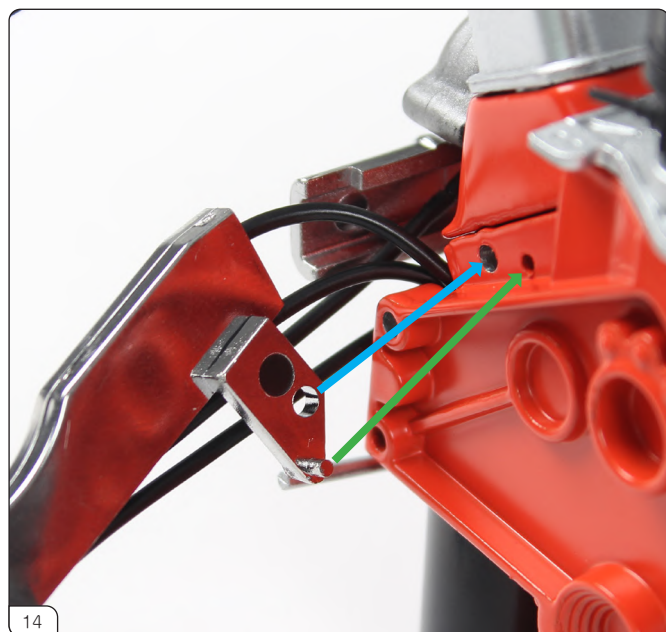


オルタネーターをFMネジで固定します。

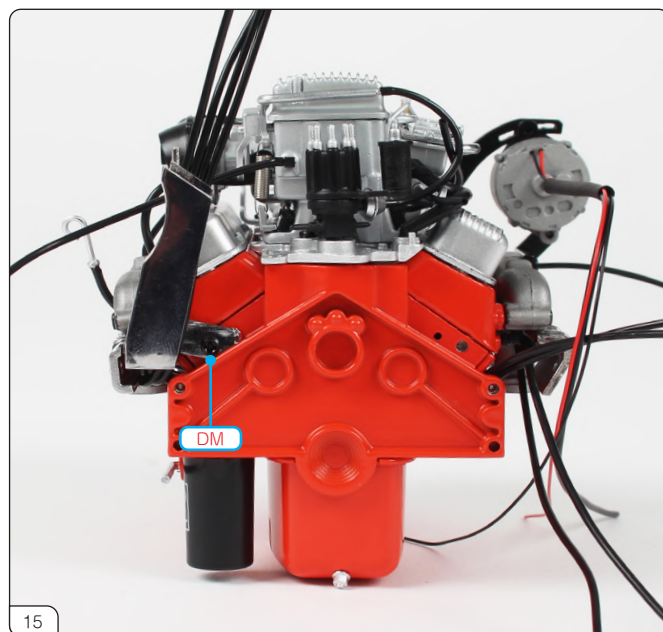
## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



左ケーブルシールドのタブを下向きにし（赤丸印）、スパークケーブルをその内側に束ねます。青矢印の長いスパークケーブル（165mm）から緑矢印の短いスパークケーブルまで4本です。右上写真のように左右のケーブルシールドの形状に注意してください。

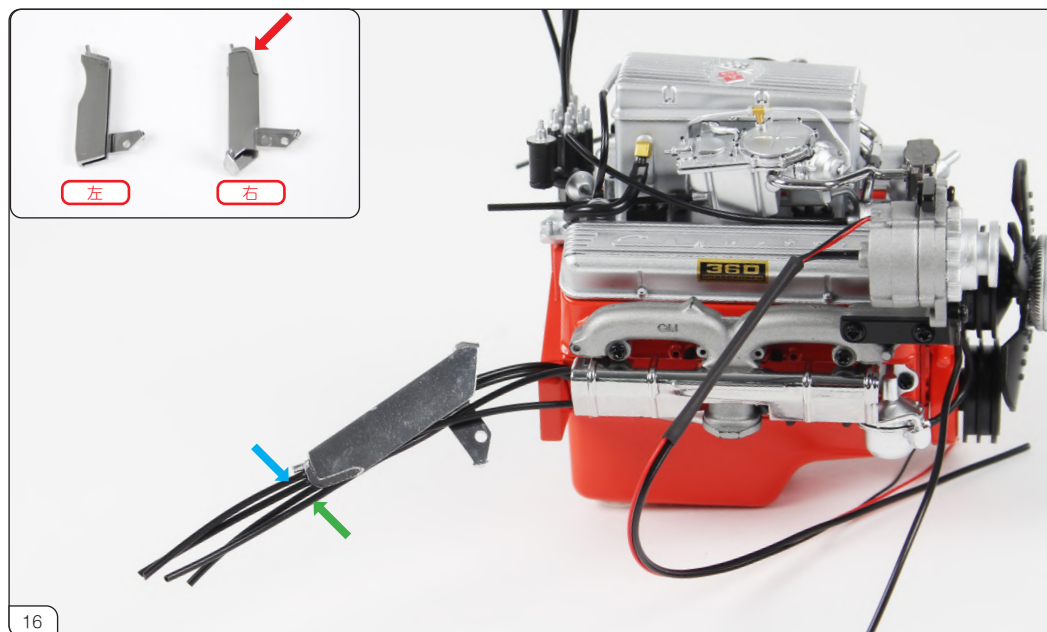


左ケーブルシールドを取り付ける大小の穴をエンジンブロックに確認します（緑矢印・青矢印）。

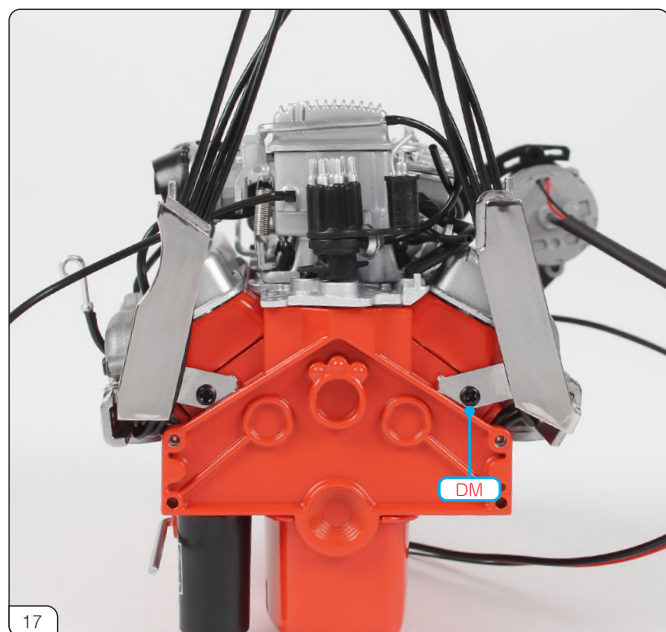


左ケーブルシールドを所定の位置に配置し、DMネジで固定します。

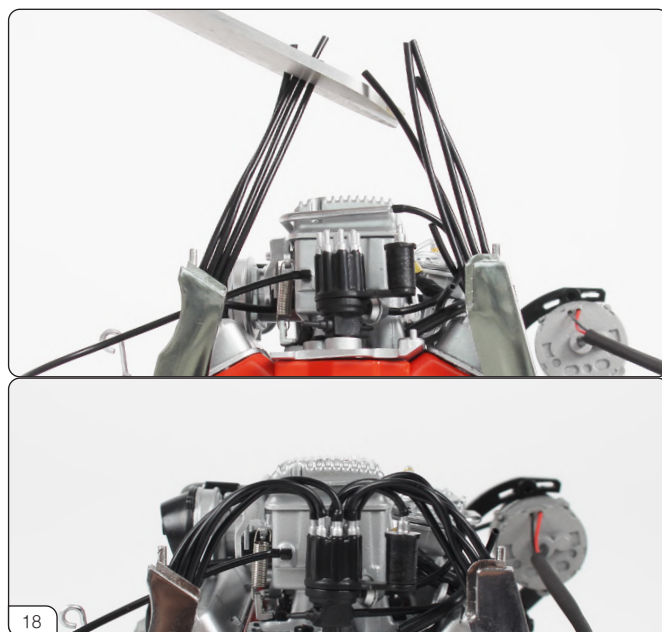
## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



続いて右ケーブルシールドです。左上写真のように左右のケーブルシールドの形状に注意してください。前工程と同じように4本のケーブルを束ねます。

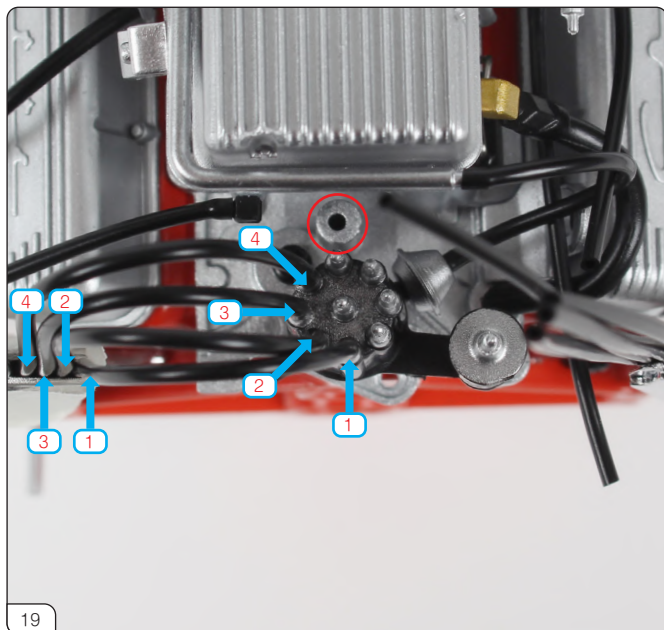


画像のように右ケーブルシールドをDMネジで固定します。

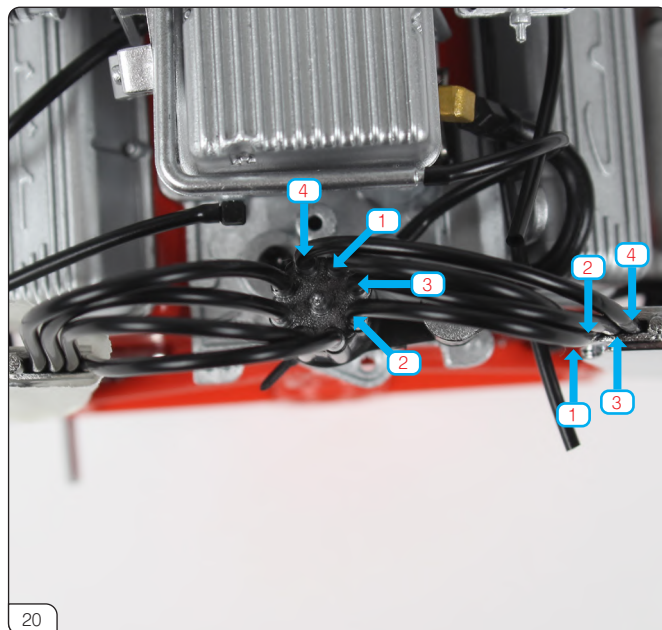


スパークケーブルを張り、同じ長さに切り揃えます。工程19と工程20を参照して、何本かのスパークケーブルを試着してみましょう。最終的な長さは工程25と工程26を参照して、トップケーブルシールドを装着できるように調整しながら適宜切り揃えます。トップケーブルシールドを装着する前、最終的には下の画像のようなケーブル配置となります。

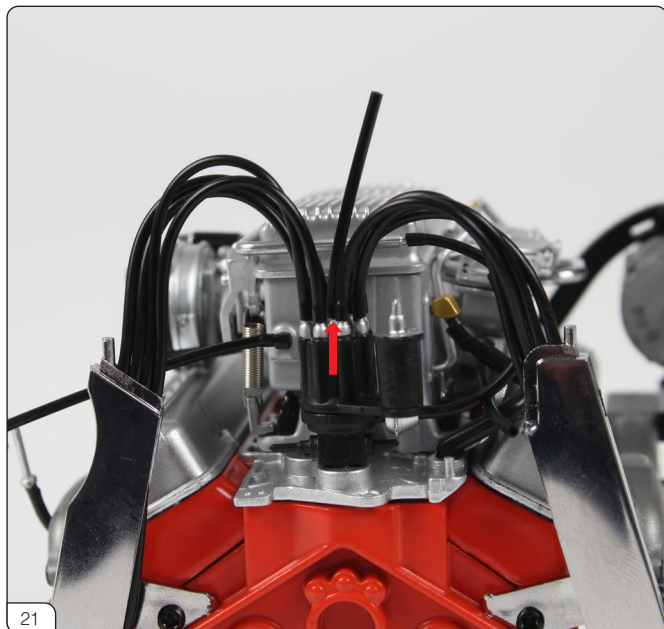
## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



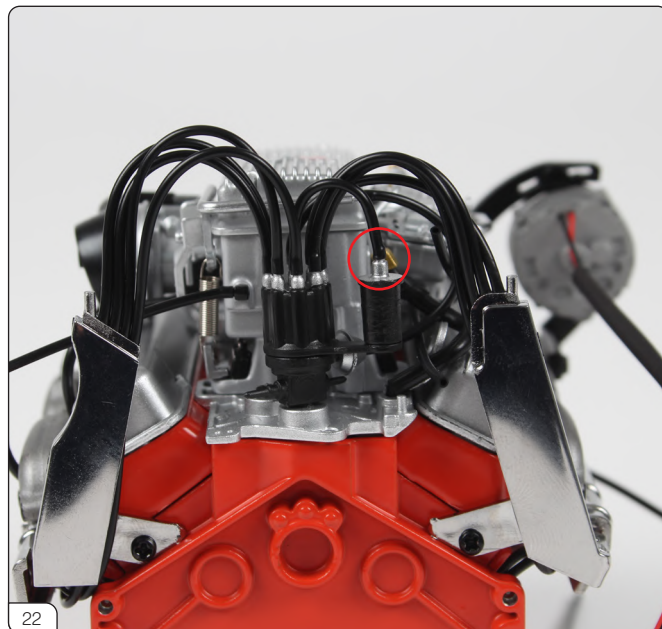
スパークケーブルをイグニッションコイルに接続していきます。最初は左ケーブルシールドに束ねたスパークケーブルです。1から始めて時計回りに接続していきます。番号の対応を確認しながら確実に作業を進めてください。赤丸印の穴は、トップケーブルシールドの裏側にある突起が入る穴です。



続いて右ケーブルシールドに束ねたスパークケーブルです。同様に接続してください。

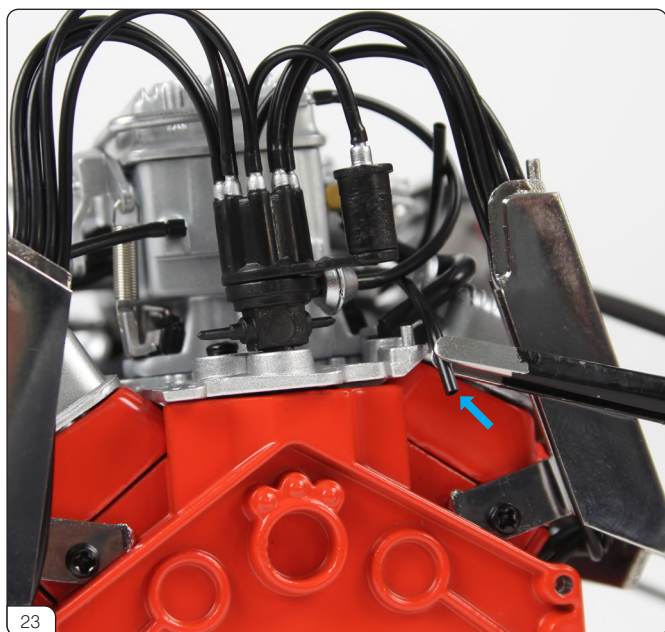


イグニッションコイルの中央にある突起に、ホース (26mm) を接続します (赤矢印)。

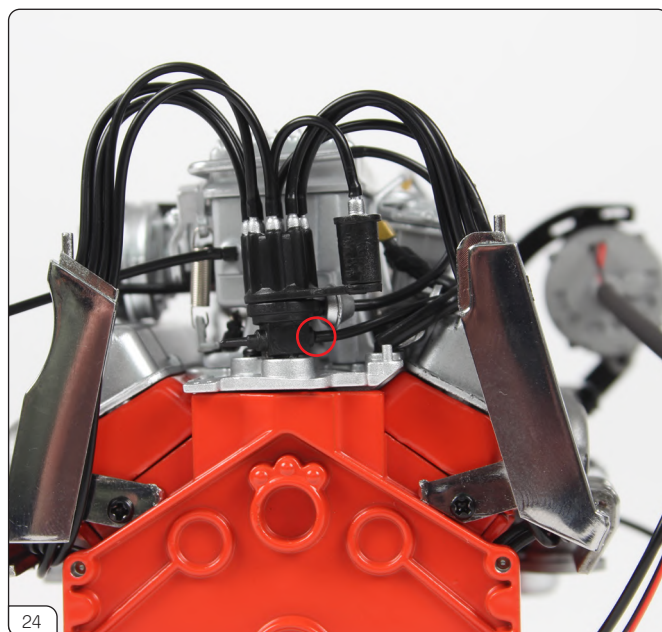


ホース (26mm) のもう一方の端を、赤丸印に接続します。

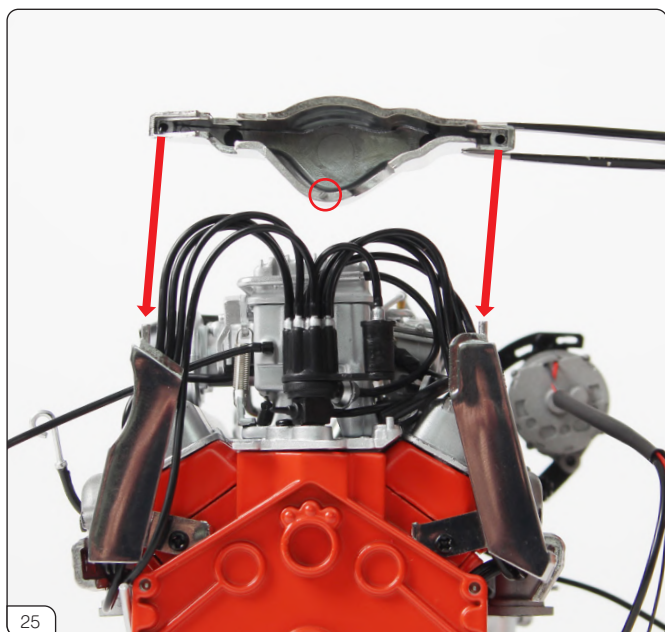
## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



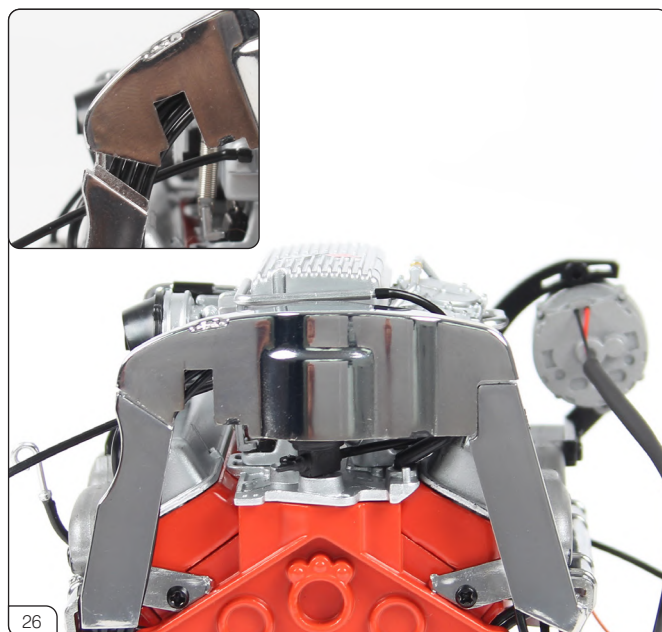
画像でフリーとなっているホースを接続します (青矢印)。



フリーとなっているホースをイグニッションコイルの下にある突起 (赤丸印) に差し込みます。



トップケーブルシールドをエンジンブロックに合わせます (赤矢印)。トップケーブルシールドの突起は、工程19で確認した穴にはめ込みます。



まず左側のスパークケーブルをトップケーブルシールドに入れ、次に右側を入れます。左右のスパークケーブルの収まり具合を確認しながら、トップケーブルシールドをエンジンブロックに配置します。

## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



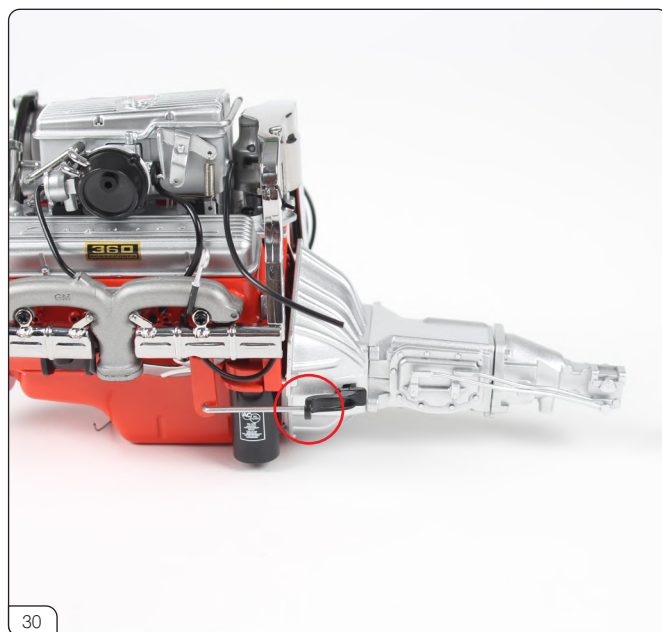
ステージ⑧で組み立てたギアボックスに、ネジ穴をふさぐギアボックスステッカーを貼ります（赤矢印）。



台紙を剥がして慎重に貼ってください。。

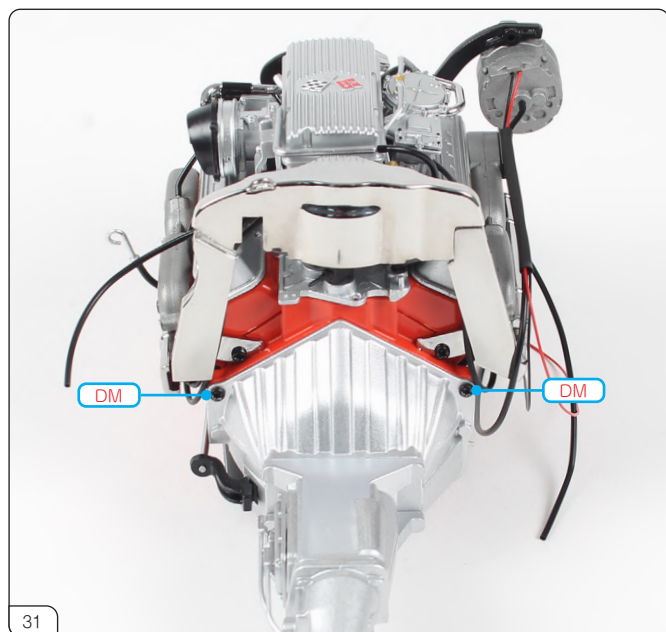


ギアボックスをエンジンブロックに取り付けます。ギアボックスの2つの突起とエンジンブロックの2つ穴がガイドになります。



リンケージの端がリンケージブラケットの穴（赤丸印）に収まるようにエンジンブロックに取り付けます。

## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



DMネジ2本で固定します。

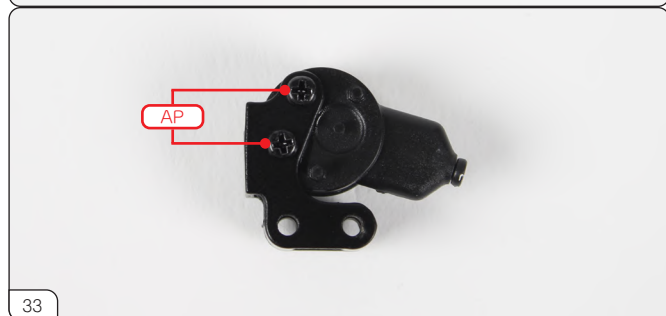


32a



32

ステアリングポンプキャップとステアリングポンプカバーを合わせます。ステアリングポンプカバーの突起（赤丸印）が、ステアリングポンプキャップの切り欠きに合うように押し込みます。



33

2本の突起（赤丸印）が上を向くように、ステアリングポンプキャップを置きます。これにステアリングポンプブラケットを合わせて、APネジ2本で固定します。



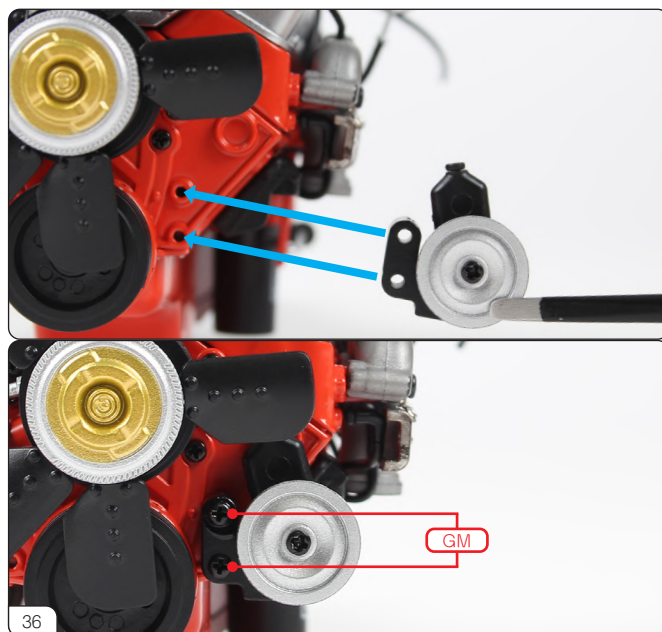
34

プーリー（1）とプーリー（2）を合わせ、しっかりと押し付けます。

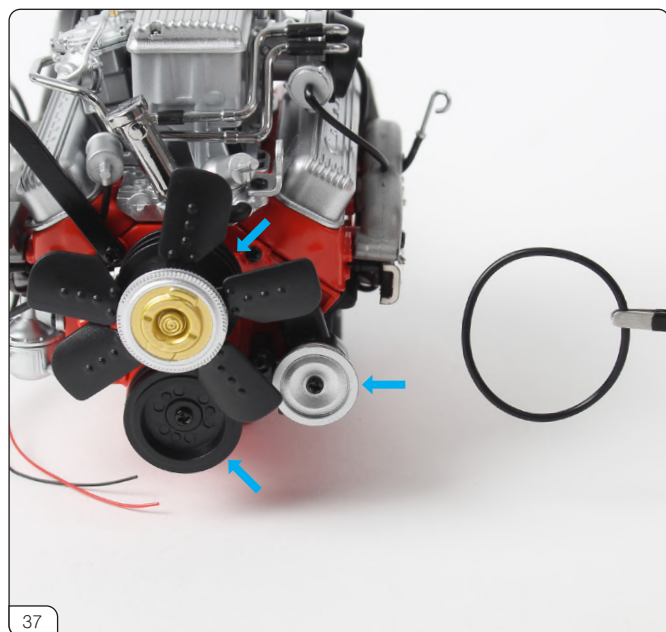
## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか



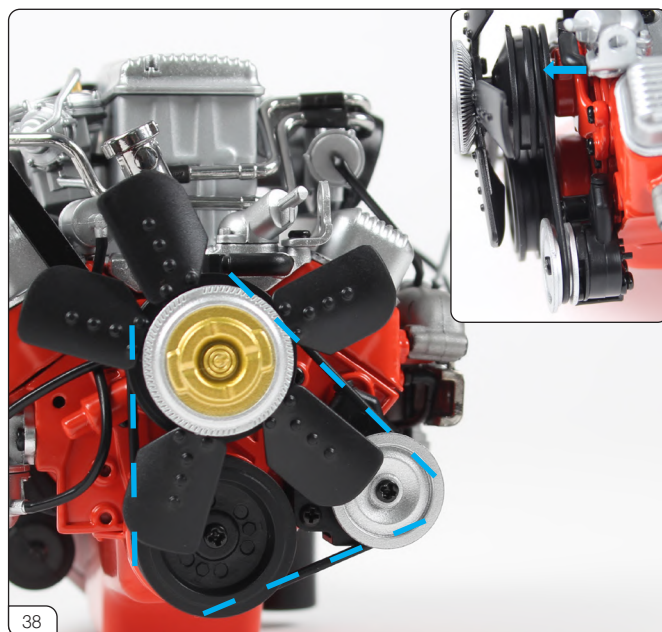
プーリーをステアリングポンプキャップ中央のネジ穴に押し込んで、EPネジで固定します。



冷却ファンの横にある2つのネジ穴にステアリングポンプブラケットのネジ穴を合わせ、GMネジ2本で固定します。

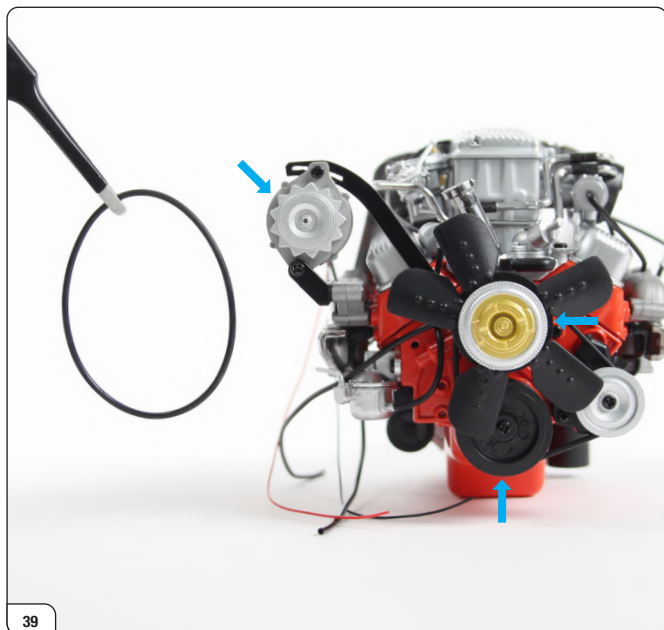


ベルト (小) を取り付けます。2つのセンタープーリーとステアリングポンプキャップのプーリーにベルトを掛けます (青矢印)。

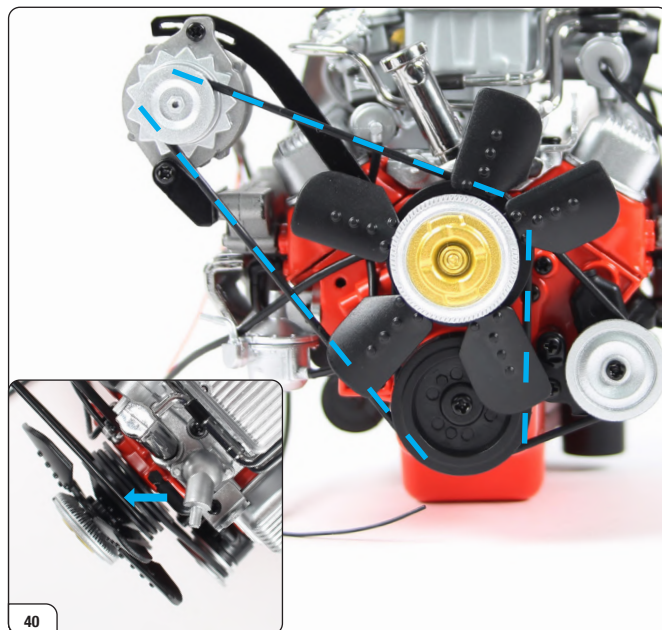


ベルト (小) をセンタープーリーの内側の溝 (右上写真) とステアリングポンプキャップのプーリーに掛けます。青破線が掛けられたベルト (小) となります。

## ステージ⑭オルタネーター・ベルトほか

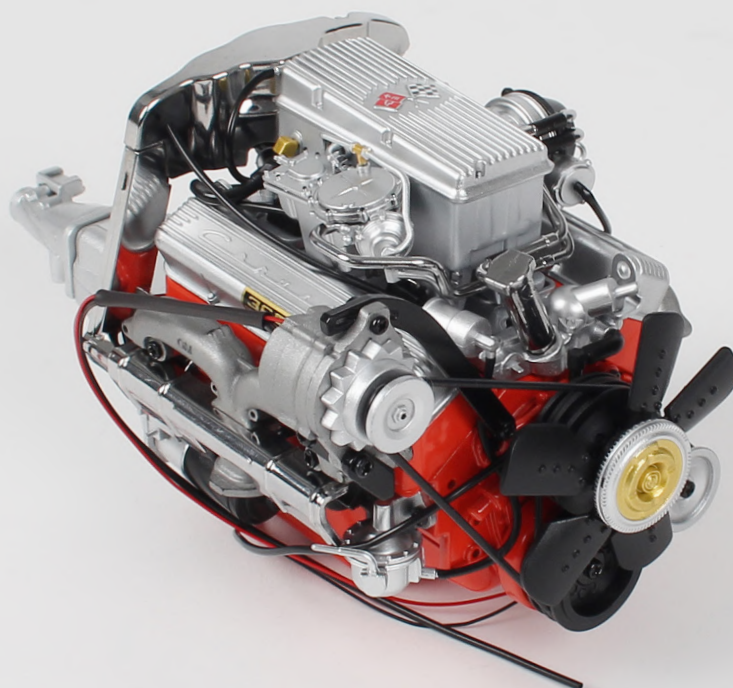


ベルト(大)を2つのセンタープーリーとオルタネーターのプーリーに掛けます(青矢印)。



ベルト(大)をセンタープーリー(左下写真)とオルタネーターに掛けます。青破線が掛けられたベルト(大)となります。

## ステージ⑭の完了



## ステージ⑮左コントロールアーム

ホイールのコントロールアームとブレーキドラムを組み立てます。



### ステージ⑮ パーツリスト

| 名称                | 名称     |
|-------------------|--------|
| ブレーキドラム (L)       | CMネジ×2 |
| ドラムダストカバー         | DMネジ×5 |
| エアスクープ (L1、L2)    | IMネジ×5 |
| 左サスペンションアップライト    | JMネジ×2 |
| コントロールアーム (R)     |        |
| コントロールアーム (L)     |        |
| コントロールアームシャフト (L) |        |
| コントロールアームシャフト (R) |        |
| ブレーキホース           |        |
| ワッシャー             |        |



ブレーキドラム (L)



ドラムダストカバー



エアスクープ (L1、L2)



左サスペンションアップライト



コントロールアーム (R)



コントロールアーム (L)



コントロールアームシャフト (R)



コントロールアームシャフト (L)



ブレーキホース



ワッシャー



CM×2



DM×5

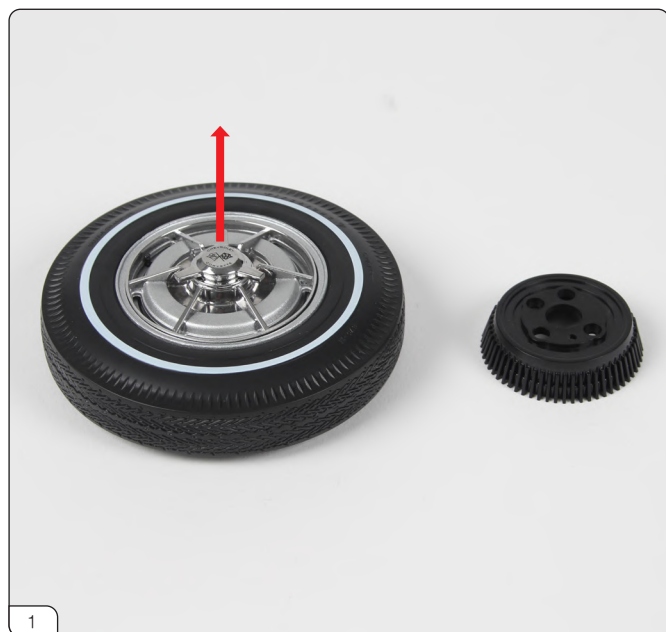


IM×5



JM×2

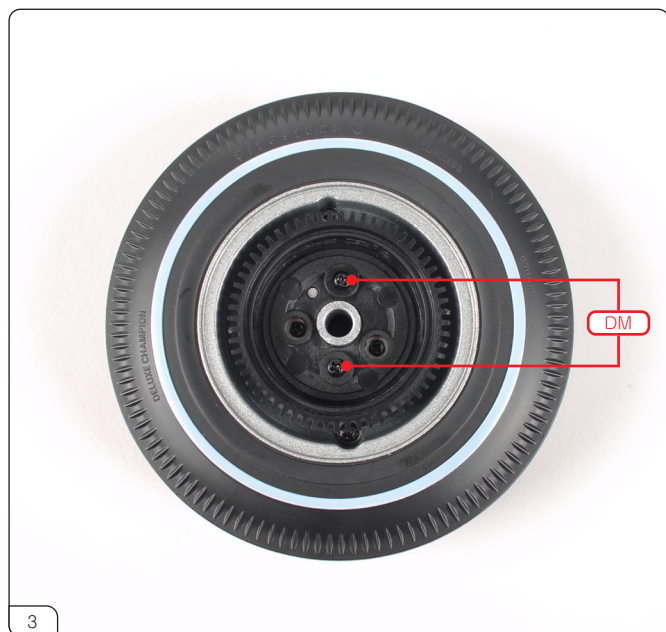
## ステージ⑮左コントロールアーム



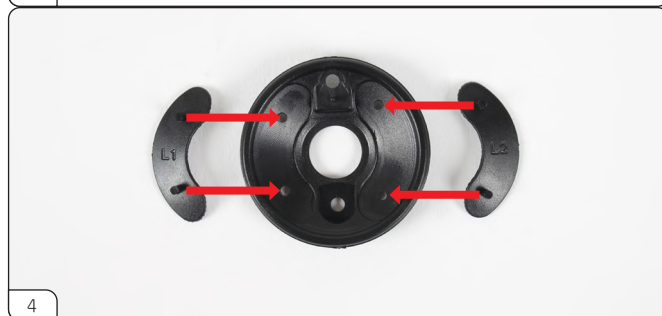
ステージ④で組み立てたタイヤにブレーキドラム (L) を取り付けます。まずタイヤのスリーパスピナー (矢印) を取り外します。



ブレーキドラム (L) のネジ穴 (青丸印) を、タイヤのリムのネジ穴 (赤丸印) に合わせます。



ブレーキドラム (L) を取り付け、DMネジ2本で固定します。



エアスクープ (L1) とエアスクープ (L2) をドラムダストカバーに合わせます。「L」字 (赤丸印) の向きに注意してください。

## ステージ⑮左コントロールアーム



エアスcoop (L2) をドラムダストカバーにはめ込みます (赤矢印)。



エアスcoop (L1) をカバーにはめ込み、ブレーキホースを取り付けます。



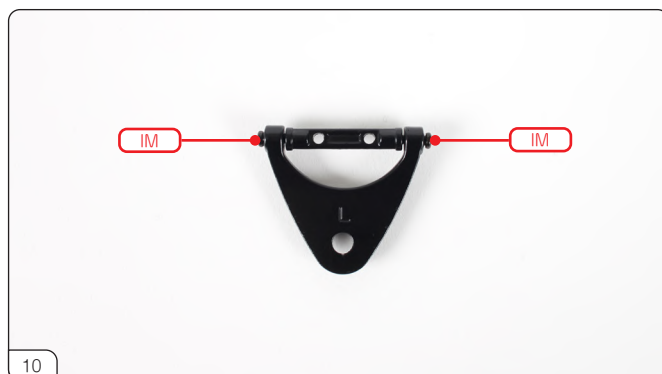
小さな突起にブレーキホースを差し込みます。



コントロールアームとコントロールアームシャフトを画像のように配置します。パーツに記される「L」と「R」(赤丸印)を間違わないようにしてください。



左コントロールアームシャフト、左コントロールアーム、IMネジを配置します。



IMネジで2つのパーツを固定します。

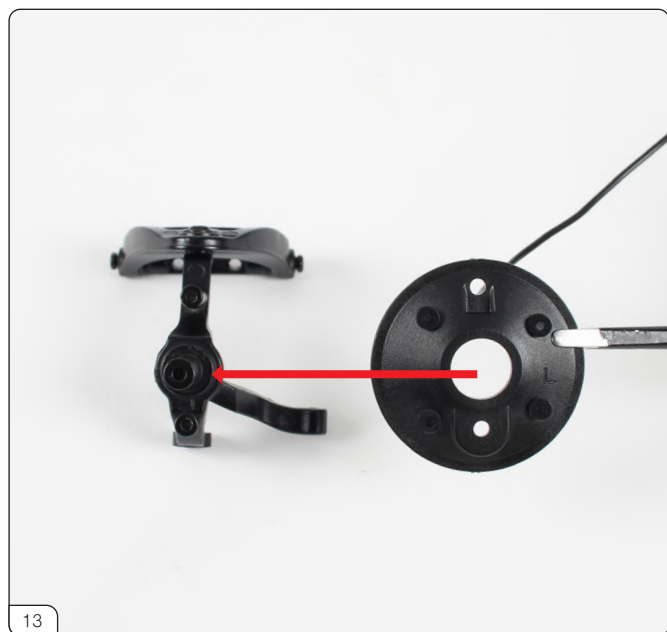
## ステージ⑮左コントロールアーム



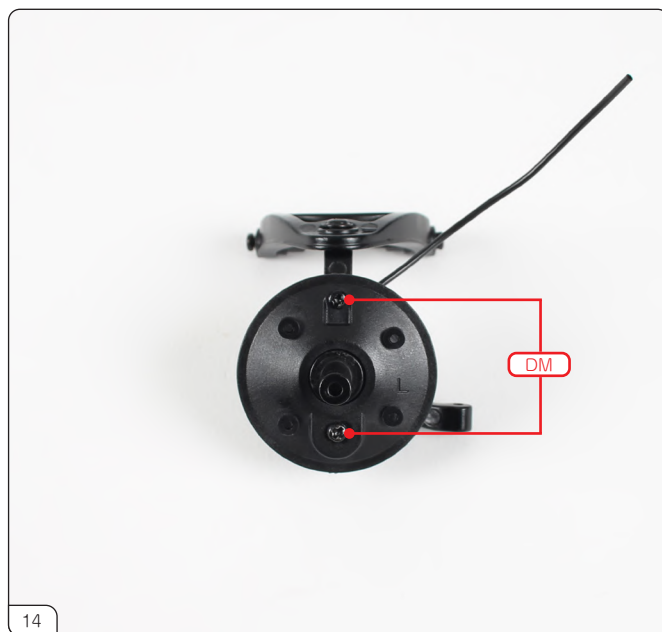
左サスペンションアップライトに左コントロールアームを合わせます。



左コントロールアームをJMネジで固定します。



ドラムダストカバーを左サスペンションアップライトに取り付けます (赤矢印)。



2つのパーツをセットし、DMネジ2本で固定します。

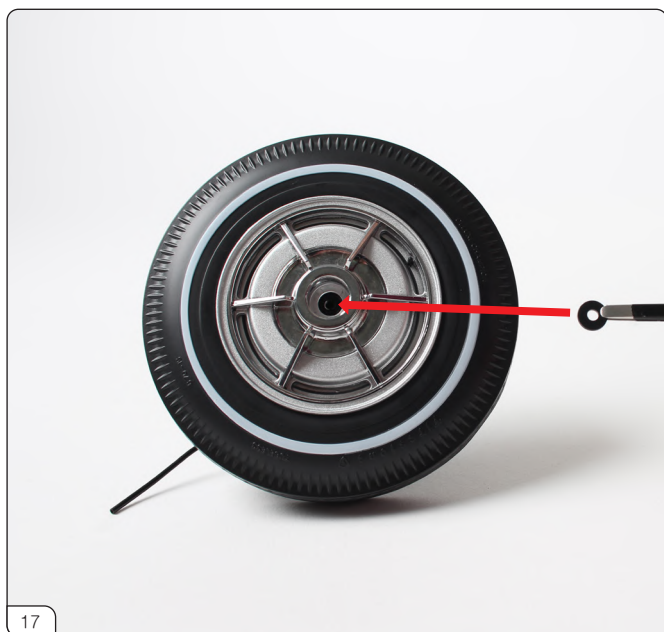
## ステージ⑮左コントロールアーム



画層のように左サスペンションアップライトをホイールに合わせます (赤矢印)。



左サスペンションアップライトをホイールにはめ込みます。



左サスペンションアップライトを保持したままホイールを裏返し、ホイールカバーの中央にワッシャーを配置します (矢印)。

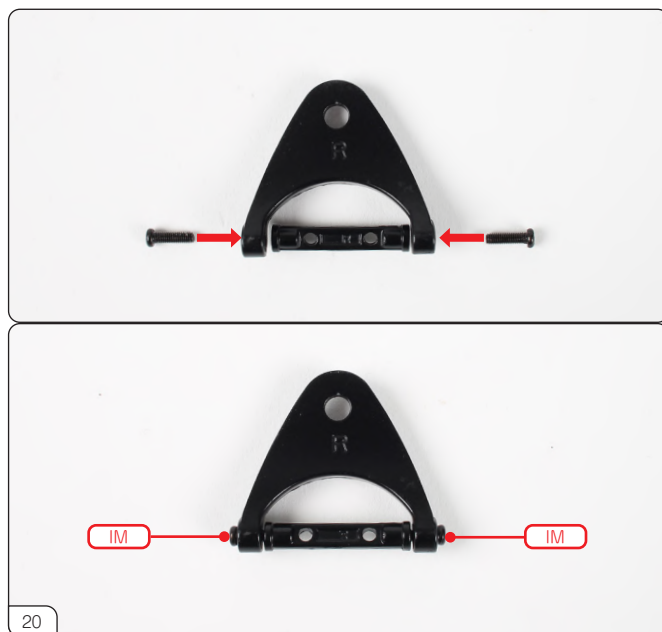


ワッシャーを通して、左サスペンションアップライトとホイールをCMネジで固定します。ホイールがスムーズに回転することを確認してください。

## ステージ⑮左コントロールアーム



スリーブスピナー (矢印) を取り付けます。



工程9・10と同様に、右コントロールアームシャフト、右コントロールアームをIMネジで固定します。

## ステージ⑮の完了

